

**令和元年度
石川県廃棄物排出量実態調査報告書
(平成 30 年度実績)**

令和 2 年 3 月

石川県生活環境部

はじめに

石川県は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の5第1項の「廃棄物処理計画」を、ふるさと石川の環境を守り育てる条例第21条第2項第2号により、平成17年3月作成の石川県環境総合計画（第2編第2章）に定め、循環型社会の形成に向けた行動目標を制定している。

本県では、本計画に基づき、排出者や処理業者に対する支援や指導を行うほか、県内の産業廃棄物の発生、処理、減量化、再生利用等の状況を把握し、本計画の点検・対処を行うため、毎年、「石川県廃棄物排出量実態調査」を行っており、本書は令和元年度調査（平成30年度実績）の結果をとりまとめたものである。

本県における平成30年度の状況は、前年度に比べ発生量で36千ト減少、排出量で51千ト減少しており、再生利用率は0.9ポイント上昇していた。また、最終処分量は0.3ポイント上昇したものの、行動目標134千トを達成する81千トであった。

引き続き循環型社会の形成のため、産業廃棄物の発生量の削減、減量化及び再生利用の拡大に向け、各主体ごとに取り組みを進めていく必要がある。

発生量、排出量、再生利用量及び最終処分量の推移

(単位:千t/年)

	発生量	排出量	再生利用量	最終処分量
平成20年度	3,291	3,110 (100%)	1,508 (48.5%)	235 (7.6%)
平成21年度	3,221	3,069 (100%)	1,503 (49.0%)	208 (6.8%)
平成22年度	3,153	2,981 (100%)	1,385 (46.5%)	263 (8.8%)
平成23年度	3,291	3,115 (100%)	1,595 (51.2%)	146 (4.7%)
平成24年度	3,283	3,073 (100%)	1,586 (51.6%)	88 (2.9%)
平成25年度	3,501	3,327 (100%)	1,801 (54.1%)	89 (2.7%)
平成26年度	3,491	3,269 (100%)	1,865 (57.0%)	69 (2.1%)
平成27年度	3,528	3,329 (100%)	1,887 (56.7%)	77 (2.3%)
平成28年度	3,566	3,386 (100%)	1,912 (56.5%)	75 (2.2%)
平成29年度	3,408	3,223 (100%)	1,766 (54.8%)	73 (2.3%)
平成30年度	3,372	3,171 (100%)	1,766 (55.7%)	81 (2.6%)
増減	△ 36	△ 51	△ 0 (0.9ポイント)	8 (0.3ポイント)

注1) 増減は平成30年度から平成29年度との差

注2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（種類別）

(単位:千t/年)

種類	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H29	H30	増減	H29	H30	増減	H29	H30	増減
合計	3,223	3,171	△ 51	1,766	1,766	△ 0	73	81	8
汚泥	1,362	1,335	△ 27	95	118	22	22	20	△ 1
がれき類	970	1,004	34	958	986	28	12	19	7
ばいじん	241	168	△ 73	243	170	△ 73	1	1	△ 0
動物のふん尿	181	179	△ 3	144	142	△ 2	0	0	0
木くず	98	99	0	67	70	3	1	1	△ 0
廃プラスチック類	66	70	5	39	41	2	6	7	1
ガラス陶磁器くず	61	71	10	54	63	9	7	8	1
その他	243	246	3	164	175	12	24	26	2

注1)増減は平成30年度から平成29年度との差

注2)四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（業種別）

(単位:千t/年)

業種	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H29	H30	増減	H29	H30	増減	H29	H30	増減
合計	3,223	3,171	△ 51	1,766	1,766	△ 0	73	81	8
農業	182	180	△ 3	145	142	△ 2	0	0	0
鉱業	50	50	0	13	13	0	0	0	0
建設業	1,166	1,229	63	1,110	1,167	57	30	33	3
製造業	467	484	17	159	186	27	22	23	1
電気・水道業	1,284	1,154	△ 131	285	202	△ 83	17	21	4
その他	73	74	1	54	55	1	4	4	△ 0

注1)増減は平成30年度から平成29年度との差

注2)四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査に関する基本的事項	1
第2節 調査方法及び推計方法の概要	4
第2章 集計の概要	11
第1節 集計の概要	11
第2節 集計結果の利用上の留意事項	13
第3章 調査結果	15
第1節 調査結果の概要	15
第2節 廃棄物の種類別の結果	16
第3節 業種別の結果	21
第4節 業種別の結果の詳細	24
第5節 地域別の結果	38
第4章 経年変化	40
第1節 排出量の推移	40
第2節 再生利用量の推移	41
第3節 最終処分量の推移	42
第5章 目標達成状況の点検・評価	43
参考資料1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況	45
参考資料2 広域移動状況	48
参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績	52
統計表	55
表1 業種別・種類別の結果表	55
表2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（業種別）	78
表3 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）	100
表4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）	104
表5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）	116
表6 発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）	130
表7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果	166
調査票一式	183

第 1 章 調査の概要

第 1 節 調査に関する基本的事項

本調査は、産業廃棄物の排出・処理の実態を把握するための標準的な調査方法や基礎的かつ共通的に把握すべき事項が示された「産業廃棄物排出・処理実態調査指針（平成 22 年 4 月、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）」及び平成 20 年度環境省委託調査「廃棄物統計の精度向上及び迅速化のための検討調査報告書（平成 21 年 3 月）」に基づき実施したものであり、その詳細は、次のとおりである。

1. 調査対象の産業廃棄物

調査対象とした産業廃棄物は、平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）に石川県内で発生した廃棄物処理法及び同法施行令に定める産業廃棄物である。なお、②汚泥、③廃油、⑥廃プラスチック類、⑯がれき類の 4 種類については、廃棄物の性状に応じて、更に区分して調査を実施した（表 1-1-1）。

表 1-1-1 調査対象の産業廃棄物

調査対象の産業廃棄物	
① 燃え殻	⑬ 金属くず
② 汚泥（有機性汚泥、無機性汚泥）	⑭ ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず （注）図表では、「ガラス陶磁器くず」と略した。
③ 廃油（一般廃油、廃溶剤、その他）	⑮ 鉱さい
④ 廃酸	⑯ がれき類 （コンクリート片、廃アスファルト、その他）
⑤ 廃アルカリ	⑰ ばいじん
⑥ 廃プラスチック類 （廃プラスチック類、廃タイヤ）	⑱ 動物のふん尿
⑦ 紙くず	⑲ 動物の死体
⑧ 木くず	⑳ 産業廃棄物を処分するために処理したもの
⑨ 繊維くず	
⑩ 動植物性残さ	
⑪ 動物系固形不要物	
⑫ ゴムくず	

なお、特別管理産業廃棄物は、表 1-1-2 の「集計での種類」に示す産業廃棄物の種類に当てはめ、通常の産業廃棄物として集計した。

表 1-1-2 特別管理産業廃棄物

特別管理産業廃棄物	集計での種類
ア 引火性廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）	廃油
イ 腐食性廃酸（pH が 2.0 以下の廃酸）	廃酸
ウ 腐食性廃アルカリ（pH が 12.5 以上の廃アルカリ）	廃アルカリ
エ 感染性産業廃棄物	その他の産業廃棄物 （感染性廃棄物）
オ 特定有害産業廃棄物 （特定有害燃え殻、特定有害汚泥、特定有害廃油、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、特定有害廃石綿等、特定有害鉱さい、特定有害ばいじん、廃 PCB）	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害廃石綿等、鉱さい、ばいじん、廃 PCB

2. 調査対象の事業所

調査対象とした事業所は、「日本標準産業分類（総務省）」（平成25年10月改定）の業種区分を基本とし、表1-1-3に示す業種を調査対象とした。

表 1-1-3 調査対象業種（その1）

日本標準産業分類		本書での略称
A	農業，林業	農業・林業
01	農業	農業
02	林業	林業
B	漁業	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業
D	建設業	建設業
E	製造業	製造業
09	食料品製造業	食料品
10	飲料・たばこ・飼料製造業	飲料・飼料
11	繊維工業	繊維
12	木材・木製品製造業（家具を除く）	木材
13	家具・装備品製造業	家具
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ・紙
15	印刷・同関連業	印刷
16	化学工業	化学
17	石油製品・石炭製品製造業	石油・石炭
18	プラスチック製品製造業	プラスチック
19	ゴム製品製造業	ゴム
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革
21	窯業・土石製品製造業	窯業・土石
22	鉄鋼業	鉄鋼
23	非鉄金属製造業	非鉄金属
24	金属製品製造業	金属
25	はん用機械器具製造業	はん用機器
26	生産用機械器具製造業	生産用機器
27	業務用機械器具製造業	業務用機器
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子部品
29	電気機械器具製造業	電気機器
30	情報通信機械器具製造業	情報通信機器
31	輸送用機械器具製造業	輸送機器
32	その他の製造業	その他
F	電気・ガス・熱供給・水道業	電気・水道業
33	電気業	電気業
34	ガス業	ガス業
361	上水道業	上水道業
363	下水道業	下水道業
G	情報通信業	情報通信業
413	新聞業	新聞業
414	出版業	出版業

表 1-1-3 調査対象業種（その2）

日本標準産業分類		本書での略称
H	運輸業，郵便業	運輸業
42	鉄道業	鉄道業
43	道路旅客運送業	道路旅客運送業
44	道路貨物運送業	道路貨物運送業
I	卸売業，小売業	卸・小売業
50	各種商品卸売業	各種商品卸売業
531	建設材料卸売業	建設材料卸売業
56	各種商品小売業	各種商品小売業
591	自動車小売業	自動車小売業
593	機械器具小売業	機械器具小売業
601	家具・建具・畳小売業	家具・建具・畳小売業
602	じゅう器小売業	じゅう器小売業
605	燃料小売業	燃料小売業
L	学術研究，専門・技術サービス業	学術研究・専門サービス業
71	学術・開発研究機関	学術・開発研究機関
746	写真業	写真業
M	宿泊業，飲食サービス業	宿泊業・飲食業
75	宿泊業	宿泊業
76	飲食店	飲食店
N	生活関連サービス業，娯楽業	生活関連サービス業
781	洗濯業	洗濯業
O	教育，学習支援業	教育
816	高等教育機関	高等教育機関
P	医療，福祉	医療・福祉
831	病院	病院
83	医療業	医療業
841	保健所	保健所
R	サービス業（他に分類されないもの）	サービス業
89	自動車整備業	自動車整備業
95	と畜場	と畜場
	処分業	処分業
	産業廃棄物処分業	産業廃棄物処分業
	自動車解体業・破砕前処理業	解体・破砕前処理業

注) 産業廃棄物処分業とは、石川県知事又は金沢市長が許可した中間処理業及び最終処分業を示す。

第2節 調査方法及び推計方法の概要

本調査は、平成27年度調査の結果を踏まえ、表1-2-1に示す業種ごとに調査（アンケート調査、資料調査、行政報告調査）を行い、原単位法により発生量等を推計した。（図1-2-1）。

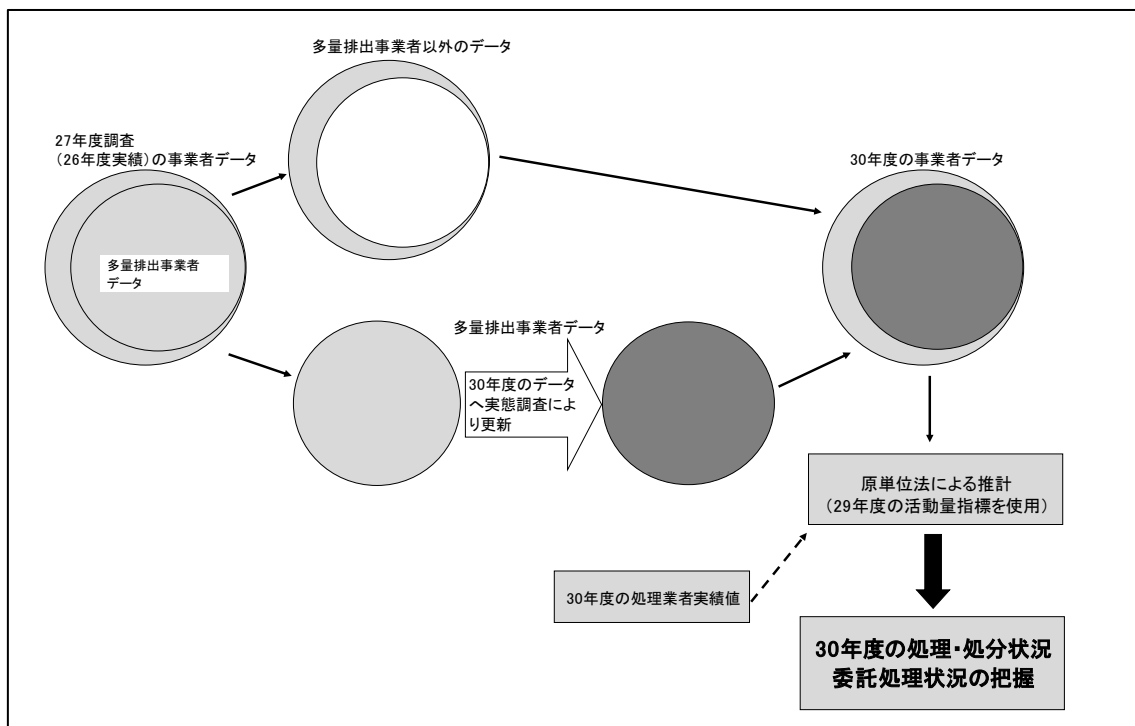


図1-2-1 調査方法の概要

原単位法とは

(1) 排出原単位の算出

排出原単位は、アンケート調査によって得られた標本の業種別の集計産業廃棄物量と集計活動量指標から、次式により活動量指標単位当たりの産業廃棄物排出量（排出原単位）を産業廃棄物の種類別に算出した。

$$\alpha = W / O$$

α : 産業廃棄物の排出原単位
 W : 標本に基づく集計産業廃棄物排出量
 O : 標本に基づく集計活動量指標

(2) 調査対象全体の排出量の推定方法

(1)で算出された排出原単位と、業種別の調査対象全体（母集団）における調査対象年度の活動量指標を用いて、次式によって調査対象全体の産業廃棄物の排出量を推定した。

$$w' = \alpha \times O'$$

w' : 調査対象年度の推定産業廃棄物排出量
 O' : 調査対象年度の母集団の活動量指標

調査方法について

アンケート調査（全数調査）： 調査対象業種の全事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

アンケート調査（標本調査）： 調査対象業種の事業所から抽出した事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

資料調査： 国や県が実施した統計調査結果や関係団体が公表する資料等から産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

行政報告調査： 県が実施した処分業者への処分実績報告書を用いて処理量等の実績値を積み上げ、産業廃棄物の処理・移動過程を把握する方法

表 1-2-1 業種別の調査方法及び推計方法

業種		調査及び推計の方法
A	農業・林業	<ul style="list-style-type: none"> ・農業から排出される動物のふん尿と廃プラスチック類については、県の資料を用いた。 ・林業は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
B	漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
C	鉱業	
D	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、平成 30 年度の排出原単位を算出し、平成 29 年度の元請完成工事高（建設工事施工統計調査報告（国土交通省総合政策局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
E	製造業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、平成 30 年度の排出原単位を算出し、平成 29 年度の製造品出荷額等（工業統計調査結果（経済産業省経済産業政策局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
F	電気・水道業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、その回答値を発生量等とし、また、これ以外の事業所は大きな変動がないものとして平成 27 年度調査（全数調査）で得られた発生量等とし、これらを集計した。 また、下水道事業は「平成 30 年度県内下水処理場の汚泥処理・処分状況（石川県）」から発生量等を集計した。
G	情報通信業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
H	運輸業	
I	卸・小売業	
L	学術研究・専門サービス業	
M	宿泊業・飲食業	
N	生活関連サービス業	
O	教育	
P	医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・病院は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 27 年度の病床数（医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況（厚生労働省統計情報部））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。 また、一般診療所は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
R	サービス業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
	産業廃棄物処分業	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に金沢市所管の事業所を対象にアンケート調査（全数調査）を行い、その回答値から処分量等を集計した。 ・石川県所管の事業所は、平成 30 年度処分実績報告書の報告値から処分量等を集計した。
	解体・破砕前処理業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度のアンケート調査（全数調査）で得られた排出原単位とし、平成 30 年度の解体台数（自動車リサイクル促進センターの公表値）を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。

1. アンケート調査の概要

(1) アンケート調査の対象事業所

令和元年度調査は、調査対象事業所 48,456 事業所のうち表 1-2-2 の 513 事業所を抽出(抽出率 1.1%)する標本調査とし、アンケート形式(郵便で調査票の配布・回収)で調査を実施した。

なお、調査票は、各業種の発生廃棄物や処理状況の特性を考慮して、製造業等(製造業、電気・ガス・熱供給・水道業)、建設業、産業廃棄物処分業の3種類の調査票を用い、廃棄物の発生量及び処理状況に関する事項のほか、活動量指標(製造品出荷額等)を調査した(様式は巻末に掲載)。

表 1-2-2 アンケート調査対象事業所及び事業所数

区 分	アンケート調査の対象事業所	事業所数
多量排出事業者	廃棄物処理法に定める平成 28 年度の多量排出事業者(産業廃棄物排出量 1 千トン/年以上、特別管理産業廃棄物 50 トン/年以上)をすべて	1 9 0
特定の排出事業者	平成 27 年度廃棄物排出量実態調査(平成 26 年度実績)において、「排出量が 300 トン/年以上の事業所」及び「製造業で排出量が 250 トン以上の事業所」	2 9 1
産業廃棄物処分業者	金沢市の許可を有している全ての産業廃棄物処分業者	3 2
計		5 1 3

(2) アンケート調査の結果

アンケート調査を行った 513 事業所のうち 464 事業所から回答が得られた(回収率 90.4%)。

513 事業所のうち転・廃業等があった事業所を除外した事業所を有効調査票数とした。また、平成 27 年度調査のアンケート調査で回答があった事業者 2,678 事業所のうち、転・廃業及び排出実績がない等の事業所を除外した 2,284 事業所分を引き続き有効なものとし、これらの数を併せアンケート調査における有効調査票数を 2,747 事業所とした(表 1-2-3)。

表 1-2-3 標本調査における推計の対象となった有効調査票数

総事業所数	63,640 事業所(平成 26 年経済センサスより)
調査対象事業所数	48,456 事業所
抽出事業所数	513 事業所(抽出率 1.1%)
回答数	464 事業所
回収率	90.4 %
有効調査票数(平成 30 年度調査)	463 事業所
有効調査票数(平成 27 年度調査)	2,284 事業所
有効調査票数(全体)	2,747 事業所

2. 推計システムによる推計方法

産業廃棄物の発生量等の推計は、図 1-2-2 に示す推計システムにより推計した。

なお、推計は多量排出事業者や同業他社と比較して排出状況が大きく異なる等の特殊な標本の場合は特異値として除外し、特異値以外のデータにより排出原単位を算出した。

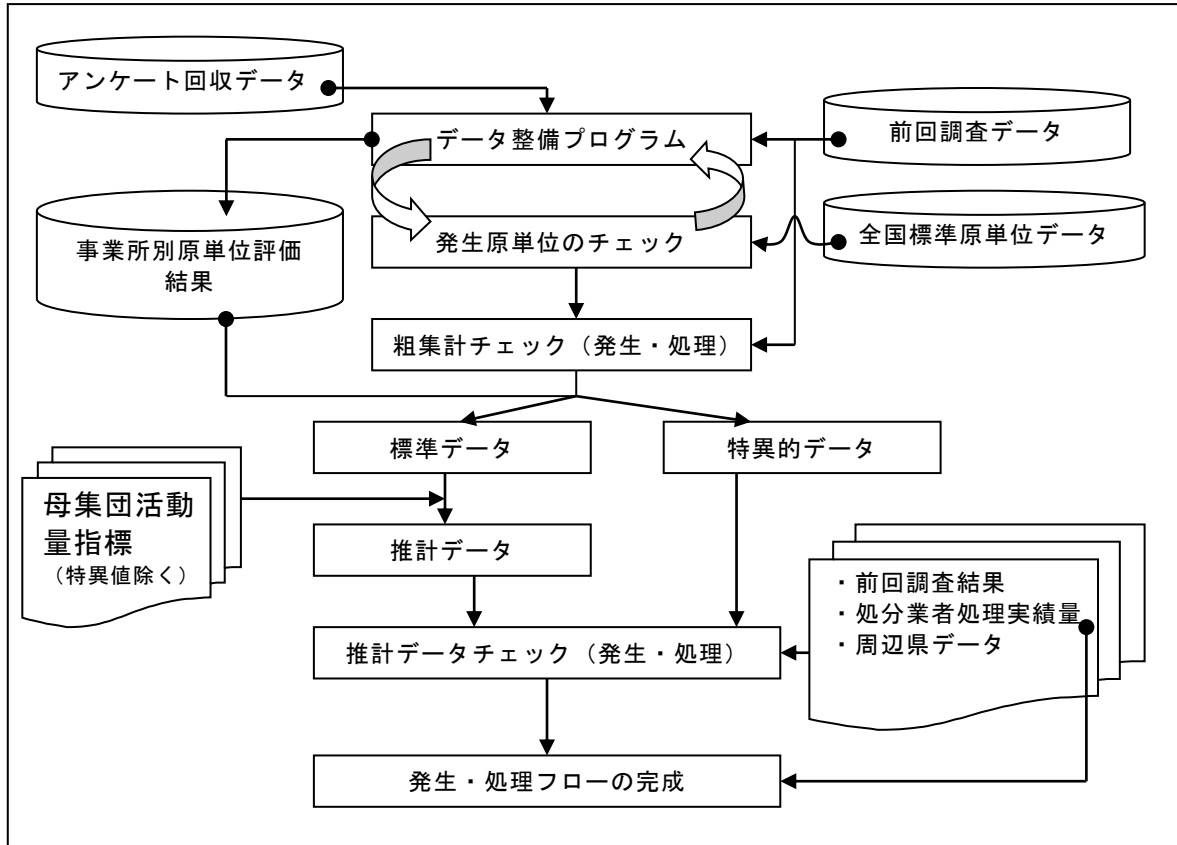


図 1-2-2 データ整備と推計システム

3. 標本抽出と回収結果

標本抽出と回収結果は、表 1-2-4 のとおりである。また、表中の用語は表 1-2-5 のとおりである。

表 1-2-4 標本抽出と回収結果

	(A) 調査対象 事業所数	(B) 抽出事業 所数	(C) 抽出率 (B)÷(A)	(D) 回収事業 所数	(E) 回収率 (D)÷(B)	(F) 有効調査 票数	(G) 集計活動量 指標値	(H) 母集団の活 動量指標値	(I) 指標力 パーセン テージ (G)÷(H)	(J) 集計廃棄物 発生量 <千t>	(K) 推定廃棄物 発生量 <千t>	(L) 捕捉率 (J)÷(K)
合計	48,456	513	1.1%	464	90.4%	2,747	--	--	--	2,808	3,372	83.3%
農業・林業	59	0	0.0%	0	--	18	338	565	59.8%	180	180	100.0%
農業	--	--	--	--	--	--	--	--	--	179	179	100.0%
林業	59	0	0.0%	0	--	18	338	565	59.8%	1	1	100.0%
漁業	65	0	0.0%	0	--	18	274	1,054	26.0%	0	0	45.7%
鉱業	28	0	0.0%	0	--	14	194	194	100.0%	50	50	100.0%
建設業	6,459	247	3.8%	219	88.7%	399	29,688	55,041	53.9%	794	1,231	64.5%
製造業	7,603	180	2.4%	159	88.3%	950	189,540	302,058	62.7%	509	616	82.6%
食料品	775	13	1.7%	9	69.2%	95	6,406	18,878	33.9%	13	25	53.6%
飲料・飼料	66	0	0.0%	0	--	21	945	1,252	75.5%	0	1	82.5%
繊維	1,571	12	0.8%	12	100.0%	93	12,932	19,628	65.9%	55	61	90.6%
木材	215	4	1.9%	4	100.0%	30	1,724	2,692	64.1%	20	23	84.0%
家具	401	5	1.2%	5	100.0%	28	3,138	5,700	55.1%	6	11	55.8%
パルプ・紙	122	4	3.3%	3	75.0%	33	2,183	2,498	87.4%	78	79	98.7%
印刷	340	9	2.6%	7	77.8%	43	4,145	7,906	52.4%	10	14	67.8%
化学	51	7	13.7%	7	100.0%	20	12,266	16,959	72.3%	50	52	95.2%
石油・石炭	17	1	5.9%	1	100.0%	8	247	481	51.3%	0	0	51.5%
プラスチック	194	5	2.6%	5	100.0%	31	4,360	6,259	69.7%	4	5	74.3%
ゴム	30	0	0.0%	0	--	13	182	540	33.6%	0	0	35.8%
皮革	7	0	0.0%	0	--	2	0	32	0.0%	0	0	--
窯業・土石	489	26	5.3%	25	96.2%	70	4,870	7,783	62.6%	54	63	85.1%
鉄鋼	122	12	9.8%	11	91.7%	30	2,987	5,807	51.4%	26	40	64.5%
非鉄金属	49	3	6.1%	3	100.0%	15	2,440	3,719	65.6%	11	12	94.5%
金属	707	18	2.5%	16	88.9%	74	8,136	15,034	54.1%	41	55	74.4%
はん用機器	219	14	6.4%	12	85.7%	41	9,932	10,893	91.2%	40	42	97.2%
生産用機器	855	18	2.1%	14	77.8%	115	46,354	76,304	60.7%	26	39	66.3%
業務用機器	61	2	3.3%	2	100.0%	20	5,181	10,975	47.2%	2	3	47.6%
電子部品	76	12	15.8%	11	91.7%	38	29,399	39,018	75.3%	52	54	96.8%
電気機器	211	3	1.4%	1	33.3%	44	4,847	10,878	44.6%	1	3	45.1%
情報通信機器	27	3	11.1%	3	100.0%	11	13,501	16,913	79.8%	1	1	80.1%
輸送機器	122	8	6.6%	7	87.5%	44	11,800	18,948	62.3%	18	32	57.3%
その他	876	1	0.1%	1	100.0%	31	1,567	2,959	53.0%	1	1	52.9%
電気・水道業	127	54	42.5%	54	100.0%	127	--	--	--	1,219	1,219	100.0%
電気業	8	3	37.5%	3	100.0%	7	--	--	--	289	289	100.0%
ガス業	2	0	0.0%	0	--	3	--	--	--	0	0	100.0%
上水道業	63	5	7.9%	5	100.0%	63	--	--	--	32	32	100.0%
下水道業	54	46	85.2%	46	100.0%	54	--	--	--	897	897	100.0%
情報通信業	584	0	0.0%	0	--	72	9,295	10,887	85.4%	0	0	91.2%
新聞業	11	0	0.0%	0	--	2	488	557	87.6%	0	0	91.6%
出版業	32	0	0.0%	0	--	6	206	539	38.2%	0	0	100.0%
その他情報通信業	541	0	0.0%	0	--	64	8,601	9,791	87.8%	0	0	91.2%
運輸業	1,378	0	0.0%	0	--	258	10,415	27,078	38.5%	3	4	88.7%
鉄道業	45	0	0.0%	0	--	32	1,787	1,974	90.5%	1	1	100.0%
道路旅客運送業	328	0	0.0%	0	--	82	1,645	5,567	29.5%	0	0	79.3%
道路貨物運送業	785	0	0.0%	0	--	102	5,059	16,126	31.4%	2	2	83.6%
その他運輸業	220	0	0.0%	0	--	42	1,924	3,411	56.4%	0	1	89.4%
卸・小売業	15,567	0	0.0%	0	--	250	19,228	110,710	17.4%	16	27	59.1%
各種商品卸売業	12	0	0.0%	0	--	4	100	193	51.8%	0	0	52.2%
建築材料卸売業	386	0	0.0%	0	--	22	498	2,564	19.4%	3	3	85.2%
各種商品小売業	43	0	0.0%	0	--	15	4,152	4,152	100.0%	0	0	99.9%
自動車小売業	977	0	0.0%	0	--	23	793	6,839	11.6%	2	6	28.2%
機械器具小売業	545	0	0.0%	0	--	17	618	2,899	21.3%	9	10	91.1%
家具・建具・畳小売業	227	0	0.0%	0	--	10	97	924	10.5%	0	0	10.6%
じゅう器小売業	270	0	0.0%	0	--	12	112	812	13.8%	0	0	100.0%
燃料小売業	664	0	0.0%	0	--	18	333	4,399	7.6%	0	1	19.0%
その他卸・小売業	12,443	0	0.0%	0	--	129	12,525	87,928	14.2%	2	6	29.9%
学術研究・専門サービス業	187	0	0.0%	0	--	33	889	1,553	57.2%	0	0	75.0%
学術研究機関	59	0	0.0%	0	--	23	785	1,036	75.8%	0	0	82.6%
写真業	128	0	0.0%	0	--	10	104	517	20.1%	0	0	65.0%
宿泊業・飲食業	7,002	0	0.0%	0	--	60	3,452	48,125	7.2%	0	2	13.2%
宿泊業	654	0	0.0%	0	--	34	2,864	10,136	28.3%	0	0	42.3%
飲食店	6,348	0	0.0%	0	--	26	588	37,989	1.5%	0	1	1.7%
生活関連サービス業	634	0	0.0%	0	--	24	982	2,979	33.0%	1	1	88.4%
教育	27	0	0.0%	0	--	12	3,075	7,037	43.7%	1	1	66.7%
医療・福祉	4,127	0	0.0%	0	--	308	--	--	--	5	6	76.0%
病院	105	0	0.0%	0	--	87	15,442	18,392	84.0%	4	4	93.7%
医療業	2,120	0	0.0%	0	--	68	1,517	13,100	11.6%	0	1	32.1%
保健所	10	0	0.0%	0	--	7	296	296	100.0%	0	0	100.0%
その他医療・福祉	1,892	0	0.0%	0	--	146	11,750	36,419	32.3%	0	1	50.1%
サービス業	4,537	0	0.0%	0	--	132	13,301	40,122	33.2%	4	6	56.2%
自動車整備業	574	0	0.0%	0	--	29	401	2,597	15.4%	0	3	14.7%
と畜場	1	0	0.0%	0	--	1	19	19	100.0%	0	0	100.0%
その他サービス業	3,962	0	0.0%	0	--	102	12,881	37,506	34.3%	3	3	96.9%
解体・破砕前処理業	40	0	0.0%	0	--	40	--	--	--	28	30	94.3%
産業廃棄物処理業(県所管)※	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
産業廃棄物処理業(金沢市所管)	32	32	100.0%	32	100.0%	32	--	--	--	--	--	--

(活動量指標の内容) 建設業：元請完成工事高等(千万円) 製造業：製造品出荷額(千万円) 病院：病床数(床) その他の業種：従業者数(人)

※処分実績報告書を使用

表 1-2-5 アンケート調査（標本調査）で用いる用語の定義

区 分		用語の定義
調査対象事業所数	A	調査の対象とした業種の県内全体の事業所数
抽出事業所数	B	調査対象事業所より標本調査の対象として抽出した事業所数
抽出率	C	$B \div A \times 100$
回収事業所数	D	調査票が回収（返送）された事業所数
回収率	E	$D \div B \times 100$
有効調査票数	F	事業所の転・廃業、又は建設業において「県内元請工事の実績無し」等の理由により無効となった調査票を除いた数 (平成 26 年度実績の回答データを含むもの)
集計活動量指標値	G	有効調査票より入力した各業種の活動量指標値（従業者数、元請完成工事高、製造品出荷額等）の集計値
母集団の活動量指標値	H	各業種の活動量指標値の県全体値（母集団値）
指標カバー率	I	県全体（母集団）の活動量指標値に対する有効調査票による集計活動量指標値の割合 $G \div H \times 100$
集計廃棄物発生量	J	有効調査票より入力した各業種の廃棄物の発生量の集計値
推定廃棄物発生量	K	原単位法に基づき推定した各業種の廃棄物の発生量の推定値
捕捉率	L	推定した廃棄物量に対する集計廃棄物計量の割合 $J \div K \times 100$

第2章 集計の概要

第1節 集計の概要

集計結果は、図 2-1-1 の発生量及び処理状況の流れ図により、項目ごとに年間量を取りまとめた。

なお、図 2-1-1 に示した各項目の用語の定義は、表 2-1-1 のとおりである。

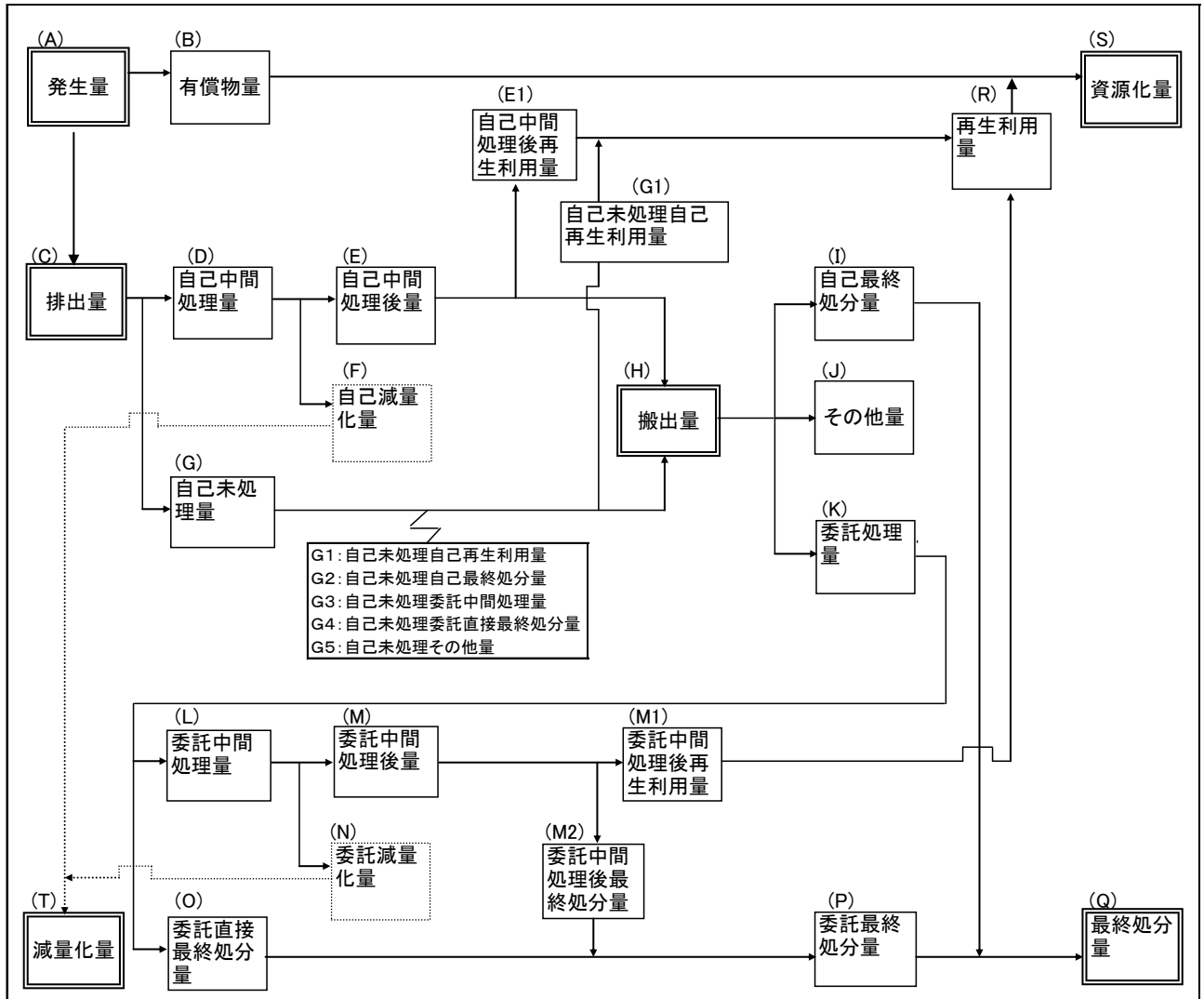


図 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図

表 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図の項目に関する用語の定義

項 目	定 義
(A) 発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
(B) 有償物量	(A)の発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量。(他者に有償売却できるものを自己利用した場合を含む)
(C) 排出量	(A)の発生量のうち、(B)の有償物量を除いた量
(D) 自己中間処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理した廃棄物量で処理前の量
(E) 自己中間処理後量	(D)で中間処理された後の廃棄物量
(E1) 自己中間処理後再生利用量	(E)の自己中間処理後量のうち、自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(F) 自己減量化量	(D)の自己中間処理量から(E)の自己中間処理後量を差し引いた量
(G) 自己未処理量	(C)の排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G1) 自己未処理自己再生利用量	(G)の自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量
(G2) 自己未処理自己最終処分量	(I)の自己最終処分量のうち、自己未処理で自己最終処分された量
(G3) 自己未処理委託中間処理量	(L)の委託中間処理量のうち、自己未処理で委託中間処理された量
(G4) 自己未処理委託直接最終処分量	(O)の委託直接最終処分量のうち、自己未処理で委託直接最終処分された量
(G5) 自己未処理その他量	(J)のその他量のうち、自己未処理でその他となった量
(H) 搬出量	(I)の自己最終処分量、(J)のその他、(K)の委託処理量の合計
(I) 自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量
(J) その他量	保管されている量、又は、それ以外の量
(K) 委託処理量	中間処理及び最終処分を委託した量
(L) 委託中間処理量	(K)の委託処理量のうち、処分業者等で中間処理された量
(O) 委託直接最終処分量	(K)の委託処理量のうち、処分業者等で中間処理されることなく最終処分された量
(M) 委託中間処理後量	(L)で中間処理された後の廃棄物量
(M1) 委託中間処理後再生利用量	(M)の委託中間処理後量のうち、処分業者等で自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(M2) 委託中間処理後最終処分量	(M)の委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N) 委託減量化量	(L)の委託中間処理量から(M)の委託中間処理後量を差し引いた量
(P) 委託最終処分量	処分業者等で最終処分された量
(Q) 最終処分量	排出事業者と処分業者等の最終処分量の合計
(R) 再生利用量	排出事業者又は、処分業者等で再生利用された量
(S) 資源化量	(B)の有償物量と(R)の再生利用量の合計
(T) 減量化量	排出事業者又は、処分業者等の中間処理により減量された量

第2節 集計結果の利用上の留意事項

1. 産業廃棄物の種類の区分

中間処理によって産業廃棄物の種類が変化する場合があるため、産業廃棄物の種類は3段階で設定した（表2-2-1）。

本報告書では、中間処理によって変化した廃棄物の種類で表す場合は（種類別：変換）とし、中間処理前（発生時）の廃棄物の種類で表す場合は（種類別：無変換）とした。

なお、自らの事業所の施設にて廃棄物を焼却処理し、燃え殻が発生した場合は、焼却処理前の廃棄物量を発生量として集計した。また、酸性又はアルカリ性の排水を公共用水域へ放流するため自らの事業所で中和処理を行った場合は、中和処理後に生じた脱水前の汚泥（沈でん物）量を発生量として集計した。

表2-2-1 中間処理により変化した廃棄物の分類

区分	廃棄物の分類
1段階	発生時点の種類
2段階	排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類 例；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕 注）1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。
3段階	委託中間処理により、変化した処理後の種類 注）2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。

2. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、排出量に対する中間処理前（無変換）の量とした。

なお、廃油、廃酸、廃アルカリについては、中間処理前の量にて最終処分量を示したが、実際は、中間処理により燃え殻や汚泥として最終処分されている。

3. 建設業の地域別発生量等の推計方法

建設業における発生場所は、事業所のある場所ではなく、工事現場を廃棄物の発生場所とした。なお、建設業における各地域別の量は、建設業の全体量を地域別の人口割合で按分して集計した。

4. 単位と数値に関する処理

数量（千トン/年）及び構成比（％）は、四捨五入を行っているため、総数と個々の計が一致しない場合がある。

また、表中の空欄は1t/年未満を、「0」は1t/年以上で500t/年未満を示す。

5. その他

(1) 専ら再生利用の目的となる産業廃棄物（古紙、くず鉄、空き瓶類及び古繊維）及び法令上廃棄物に区分されない有償物（以下「有償物」という。）も調査対象に含めている。

(2) ⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物性固形不要物、⑬動物のふん尿及び⑭動物の死体の7種類は、廃棄物処理法にて産業廃棄物となる業種が指定されているため、指定された業種以外の事業所から発生したこれらの廃棄物は調査対象から除外した。

一方で、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、廃棄物処理法施行令の一部改正により平成20年4月から産業廃棄物として取り扱われることになったため、すべての業種で産業廃棄物として集計した。

(3) 産業廃棄物の種類別の集計は、表1-1-1に示す①～⑱の種類と「その他の産業廃棄物」によりとりまとめた。

なお、「その他の産業廃棄物」の発生量等は、混合廃棄物、感染性廃棄物、「産業廃棄物を処分するために処理したもの」の合計値とした。

(4) 産業廃棄物の業種別の集計は、表1-1-3に示す業種のうち、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育及び医療・福祉を「その他の業種」としてまとめて集計した。

第3章 調査結果

第1節 調査結果の概要

平成30年度に石川県内で発生した産業廃棄物の発生量は3,372千t/年で、このうち有償物量は200千t/年（発生量の5.9%）、排出量は3,171千t/年（同94.1%）であった。

また、排出量3,171千t/年のうち再生利用量は1,766千t/年（排出量の55.7%）、減量化量は1,325千t/年（同41.8%）、最終処分量は81千t/年（同2.6%）であった。

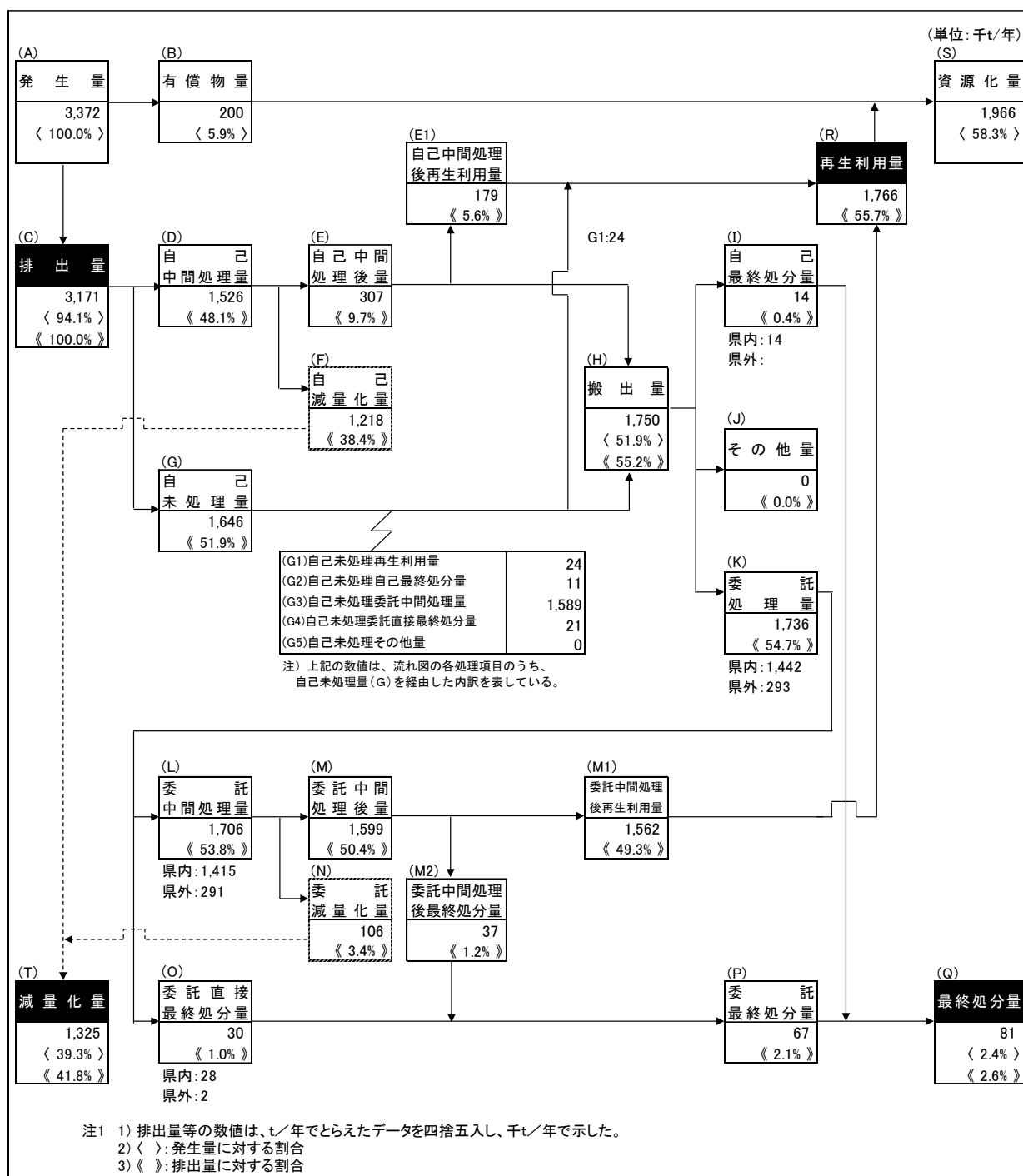


図 3-1-1 発生及び処理状況の概要

第2節 廃棄物の種類別の結果

1. 廃棄物の種類別の排出量

産業廃棄物の排出量は3,171千トン/年で、廃棄物の種類別では、汚泥1,335千トン/年(42.1%)、がれき類1,004千トン/年(31.7%)、動物のふん尿179千トン/年(5.6%)、ばいじん168千トン/年(5.3%)、木くず99千トン/年(3.1%)の順であった(図3-2-1)。

このうち汚泥は、排出量に占める比率が42.1%と大きいですが、搬出量に占める比率は10.1%と小さく(図3-2-2)、排出事業者自らの脱水、乾燥、焼却等の処理による減量化が行われた後、事業場外に搬出されたことを示している。

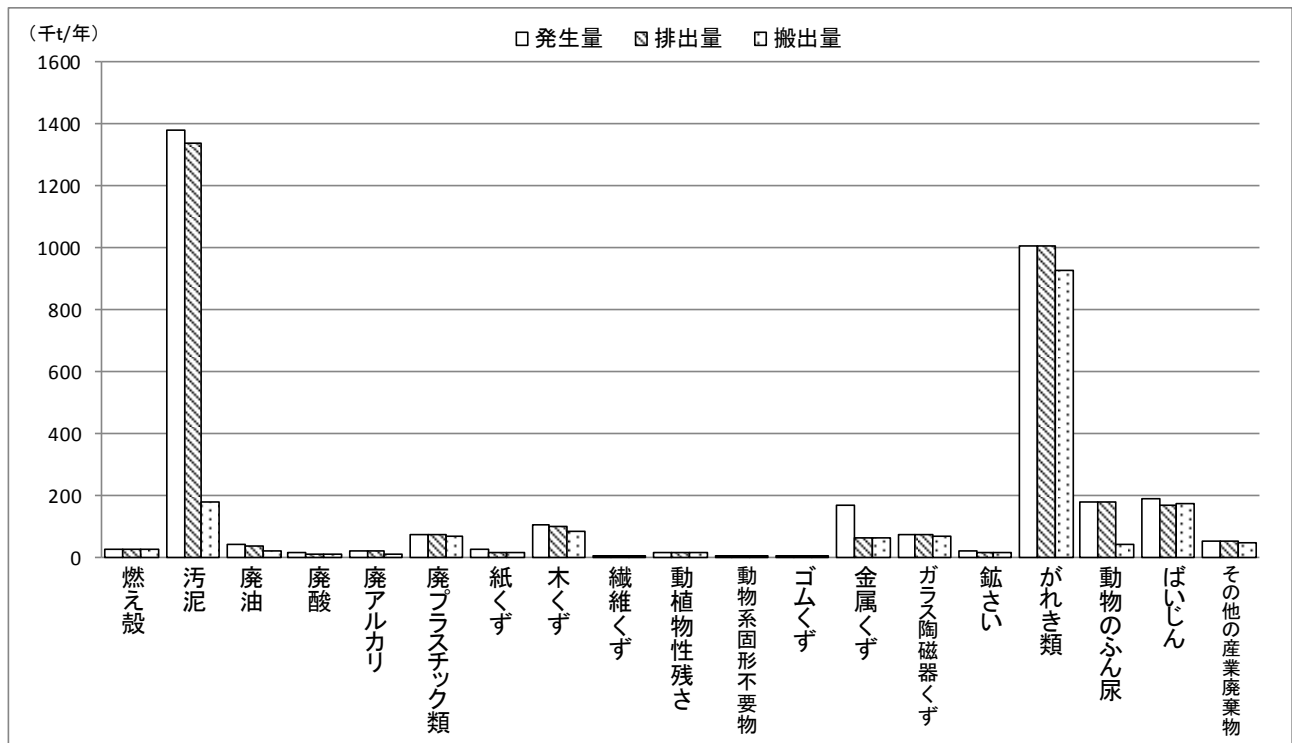
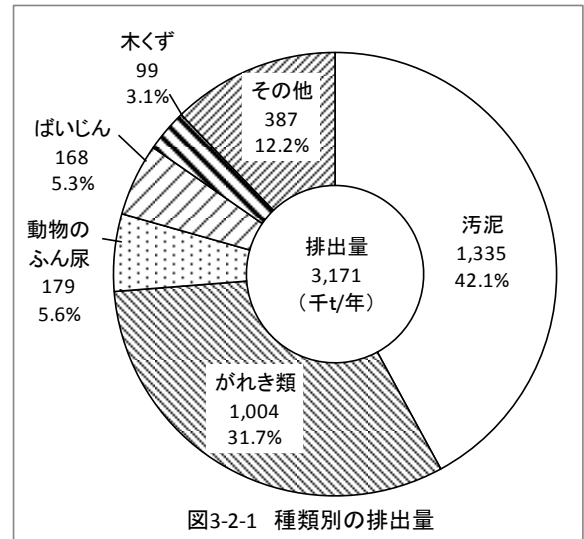
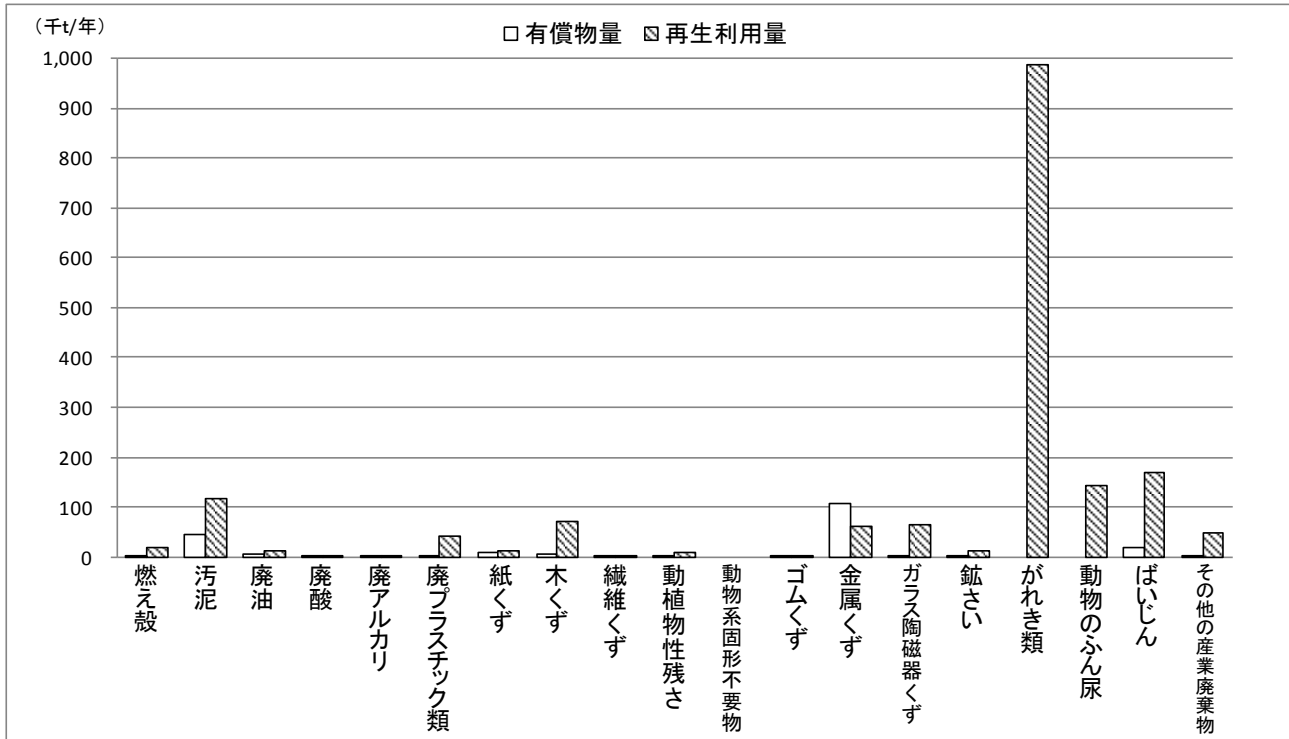
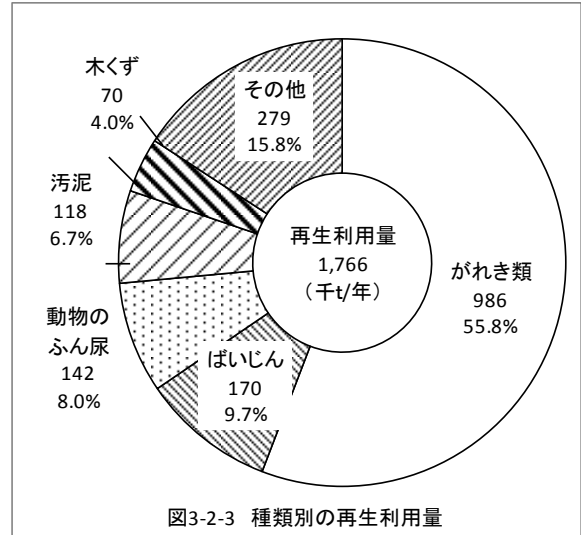


図3-2-2 種類別の発生量、排出量、搬出量

2. 廃棄物の種類別の再生利用量

再生利用量は1,766千トン/年で、排出量(3,171千トン/年)に対する比率は55.7%であった。

廃棄物の種類では、がれき類986千トン/年(再生利用量の55.8%)、ばいじん170千トン/年(同9.7%)、動物のふん尿142千トン/年(同8.0%)、汚泥118千トン/年(同6.7%)、木くず70千トン/年(同4.0%)の順であった(図3-2-3)。



種類:変換 (千t/年)	計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
資源化量	1,966 (100%)	20 (1.0%)	162 (8.2%)	18 (0.9%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	44 (2.3%)	22 (1.1%)	75 (3.8%)	1 (0.1%)	9 (0.5%)		0 (0.0%)	169 (8.6%)	63 (3.2%)	13 (0.6%)	986 (50.1%)	142 (7.2%)	189 (9.6%)	50 (2.5%)	
有償物量	200 (100%)	2 (1.1%)	44 (22.1%)	7 (3.3%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	10 (5.1%)	5 (2.6%)	0 (0.1%)	0 (0.1%)		0 (0.0%)	107 (53.5%)	0 (0.1%)	0 (0.0%)				19 (9.5%)	0 (0.2%)
再生利用量	1,766 (100%)	18 (1.0%)	118 (6.7%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	41 (2.3%)	12 (0.7%)	70 (4.0%)	1 (0.1%)	9 (0.5%)		0 (0.0%)	61 (3.5%)	63 (3.6%)	13 (0.7%)	986 (55.8%)	142 (8.0%)	170 (9.7%)	49 (2.8%)	

図3-2-4 廃棄物の種類別の再生利用量

3. 利用用途別の再生利用量

利用用途別の再生利用量は、土木・建設資材 1,147 千ト/年(再生利用量の 65.0%)、セメント原材料 182 千ト/年 (同 10.3%)、肥料・土壌改良材 177 千ト/年 (同 10.0%)、金属原材料 87 千ト/年 (同 4.9%)、燃料 75 千ト/年 (同 4.2%) 等の順であった。

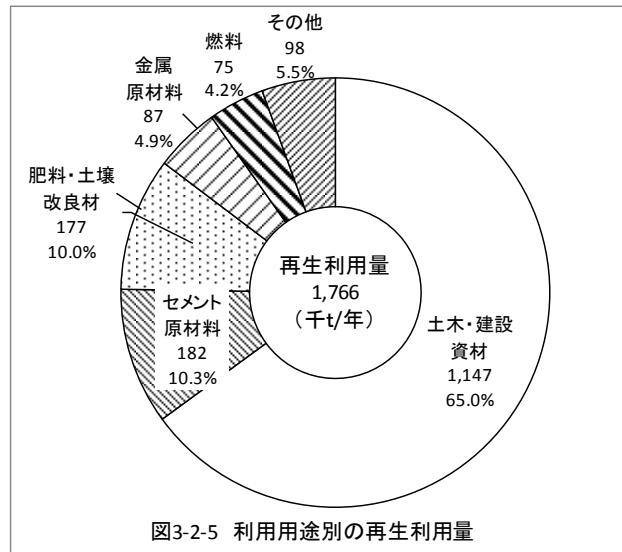


表 3-2-1 利用用途別の再生利用量

(単位：千 t/年)

種類：変換	合計	土木・建設資材	セメント原材料	肥料・土壌改良材	金属原材料	燃料	パルプ・紙原材料	その他の用途
合計	1,766	1,147	182	177	87	75	15	83
燃え殻	18	4	13	0	0			1
汚泥	118	58	17	19	1	1		22
廃油	11		1	0		7		3
廃酸	0		0	0	0			0
廃アルカリ	1		1					0
廃プラスチック類	41	1	1			20		19
紙くず	12		0			1	10	0
木くず	70	11	2	4		42	4	7
繊維くず	1		0			1		0
動植物性残さ	9			4		1		5
動物系固形不要物								
ゴムくず	0							0
金属くず	61		0		60			1
ガラス陶磁器くず	63	50	1	4				8
銚さい	13	3	4	2				3
がれき類	986	980	2					4
動物のふん尿	142			142				
ばいじん	170	30	139		0			1
その他の産業廃棄物	49	11	0	1	26	3		8

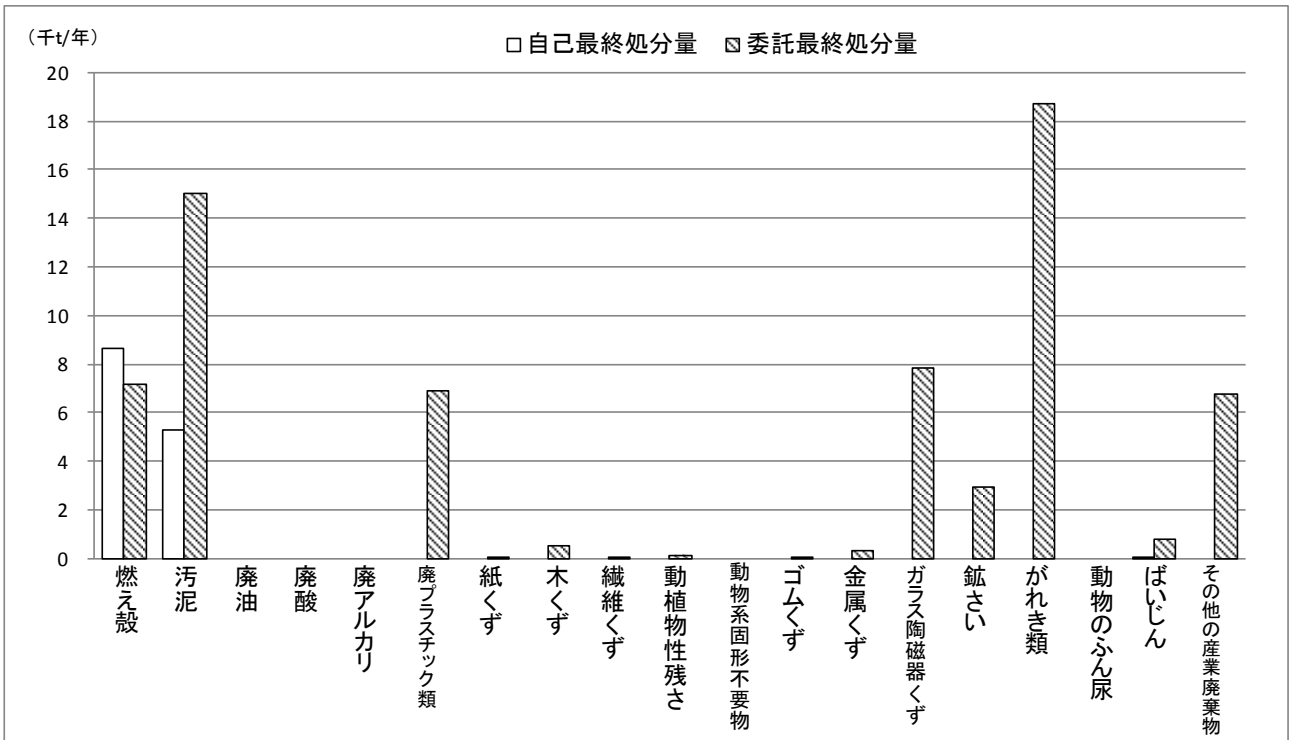
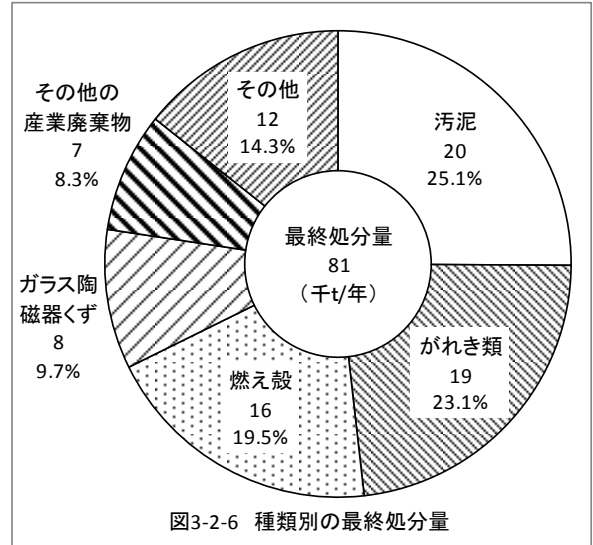
注1) 本表は千 t 表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。
また、「0」表示は1 t 以上500 t 未満であることを示す。

4. 廃棄物の種類別の最終処分量

最終処分量は81千ト/年で、廃棄物の種類別では汚泥20千ト/年(25.1%)、がれき類19千ト/年(23.1%)、燃え殻16千ト/年(19.5%)、ガラス陶磁器くず8千ト/年(9.7%)、等の順であった。

最終処分先をみると、処分業者等への委託最終処分量が67千ト/年(最終処分量の82.8%)自己最終処分量が14千ト/年(同17.2%)であった(図3-2-6、図3-2-7)。

なお、自己最終処分量は、全量が石炭火力発電所で排出、処分された産業廃棄物であった。



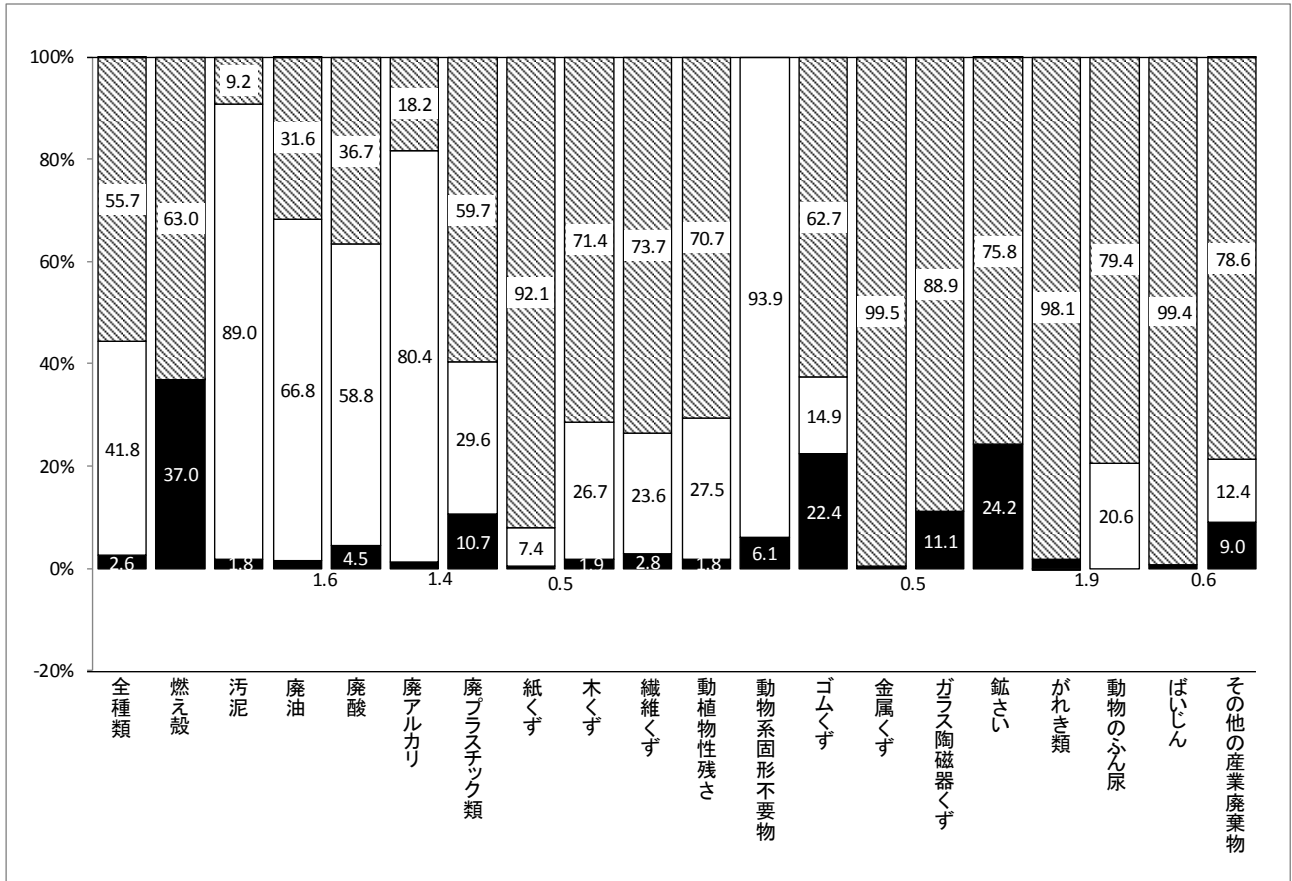
種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
最終処分量計	81 (100%)	16 (19.5%)	20 (25.1%)				7 (8.5%)	0 (0.1%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.1%)		0 (0.0%)	0 (0.4%)	8 (9.7%)	3 (3.6%)	19 (23.1%)		1 (1.0%)	7 (8.3%)	
自己最終処分量	14 (100%)	9 (62.0%)	5 (37.8%)																	0 (0.2%)	
委託最終処分量	67 (100%)	7 (10.7%)	15 (22.4%)				7 (10.3%)	0 (0.1%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.2%)		0 (0.0%)	0 (0.5%)	8 (11.7%)	3 (4.3%)	19 (27.9%)		1 (1.1%)	7 (10.0%)	

図3-2-7 最終処分の状況

5. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比（無変換）は、図 3-2-8 のとおりであった。

排出量に対する最終処分量の構成比（最終処分率）では、燃え殻が 37.0% で最も高くなっている。



種類: 無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	3,171 (100%)	24 (100%)	1,335 (100%)	36 (100%)	10 (100%)	19 (100%)	70 (100%)	13 (100%)	99 (100%)	1 (100%)	13 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	62 (100%)	71 (100%)	17 (100%)	1,004 (100%)	179 (100%)	168 (100%)	50 (100%)
再生利用量	1,766 (55.7%)	15 (63.0%)	122 (9.2%)	11 (31.6%)	4 (36.7%)	3 (18.2%)	42 (59.7%)	12 (92.1%)	70 (71.4%)	1 (73.7%)	9 (70.7%)	0 (62.7%)	0 (99.5%)	61 (88.9%)	63 (75.8%)	13 (98.1%)	986 (98.1%)	142 (79.4%)	170 (101.7%)	40 (78.6%)
減量化量	1,325 (41.8%)	0 (0.0%)	1,188 (89.0%)	24 (66.8%)	6 (58.8%)	15 (80.4%)	21 (29.6%)	1 (7.4%)	26 (26.7%)	0 (23.6%)	4 (27.5%)	0 (93.9%)	0 (14.9%)	0 (0.5%)	0 (11.1%)	0 (24.2%)	0 (0.0%)	37 (20.6%)	△ 4 (-2.4%)	6 (12.4%)
最終処分量	81 (2.6%)	9 (37.0%)	24 (1.8%)	1 (1.6%)	0 (4.5%)	0 (1.4%)	8 (10.7%)	0 (0.5%)	2 (1.9%)	0 (2.8%)	0 (1.8%)	0 (6.1%)	0 (22.4%)	0 (0.5%)	8 (11.1%)	4 (24.2%)	19 (1.9%)	0 (0.7%)	1 (0.7%)	5 (9.0%)
その他量	0 (0.0%)			0 (0.0%)												0 (0.0%)				0 (0.0%)

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。

注2) ばいじんについて、排出時は乾式であるが、搬出時は加水により増加している。そのため減量化量がマイナスとなるが図中では再生利用と最終処分量の割合で表記している。

図 3-2-8 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

第3節 業種別の結果

1. 業種別の排出量

業種別の排出量は、建設業 1,229 千ト/年 (38.8%)、電気・水道業 1,154 千ト/年 (36.4%)、製造業 484 千ト/年 (15.3%)、農業・林業 180 千ト/年 (5.7%) 等の順であり、これら4業種で全体の96.1%を占めていた(図3-3-1)。

建設業の排出量の大部分は、がれき類が占めていたが、がれき類はその性状から中間処理による減量化が困難なため、排出量では全体の38.8%に対し、搬出量では全体の65.8%を占めていた。

電気・水道業の産業廃棄物は、汚泥の占める割合が高いが、汚泥は自己中間処理(脱水、焼却等)により大幅に減量化され、排出量では全体の36.4%に対し、搬出量では全体の13.7%であった(図3-3-2)。

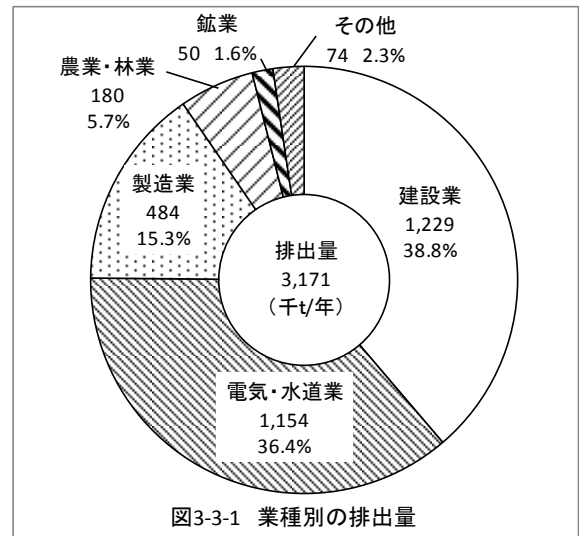


図3-3-1 業種別の排出量

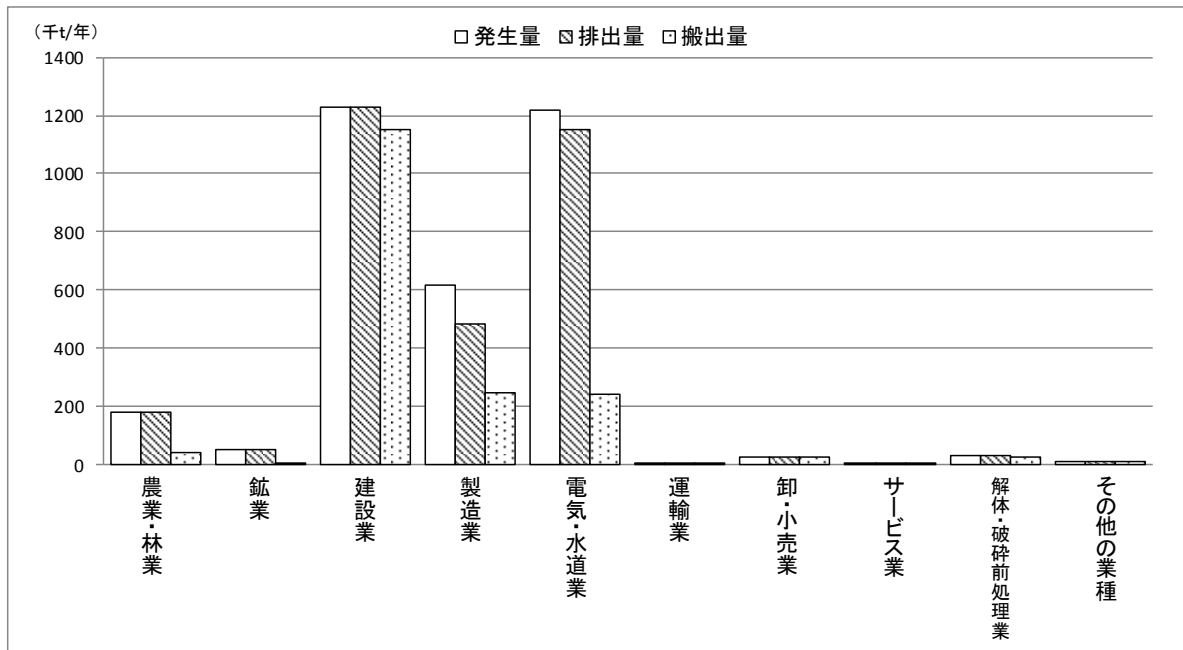


図3-3-2 業種別の発生量、排出量、搬出量

業種 (千ト/年)	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
発生量	3,372 (100%)	180 (5.3%)	50 (1.5%)	1,231 (36.5%)	616 (18.3%)	1,219 (36.1%)	4 (0.1%)	27 (0.8%)	7 (0.2%)	30 (0.9%)	9 (0.3%)
排出量	3,171 (100%)	180 (5.7%)	50 (1.6%)	1,229 (38.8%)	484 (15.3%)	1,154 (36.4%)	4 (0.1%)	27 (0.8%)	7 (0.2%)	28 (0.9%)	9 (0.3%)
搬出量	1,750 (100%)	42 (2.4%)	0 (0.0%)	1,151 (65.8%)	247 (14.1%)	240 (13.7%)	3 (0.2%)	25 (1.4%)	7 (0.4%)	25 (1.4%)	9 (0.5%)

2. 業種別の廃棄物の種類

業種別と廃棄物の種類別の排出量は、次のとおりであった（表 3-3-1）。

- ① がれき類の排出量は 1,004 千ト/年で、このうち建設業から 1,003 千ト/年が建築物の新築や解体、道路工事の際に発生したコンクリート片や廃アスファルトなどであった。
- ② 汚泥の排出量は 1,335 千ト/年で、電気・水道業から 964 千ト（主に下水道業で生じた有機性汚泥）が排出されていた。この他、製造業で 243 千ト/年が排出されていた。
- ③ 動物のふん尿の排出量は 179 千ト/年で、全量が畜産に伴う家畜のふん尿であった。
- ④ ばいじんの排出量は 168 千ト/年で、ほぼ全量が電気・水道業（石炭火力発電所）の石炭灰であった。

表 3-3-1 業種別・種類別の排出量

(単位: 千t/年)

種 類 \ 業 種	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
合計	3,171	180	50	1,229	484	1,154	4	27	7	28	9
燃え殻	24			0	0	24		0			0
汚泥	1,335		50	75	243	964	0	1	1		1
廃油	36			0	32	0	0	2	1	0	1
廃酸	10			0	10	0	0	0	0		0
廃アルカリ	19			0	19	0		0	0	0	0
廃プラスチック類	70	1	0	15	35	0	1	13	2	0	2
紙くず	13			6	7						0
木くず	99			73	25	0	0	0			
繊維くず	1			0	1						
動植物性残さ	13				13						
動物系固形不要物	0								0		
ゴムくず	0				0						0
金属くず	62			18	29	0	0	7	2	4	1
ガラス陶磁器くず	71			21	47	0	0	2	0		0
鉱さい	17				17						
がれき類	1,004			1,003	0	1	1	0	0		0
動物のふん尿	179	179									
ばいじん	168				2	165					
その他の産業廃棄物	50			17	3	0	0	2	0	23	4
感染性廃棄物	4				0				0		4
混合物等	46			17	3	0	0	2	0	23	0

注1)「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業の合計値であり、「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉の合計値である。

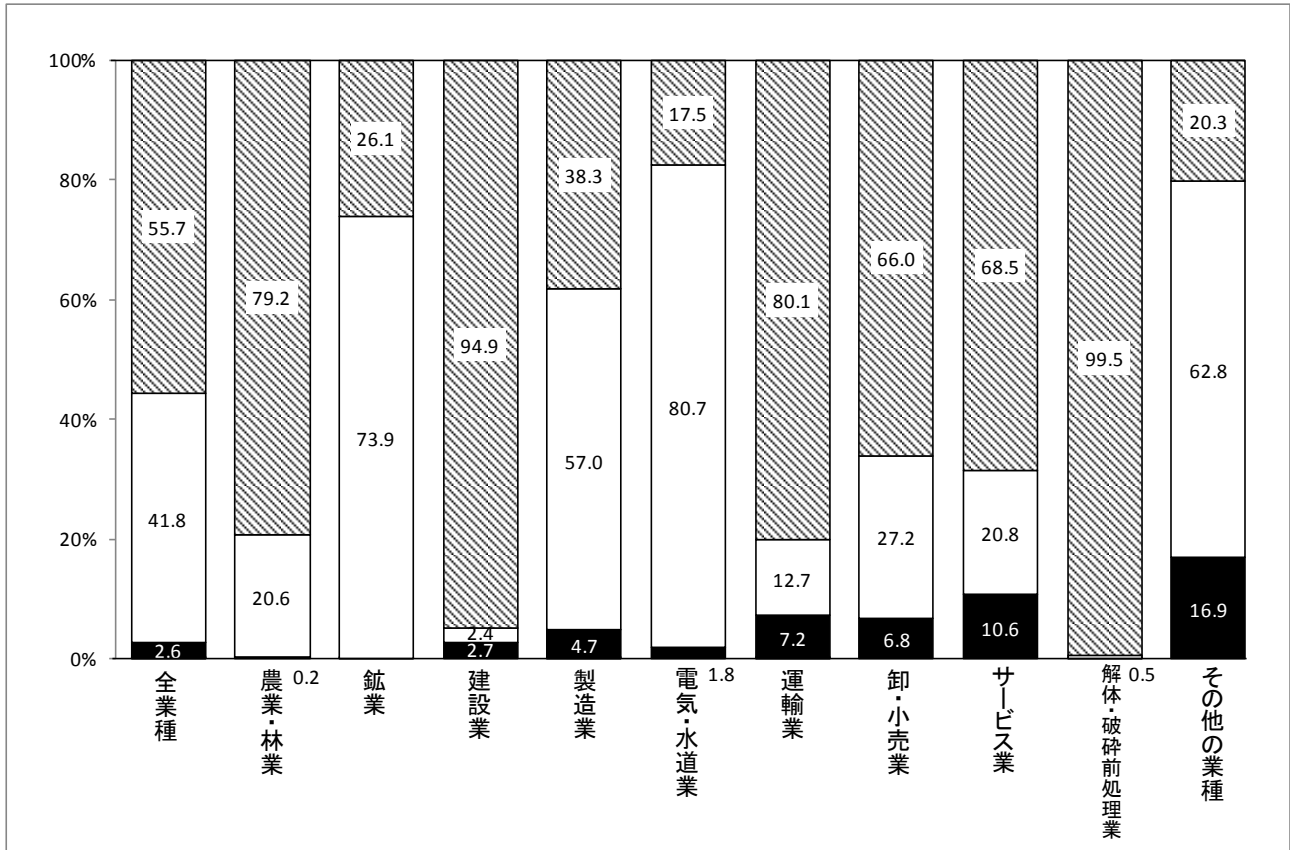
注2) 本表は千t表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。また、「0」表示は1t以上で500t未満であることを示す。

3. 業種別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、図 3-3-3 のとおりであった。

電気・水道業では、減量化率が 80.7% と高いが、これは下水道業から排出される下水道汚泥が脱水や焼却により減量化されているためである。また、以前は最終処分の率が高かった火力発電所のばいじんは、近年は再生利用され、最終処分量は 1.8% となっている。

建設業では、排出の大部分を占めるがれき類が土木・建設資材として再生利用されていることから、再生利用率が高く最終処分量が低くなっている。



業種 (千t/年)	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
排出量	3,171 (100%)	180 (100%)	50 (100%)	1,229 (100%)	484 (100%)	1,154 (100%)	4 (100%)	27 (100%)	7 (100%)	28 (100%)	9 (100%)
再生利用量	1,766 (55.7%)	142 (79.2%)	13 (26.1%)	1,167 (94.9%)	186 (38.3%)	202 (17.5%)	3 (80.1%)	18 (66.0%)	5 (68.5%)	28 (99.5%)	2 (20.3%)
減量化量	1,325 (41.8%)	37 (20.6%)	37 (73.9%)	29 (2.4%)	276 (57.0%)	931 (80.7%)	0 (12.7%)	7 (27.2%)	1 (20.8%)	0 (0.5%)	6 (62.8%)
最終処分量	81 (2.6%)	0 (0.2%)	0 (0.0%)	33 (2.7%)	23 (4.7%)	21 (1.8%)	0 (7.2%)	2 (6.8%)	1 (10.6%)	0 (0.0%)	2 (16.9%)
その他量	0 (0.0%)				0 (0.0%)		0 (0.0%)				

図 3-3-3 業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

第4節 業種別の結果の詳細

1. 農業・林業

農業・林業からの排出量は180千トン/年で、総排出量の5.7%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、動物のふん尿の排出量が179千トン/年（農業の総排出量の99.4%）で（図3-4-2）、このうち142千トン/年は再生利用されていた（図3-4-3）。

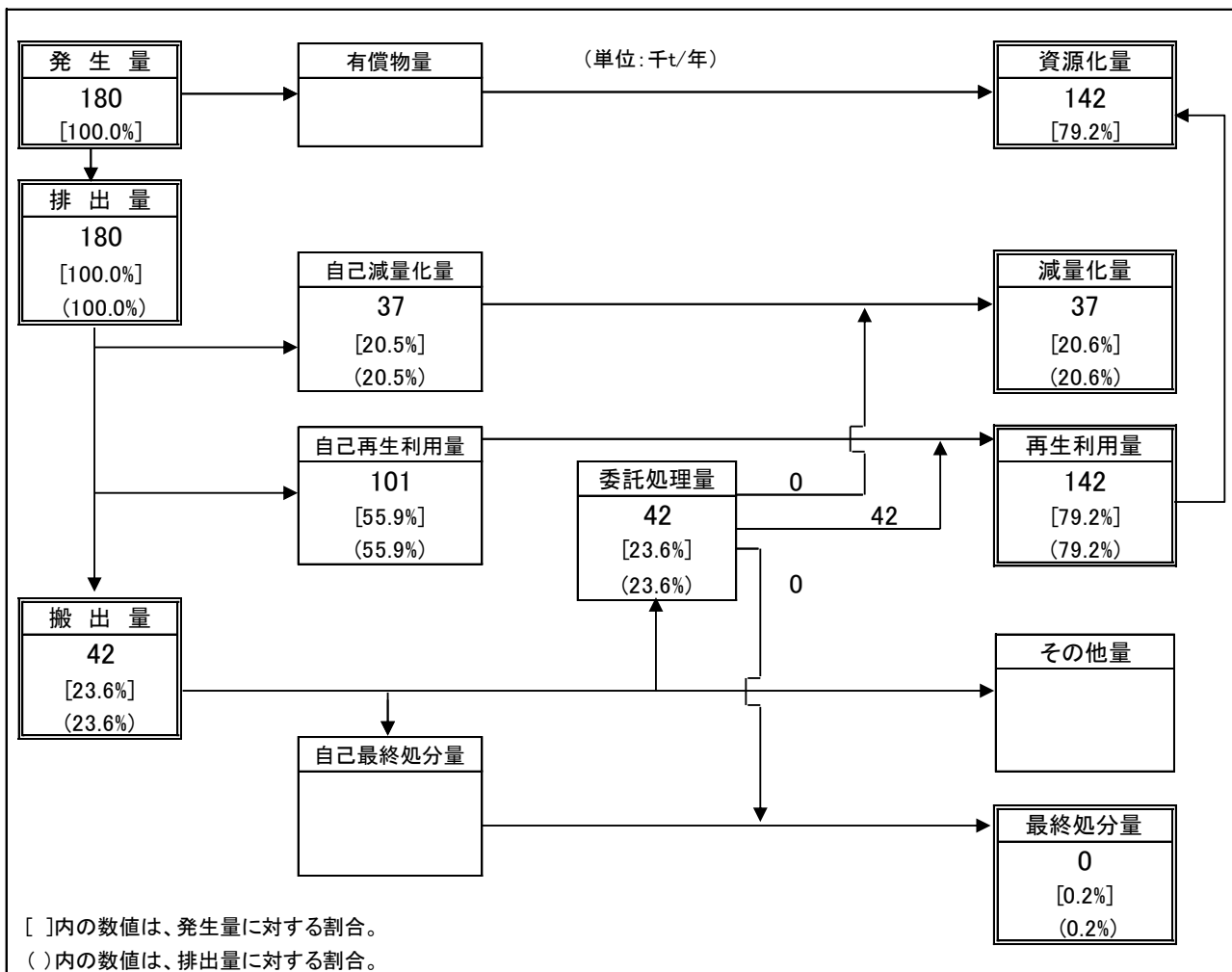
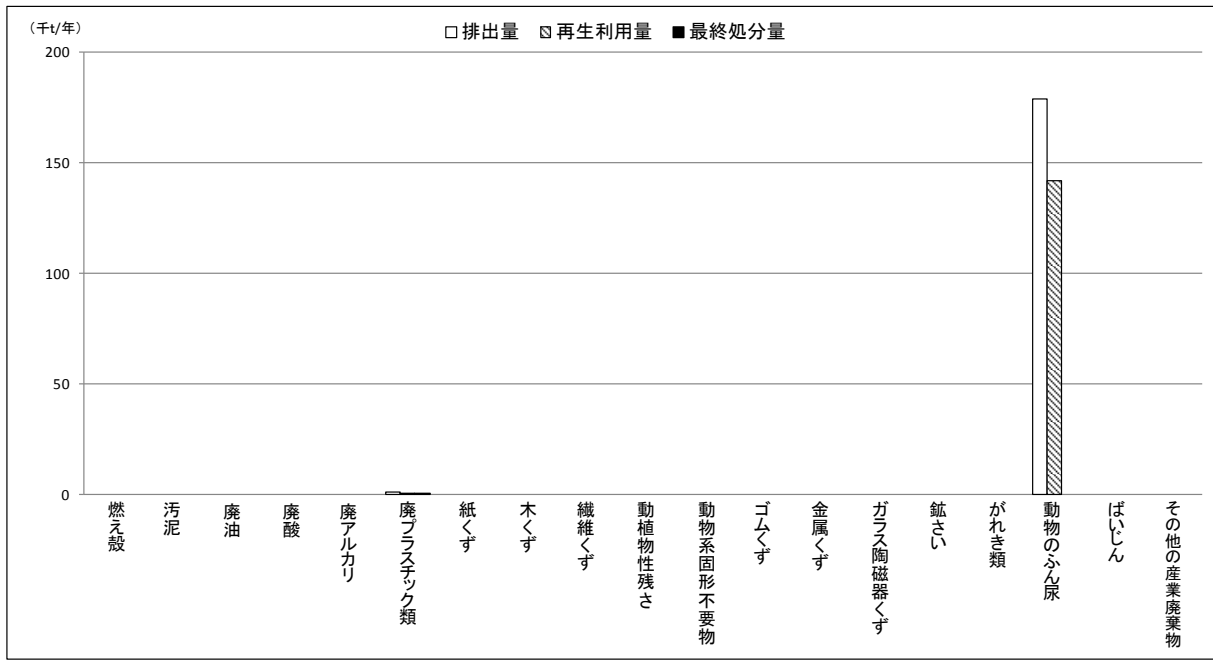
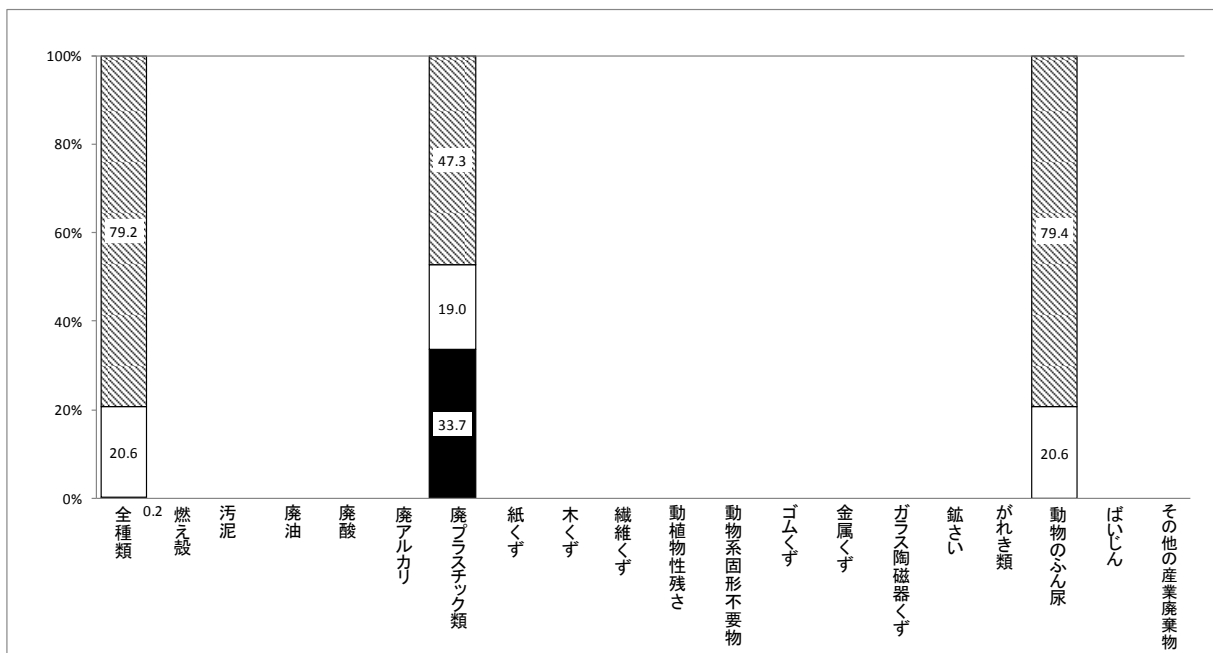


図3-4-1 農業・林業の排出及び処理状況の概要



種類・変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	180 (100%)						1 (0.6%)											179 (99.4%)		
再生利用量	142 (100%)						1 (0.4%)											142 (99.6%)		
最終処分量	0 (100%)						0 (100.0%)													

図 3-4-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類・無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	180 (100%)						1 (100%)											179 (100%)		
再生利用量	142 (79.2%)						1 (47.3%)											142 (79.4%)		
減量化量	37 (20.6%)						0 (19.0%)											37 (20.6%)		
最終処分量	0 (0.2%)						0 (33.7%)													
その他量																				

図 3-4-3 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

2. 鉱業

鉱業からの排出量は50千トン/年で、総排出量の1.6%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が50千トン/年（鉱業の排出量の100.0%）で、このうち13千トン/年は再生利用されていた（図3-4-6）。

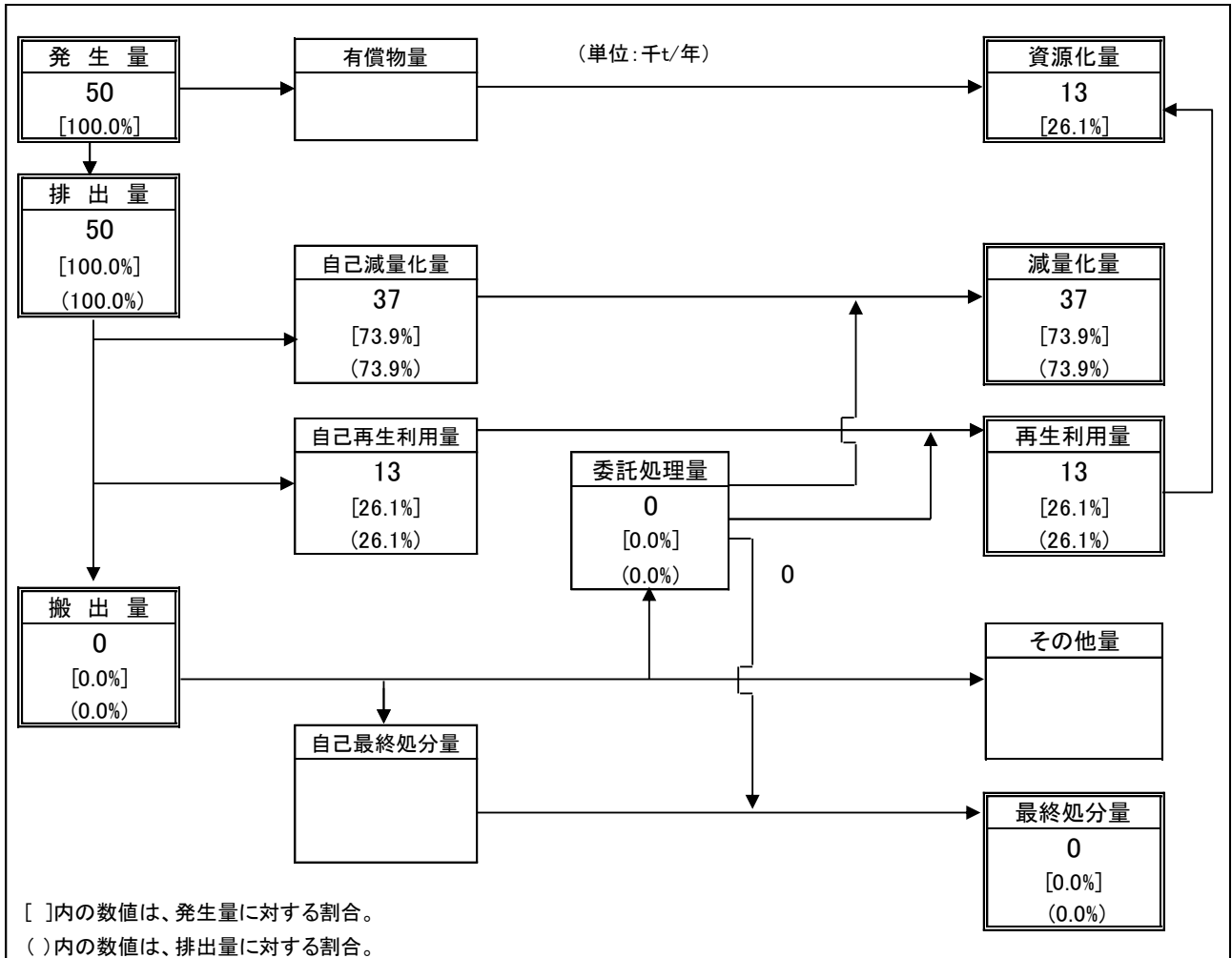


図 3-4-4 鉱業の排出及び処理状況の概要

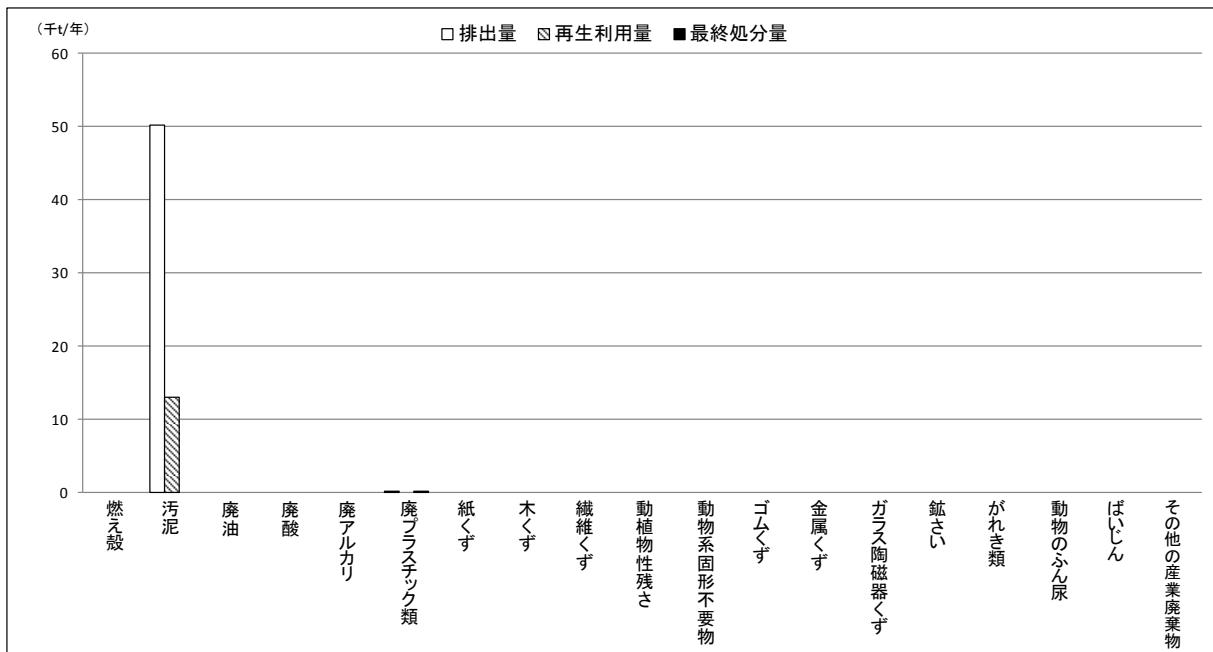


図 3-4-5 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

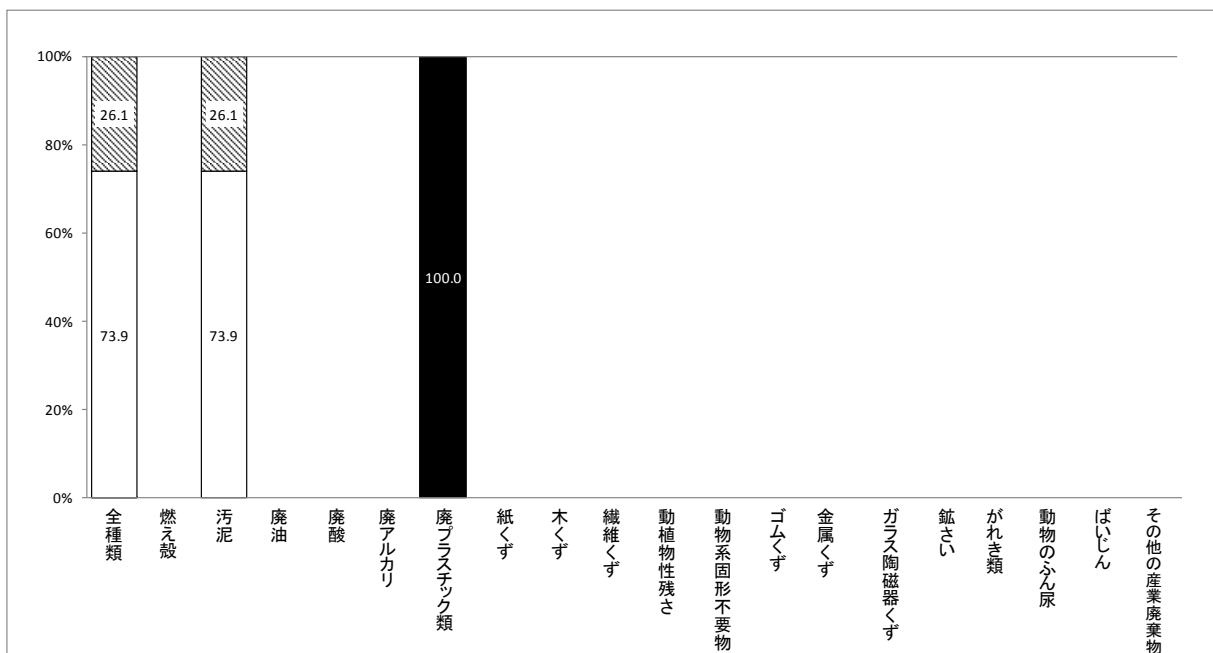


図 3-4-6 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

3. 建設業

建設業からの排出量は1,229千トン/年で、総排出量の38.8%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、がれき類の排出量は1,003千トン/年（建設業の排出量の81.6%）で、このうち984千トン/年は再生利用されており、最終処分量は排出量の1.8%にあたる19千トン/年であった。

また、木くずの排出量は73千トン/年（同5.9%）であるが、再生利用や減量化により最終処分量は1千トン/年未満（中間処理されたものを含めると1千トン/年）であった（図3-4-8）。

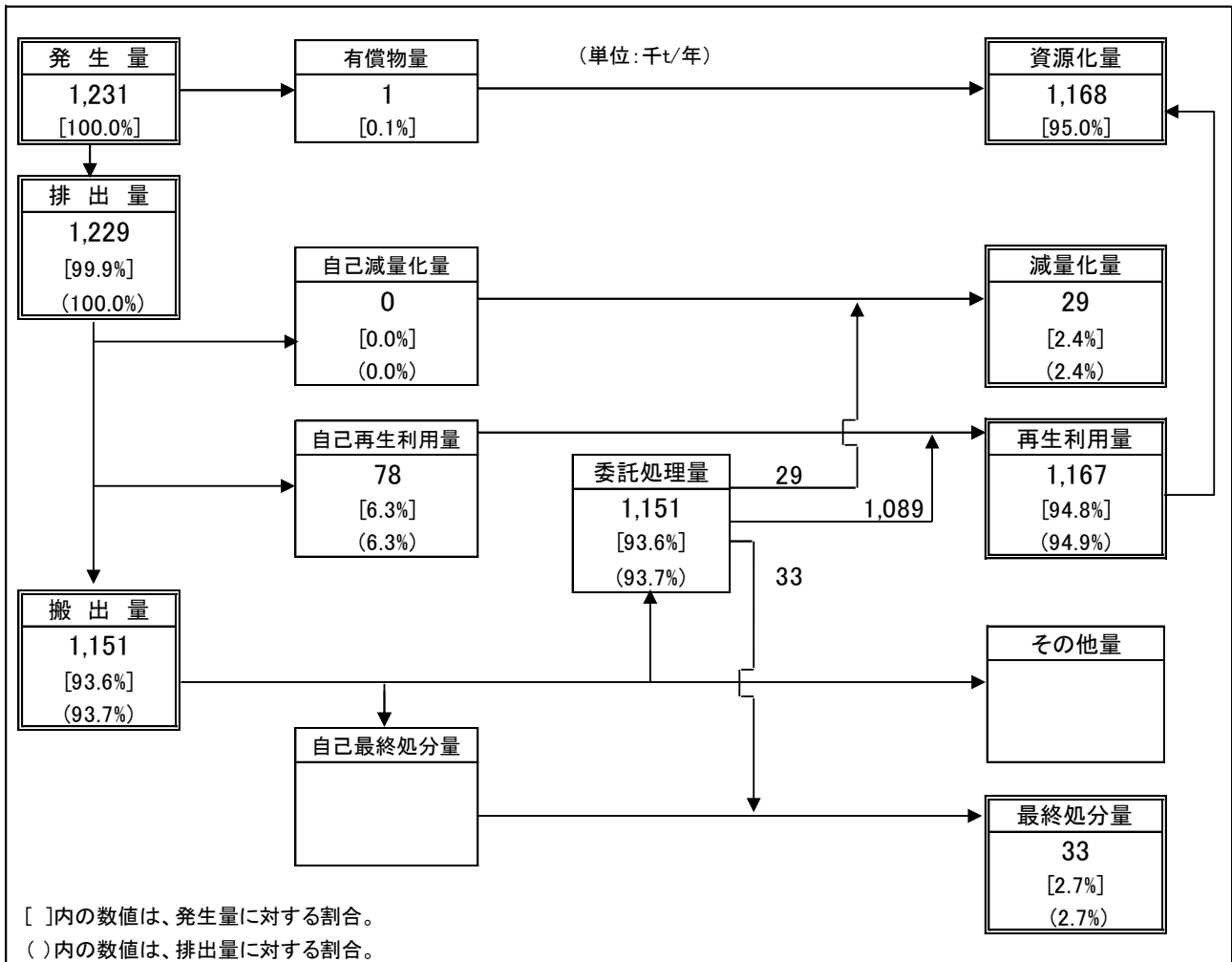
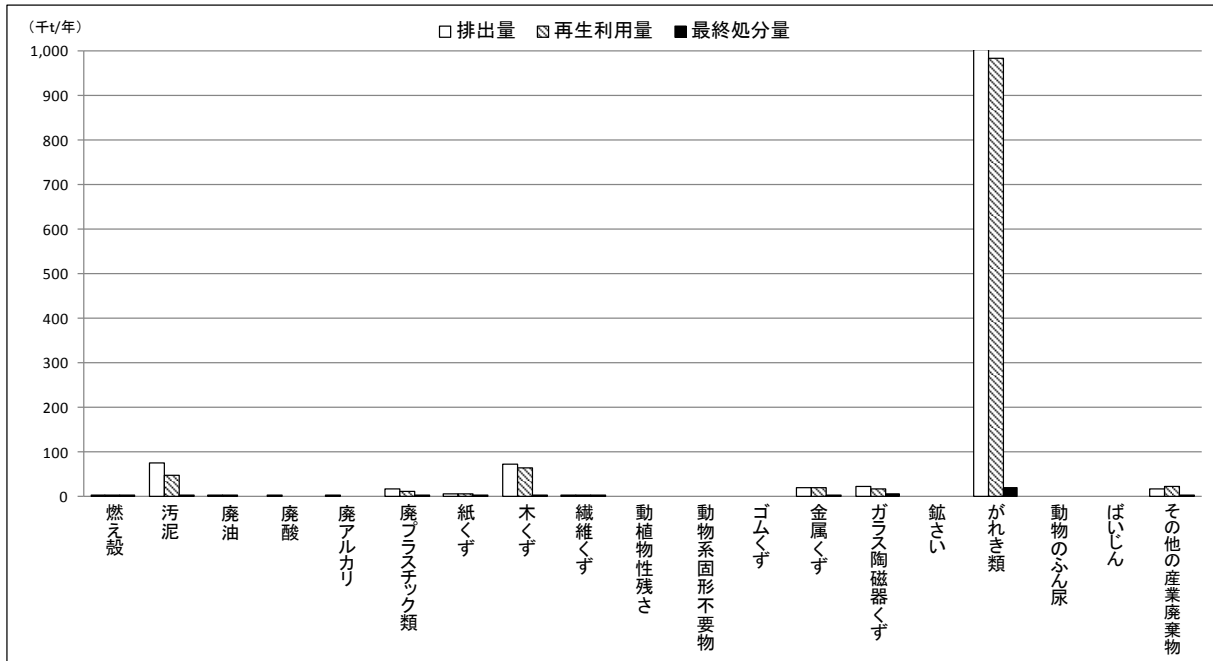
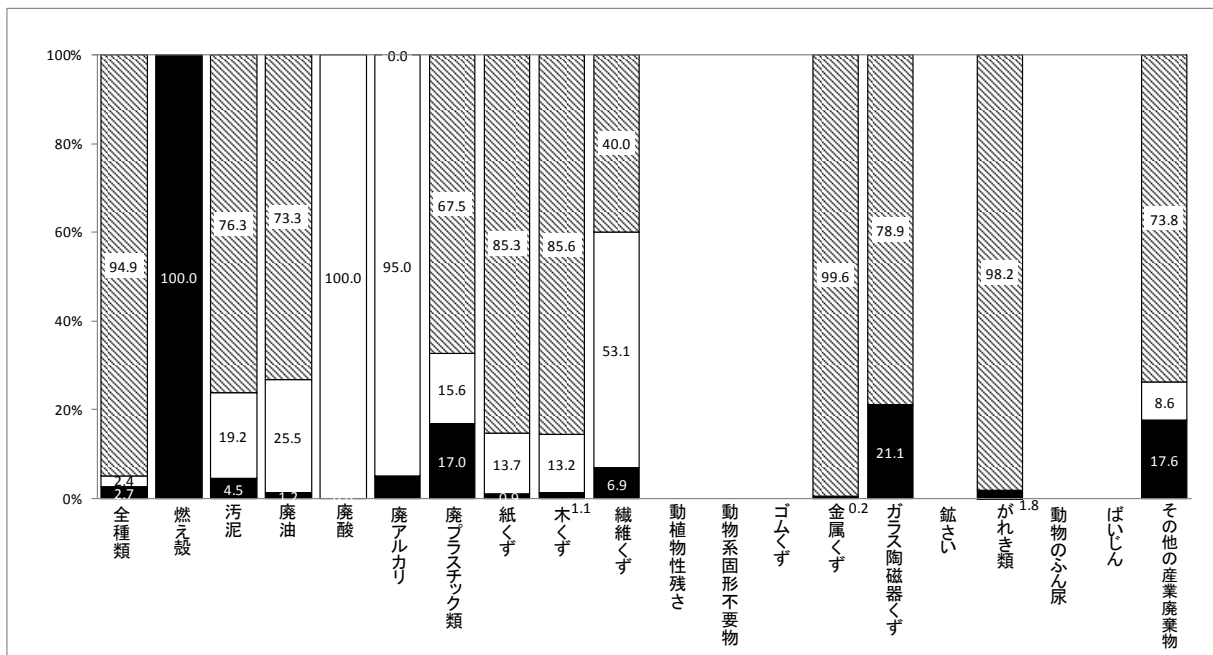


図3-4-7 建設業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,229 (100%)	0 (0.0%)	75 (6.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (1.2%)	6 (0.5%)	73 (5.9%)	0 (0.0%)				18 (1.5%)	21 (1.7%)		1,003 (81.6%)			17 (1.4%)
再生利用量	1,167 (100%)	0 (0.0%)	48 (4.1%)	0 (0.0%)			10 (0.9%)	5 (0.4%)	62 (5.3%)	0 (0.0%)				18 (1.5%)	17 (1.5%)		984 (84.3%)			22 (1.9%)
最終処分量	33 (100%)	1 (1.6%)	3 (10.3%)				3 (7.7%)	0 (0.1%)	0 (1.3%)	0 (0.1%)				0 (0.2%)	5 (13.7%)		19 (55.9%)			3 (9.1%)

図 3-4-8 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,229 (100%)	0 (100%)	75 (100%)	0 (100%)	0	0 (100%)	15 (100%)	6 (100%)	73 (100%)	0 (100%)				18 (100%)	21 (100%)		1,003 (100%)			17 (100%)
再生利用量	1,167 (94.9%)		57 (76.3%)	0 (73.3%)			10 (67.5%)	5 (85.3%)	63 (85.6%)	0 (40.0%)				18 (99.6%)	17 (78.9%)		984 (98.2%)			13 (73.8%)
減量化量	29 (2.4%)		14 (19.2%)	0 (25.5%)	0	0 (95.0%)	2 (15.6%)	1 (13.7%)	10 (13.2%)	0 (53.1%)							0 (0.0%)			1 (8.6%)
最終処分量	33 (2.7%)	0 (100.0%)	3 (4.5%)	0 (1.2%)		0 (5.0%)	3 (17.0%)	0 (0.9%)	1 (1.1%)	0 (6.9%)				0 (0.4%)	5 (21.1%)		19 (1.8%)			3 (17.6%)
その他量																				

図 3-4-9 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

4. 製造業

製造業からの排出量は 484 千トン/年で、総排出量の 15.3%を占めていた（図 3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が 243 千トン/年（製造業の排出量の 50.2%）と最も多く、次いで、ガラス陶磁器くずの 47 千トン/年（同 9.7%）、廃プラスチック類の 35 千トン/年（同 7.3%）、廃油の 32 千トン/年（同 6.5%）の順であった。

汚泥は脱水等による減量化が図られているため、最終処分量に占める割合は低くなっていた（図 3-4-12）。

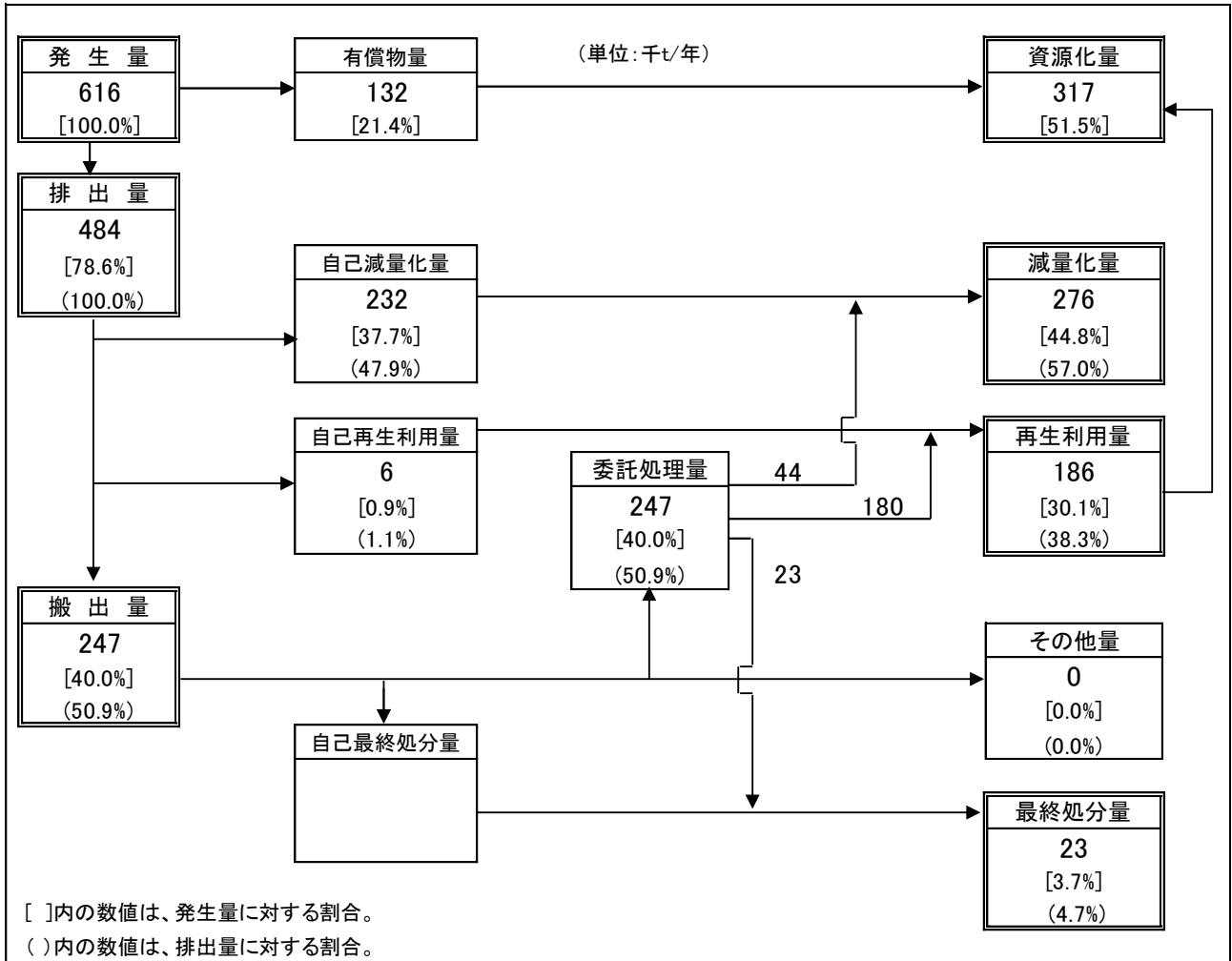
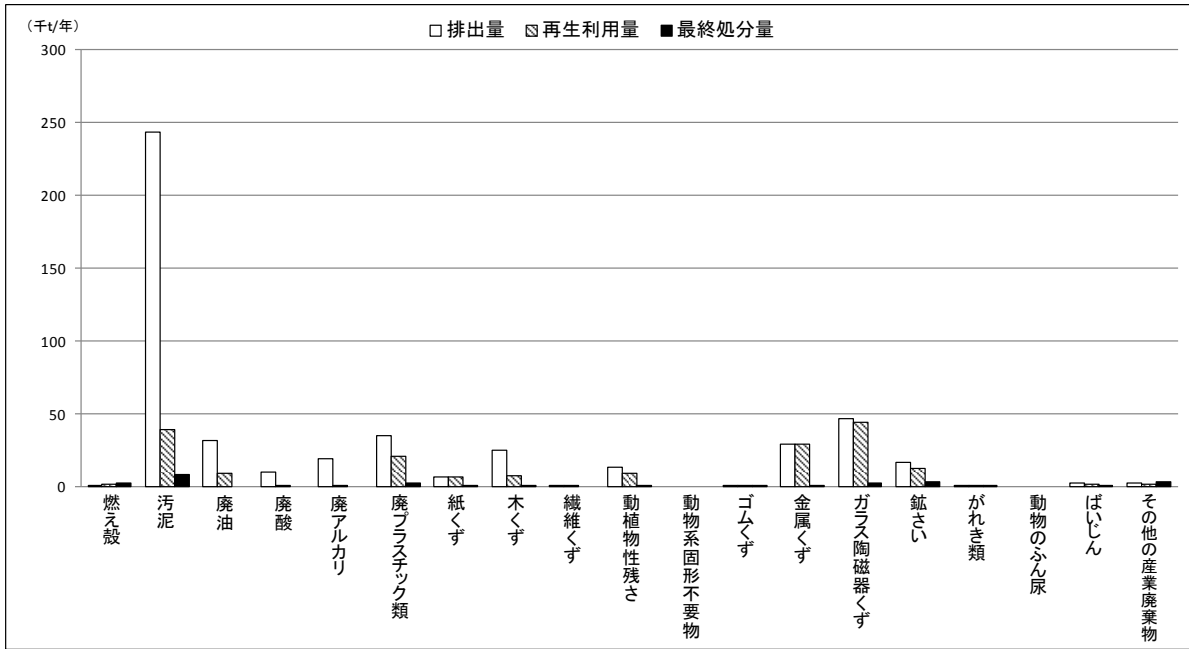
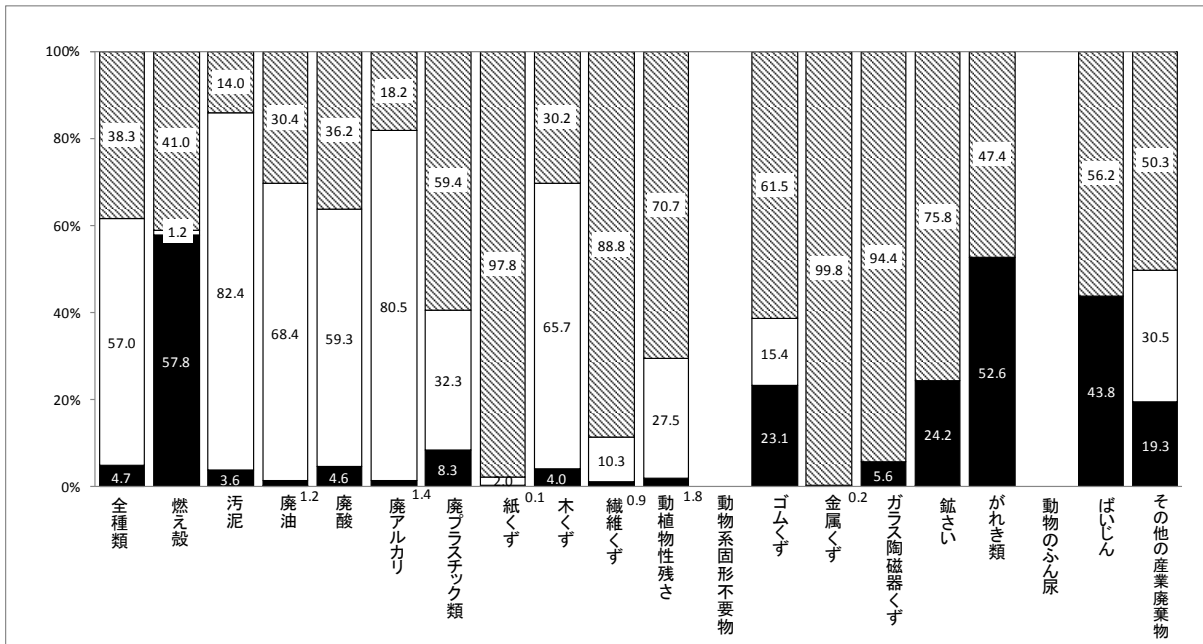


図 3-4-10 製造業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	484 (100%)	0 (0.1%)	243 (50.2%)	32 (6.5%)	10 (2.1%)	19 (3.9%)	35 (7.3%)	7 (1.4%)	25 (5.2%)	1 (0.2%)	13 (2.7%)		0 (0.0%)	29 (6.0%)	47 (9.7%)	17 (3.5%)	0 (0.0%)		2 (0.5%)	3 (0.6%)
再生利用量	186 (100%)	2 (0.8%)	39 (21.1%)	9 (5.1%)	0 (0.2%)	1 (0.4%)	20 (11.0%)	7 (3.7%)	8 (4.1%)	1 (0.5%)	9 (5.0%)		0 (0.0%)	29 (15.7%)	44 (23.8%)	13 (6.8%)	0 (0.1%)		1 (0.7%)	2 (1.0%)
最終処分量	23 (100%)	2 (10.6%)	8 (35.5%)				3 (11.2%)	0 (0.0%)	0 (0.3%)		0 (0.4%)		0 (0.1%)	0 (0.2%)	3 (11.5%)	3 (12.7%)	0 (0.5%)		1 (3.3%)	3 (13.5%)

図 3-4-11 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	484 (100%)	0 (100%)	243 (100%)	32 (100%)	10 (100%)	19 (100%)	35 (100%)	7 (100%)	25 (100%)	1 (100%)	13 (100%)		0 (100%)	29 (100%)	47 (100%)	17 (100%)	0 (100%)		2 (100%)	3 (100%)
再生利用量	186 (38.3%)	0 (41.0%)	34 (14.0%)	10 (30.4%)	4 (36.2%)	3 (18.2%)	21 (59.4%)	7 (97.8%)	8 (30.2%)	1 (88.8%)	9 (70.7%)		0 (61.5%)	29 (99.8%)	44 (94.4%)	13 (75.8%)	0 (47.4%)		1 (56.2%)	1 (50.3%)
減量化量	276 (57.0%)	0 (1.2%)	200 (82.4%)	22 (68.4%)	6 (59.3%)	15 (80.5%)	11 (32.3%)	0 (2.0%)	17 (65.7%)	0 (10.3%)	4 (27.5%)		0 (15.4%)							1 (30.5%)
最終処分量	186 (38.3%)	0 (41.0%)	34 (14.0%)	10 (30.4%)	4 (36.2%)	3 (18.2%)	21 (59.4%)	7 (97.8%)	8 (30.2%)	1 (88.8%)	9 (70.7%)		0 (61.5%)	29 (99.8%)	44 (94.4%)	13 (75.8%)	0 (47.4%)		1 (56.2%)	1 (50.3%)
その他量	0 (0.0%)			0 (0.0%)												0 (0.0%)				

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。

図 3-4-12 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

5. 電気・水道業

電気・水道業からの排出量は1,154千トン/年で、総排出量の36.4%であった（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が964千トン/年（電気・水道業の排出量の83.5%）で最も多く、次いで、ばいじんが165千トン/年（同14.3%）であった。

汚泥は、主に自己中間処理（脱水・焼却等）により減量化されていたため、最終処分量は8千トン/年（中間処理されたものを含めると12千トン/年）であった（図3-4-14）。

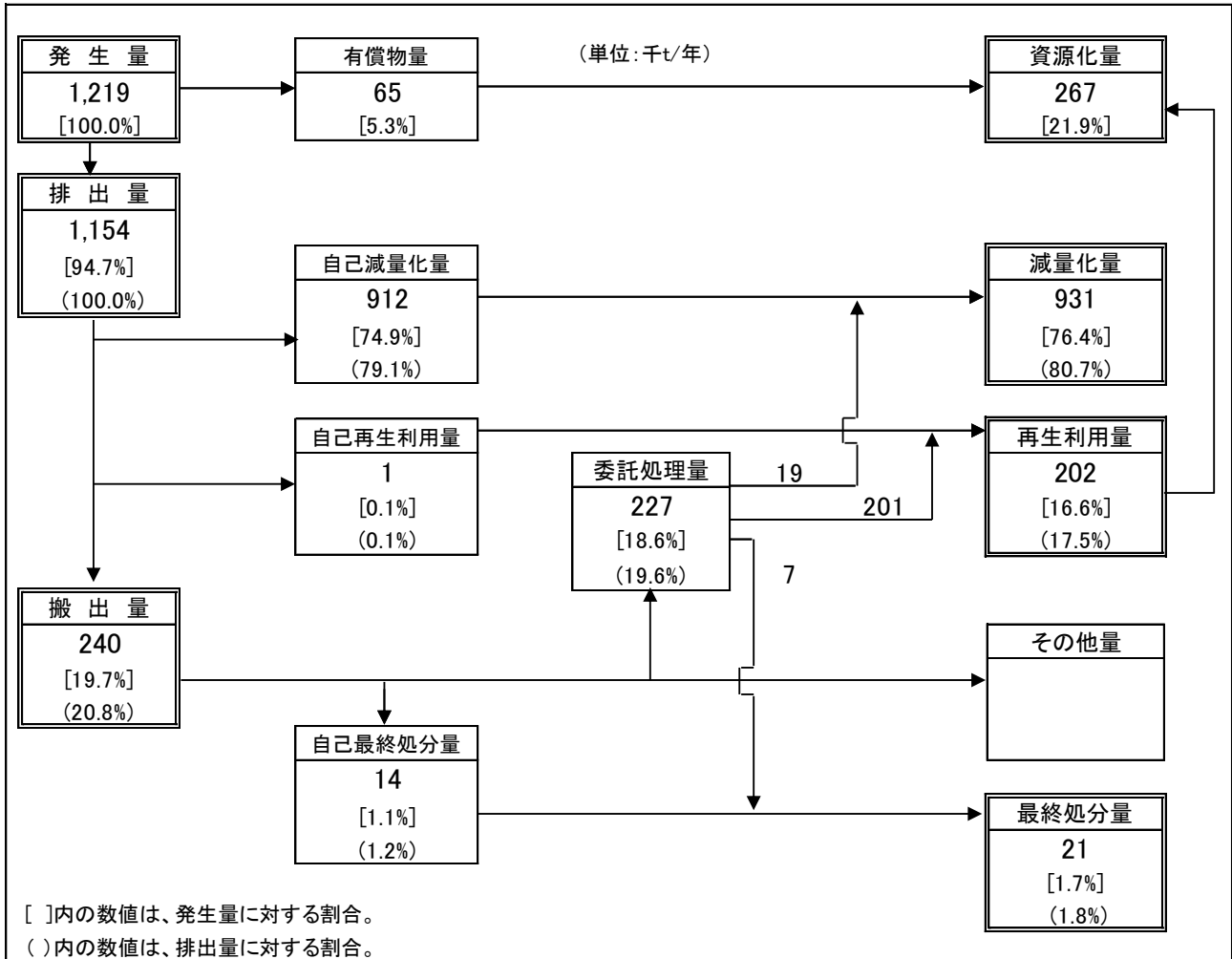
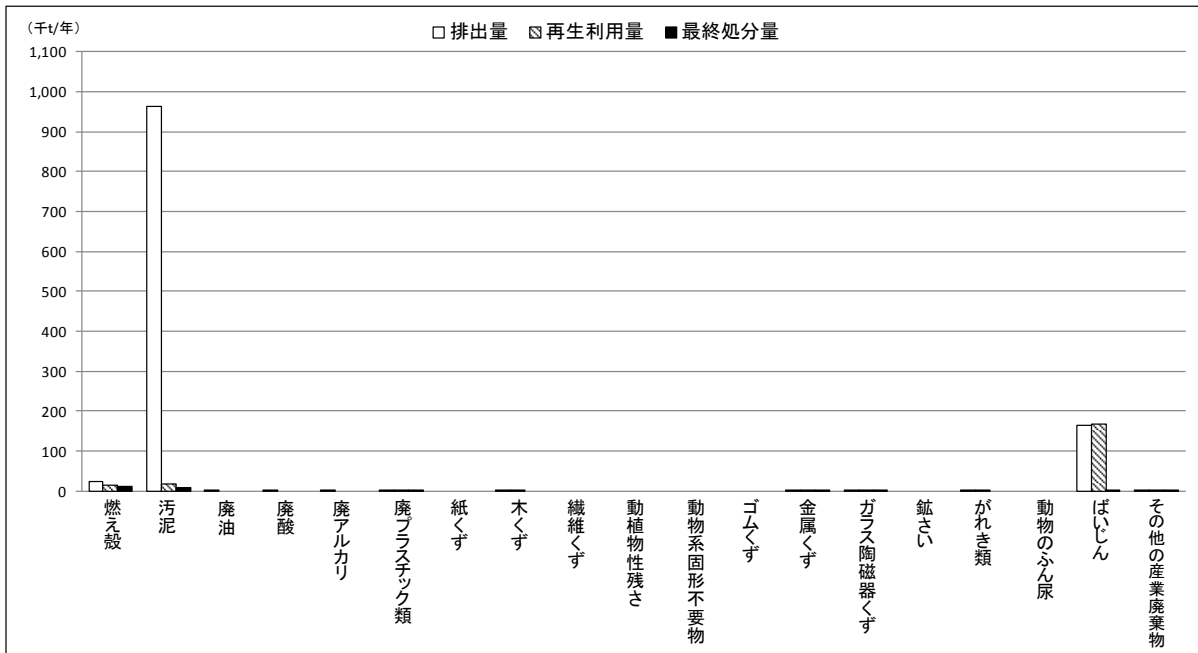
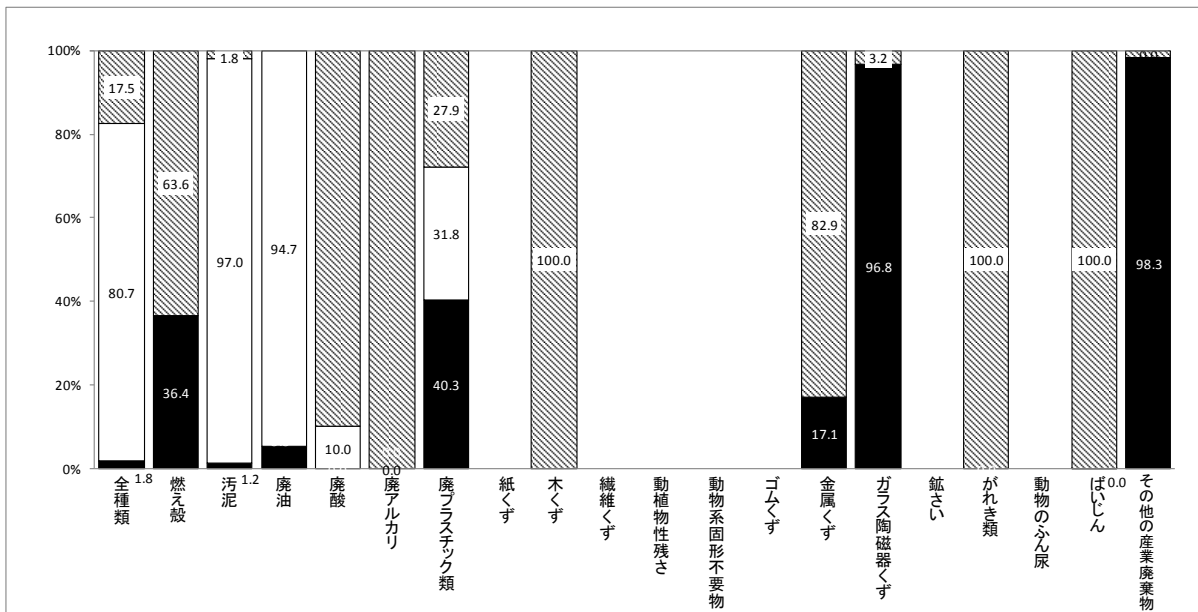


図 3-4-13 電気・水道業の排出及び処理状況の概要



種類・変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	錫さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,154 (100%)	24 (2.1%)	964 (83.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)					0 (0.0%)	0 (0.0%)		1 (0.1%)		165 (14.3%)	0 (0.0%)
再生利用量	202 (100%)	15 (7.6%)	17 (8.5%)				0 (0.0%)		0 (0.0%)					0 (0.0%)	0 (0.0%)		1 (0.3%)		169 (83.6%)	0 (0.0%)
最終処分量	21 (100%)	12 (58.5%)	8 (39.7%)				0 (0.2%)							0 (0.0%)	0 (1.0%)				0 (0.1%)	0 (0.3%)

図 3-4-14 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類・無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	錫さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,154 (100%)	24 (100%)	964 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)		0 (100%)					0 (100%)	0 (100%)		1 (100%)		165 (100%)	0 (100%)
再生利用量	202 (17.5%)	15 (63.6%)	17 (1.8%)				0 (0.0%)		0 (100.0%)					0 (82.9%)	0 (3.2%)		1 (100.0%)		169 (102.4%)	0 (1.7%)
減量化量	931 (80.7%)		935 (97.0%)	0 (94.7%)	0 (10.0%)		0 (31.8%)												△ 4 (-2.4%)	
最終処分量	21 (1.8%)	9 (36.4%)	12 (1.2%)	0 (5.3%)			0 (40.3%)							0 (17.1%)	0 (96.8%)				0 (0.0%)	0 (98.3%)
その他量																				

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。
注2) ばいじんについて、排出時は乾式であるが、搬出時は加水により増加している。そのため減量化量がマイナスとなるが図中では再生利用と最終処分量の割合で表記している。

図 3-4-15 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

6. 運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種

運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種からの排出量は合計で74.3千トン/年、総排出量3,171千トンの2.3%であった(表3-4-1)。

業種別の排出量は表3-4-1のとおりで、自動車の整備に係る業種から排出される廃油、廃プラスチック類(廃タイヤ)及び混合物等(使用済自動車)、また、医療・福祉施設から排出される感染性廃棄物などが含まれている。

廃棄物の種類別では、その他の産業廃棄物の排出量が30.4千トン/年(合計74.3千トン/年の41.0%)で、その大部分は解体・破砕前処理業から排出される使用済自動車である。次いで、廃プラスチック類が18.6千トン/年(同25.1%)、金属くずが14.5千トン/年(19.6%)、廃油が4.1千トン/年(同5.5%)、ガラス陶磁器くずが2.4千トン/年(同3.2%)、汚泥が2.3千トン/年(同3.1%)であった。

再生利用量では、使用済自動車が主であるその他の産業廃棄物が26千トン/年(その他再生利用量の同46.3%)、次いで金属くずが14千トン/年(同26.0%)、廃プラスチック類が10千トン/年(同17.7%)であった(図3-4-21)。

表3-4-1 その他の排出量

(単位：千t/年)

業種 種類	合計	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
合計	74.3 (100%)	3.7 (100%)	26.6 (100%)	6.8 (100%)	28.3 (100%)	8.9 (100%)
燃え殻	0.0 (0.0%)		0.0 (0.0%)			0.0 (0.0%)
汚泥	2.3 (3.1%)	0.2 (6.3%)	0.8 (2.9%)	0.7 (10.0%)		0.6 (6.7%)
廃油	4.1 (5.5%)	0.1 (2.7%)	2.1 (7.9%)	1.0 (15.1%)	0.2 (0.6%)	0.7 (8.1%)
廃酸	0.2 (0.2%)	0.1 (1.8%)	0.0 (0.2%)	0.0 (0.6%)		0.0 (0.4%)
廃アルカリ	0.2 (0.2%)		0.0 (0.2%)	0.0 (0.7%)	0.1 (0.2%)	0.0 (0.3%)
廃プラスチック類	18.6 (25.1%)	1.2 (33.1%)	12.6 (47.1%)	2.2 (32.7%)	0.4 (1.4%)	2.2 (25.2%)
紙くず	0.0 (0.0%)					0.0 (0.0%)
木くず	0.3 (0.4%)	0.3 (7.2%)	0.0 (0.1%)			
繊維くず						
動植物性残さ						
動物系固形不要物	0.2 (0.3%)			0.2 (2.9%)		
ゴムくず	0.0 (0.0%)					0.0 (0.0%)
金属くず	14.5 (19.6%)	0.5 (12.4%)	6.9 (26.1%)	2.1 (30.7%)	4.4 (15.4%)	0.7 (7.8%)
ガラス陶磁器くず	2.4 (3.2%)	0.1 (3.2%)	1.9 (7.0%)	0.0 (0.4%)		0.4 (4.3%)
鉱さい						
がれき類	1.1 (1.4%)	1.0 (26.2%)	0.1 (0.3%)	0.0 (0.1%)		0.0 (0.1%)
動物のふん尿						
ばいじん						
その他の産業廃棄物	30.4 (41.0%)	0.3 (7.1%)	2.2 (8.2%)	0.5 (6.9%)	23.3 (82.4%)	4.2 (47.0%)
感染性産業廃棄物	3.9 (5.3%)			0.0 (0.0%)		3.9 (44.1%)
混合物等	26.5 (35.7%)	0.3 (7.1%)	2.2 (8.2%)	0.5 (6.9%)	23.3 (82.4%)	0.3 (2.8%)

※「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業が含まれる。

「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉が含まれる。

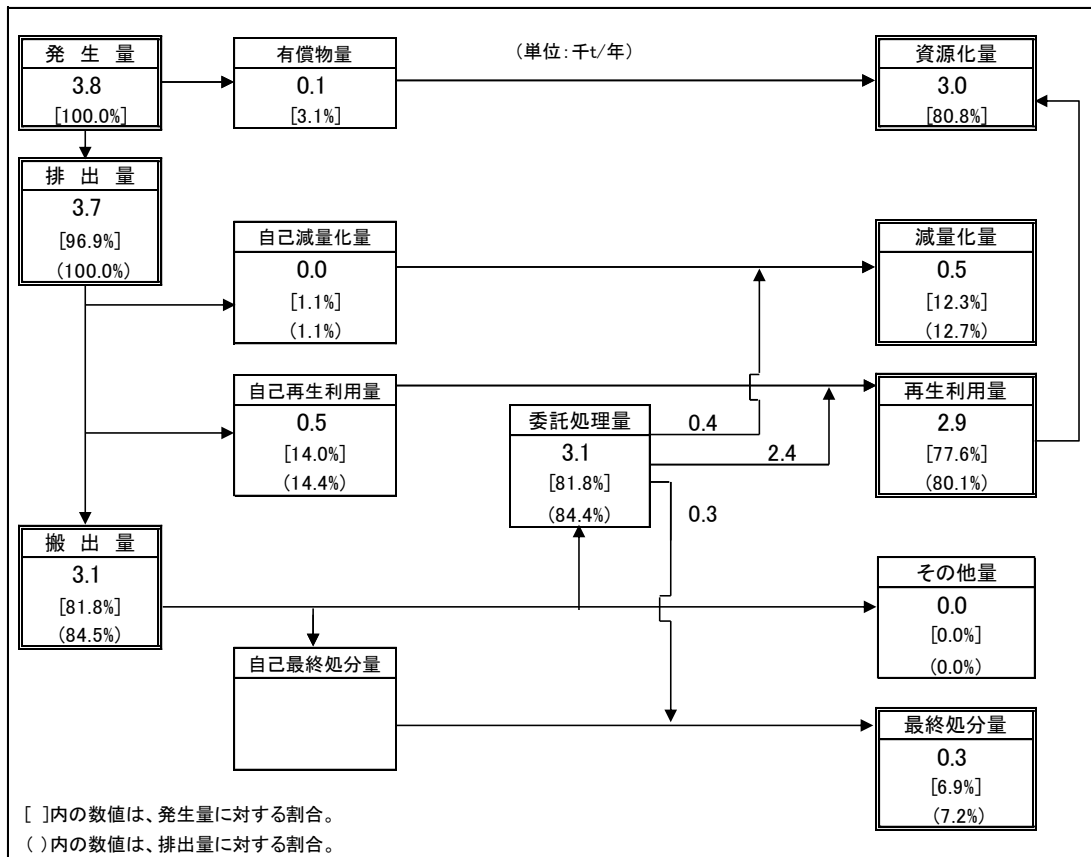


図 3-4-16 運輸業の排出及び処理状況の概要

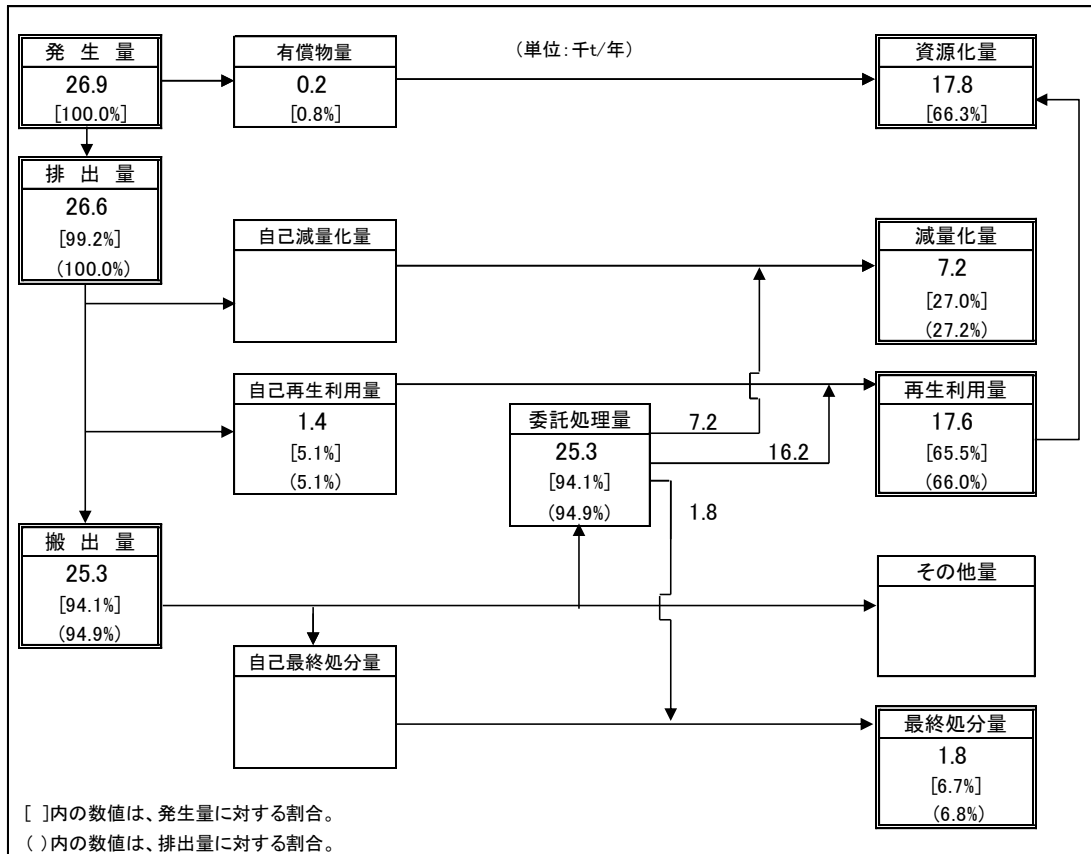


図 3-4-17 卸・小売業の排出及び処理状況の概要

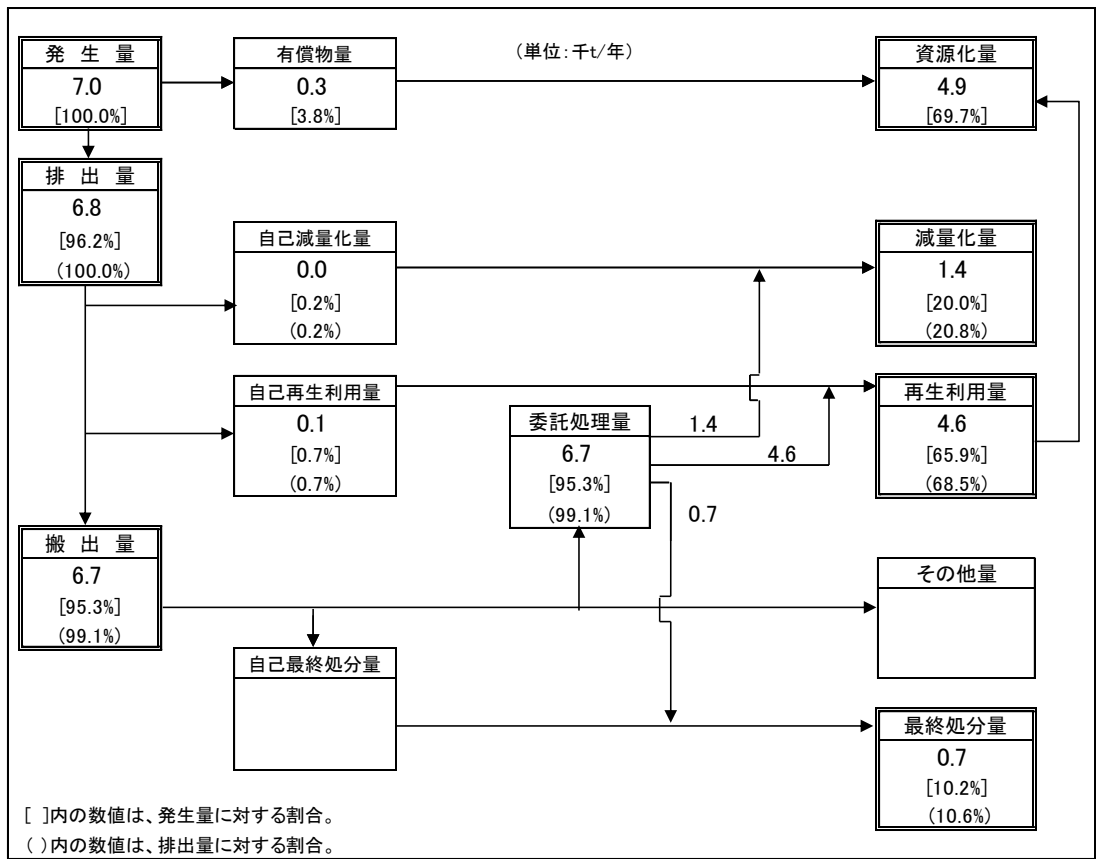


図 3-4-18 サービス業の排出及び処理状況の概要

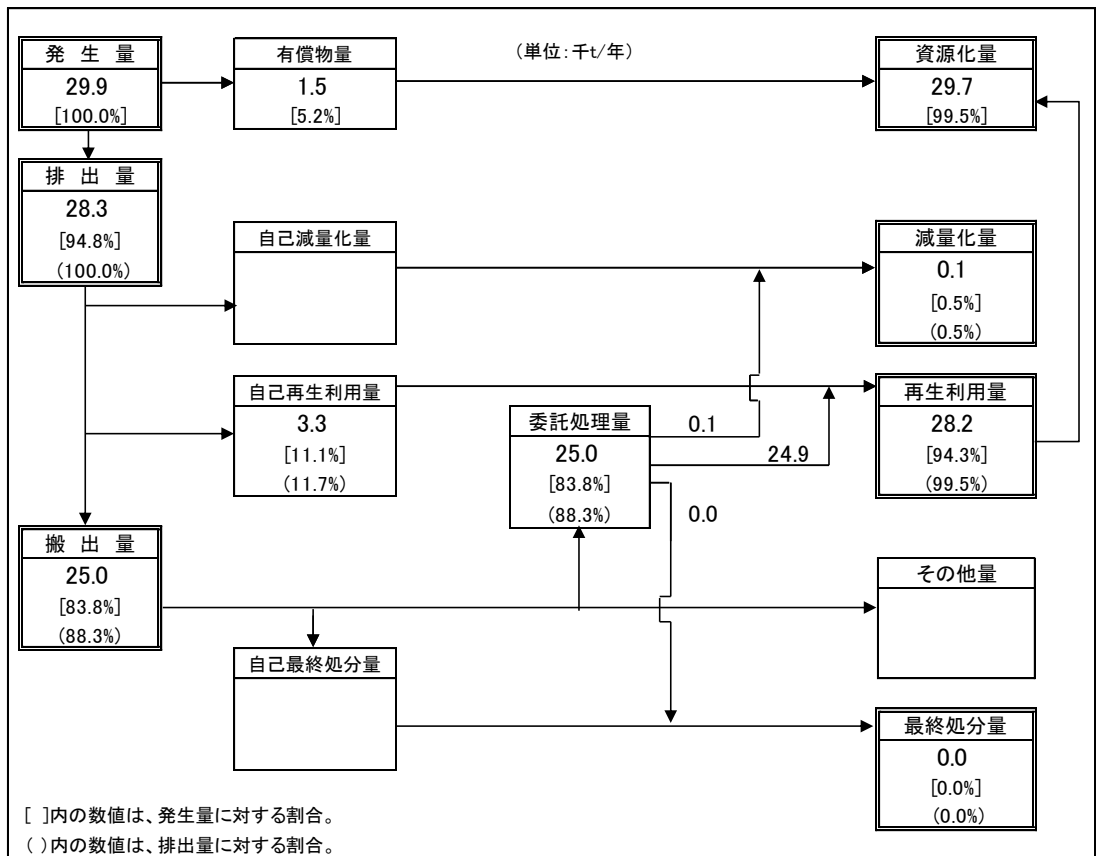


図 3-4-19 解体・破砕前処理業の排出及び処理状況の概要

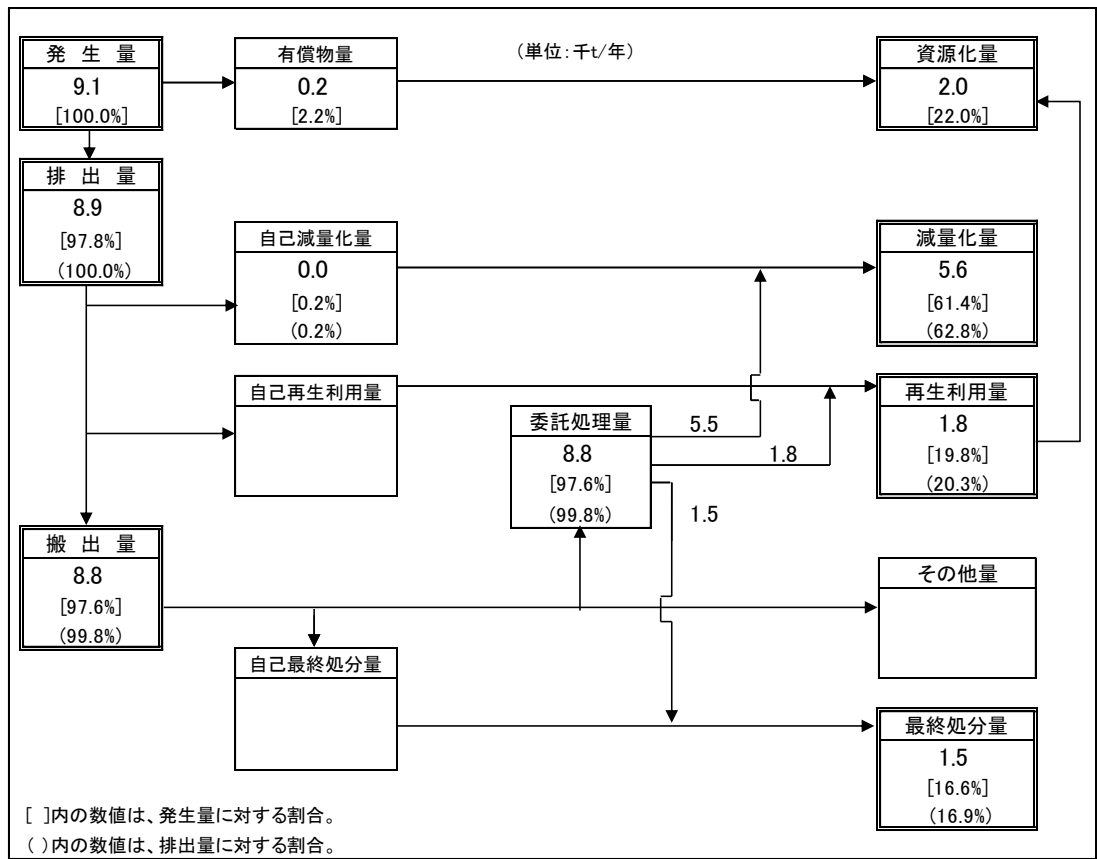


図 3-4-20 その他の業種の排出及び処理状況の概要

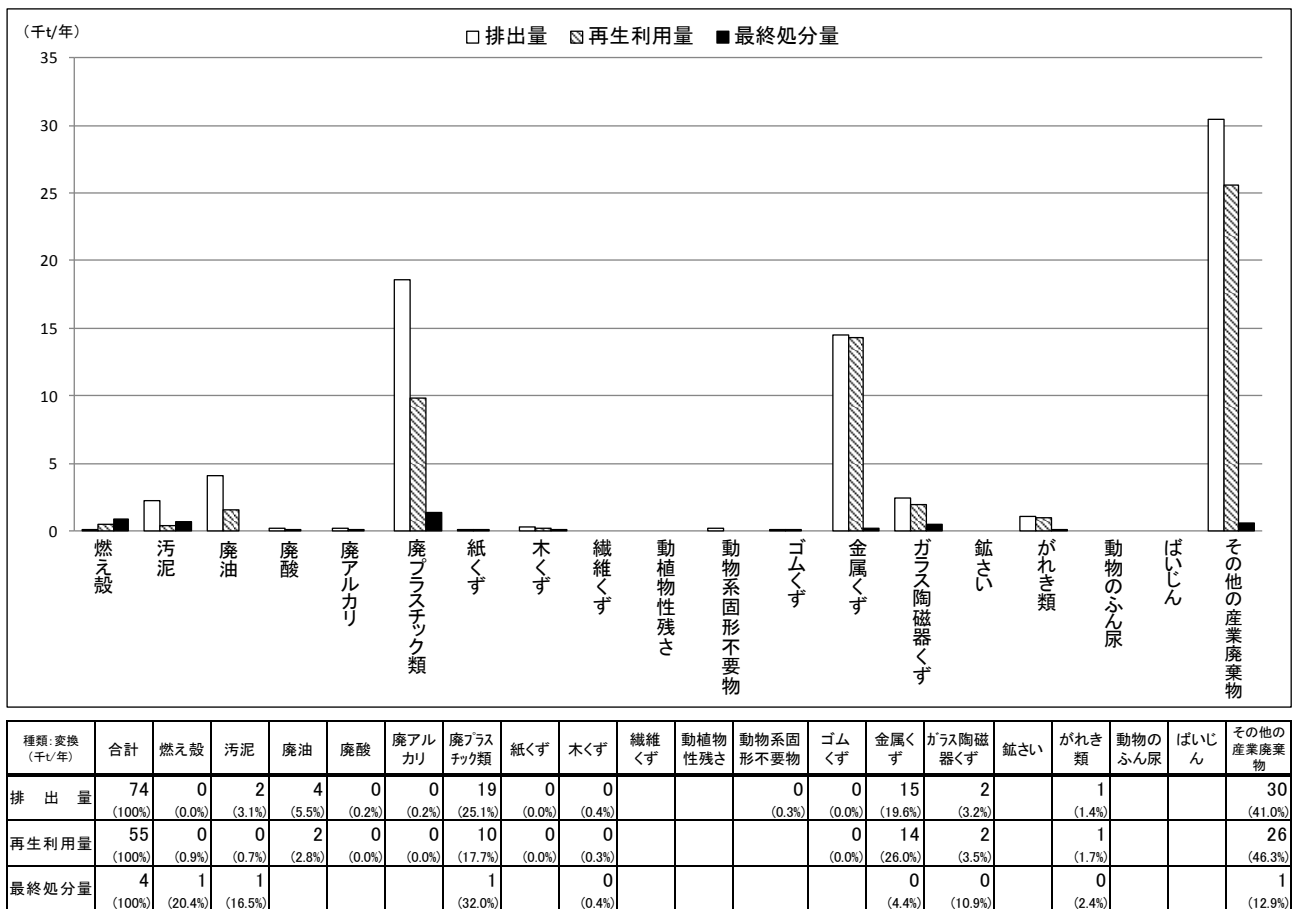


図 3-4-21 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

第5節 地域別の結果

1. 地域の区分

石川県内の構成市町により6地域に区分して排出量等を集計した(表3-5-1)。

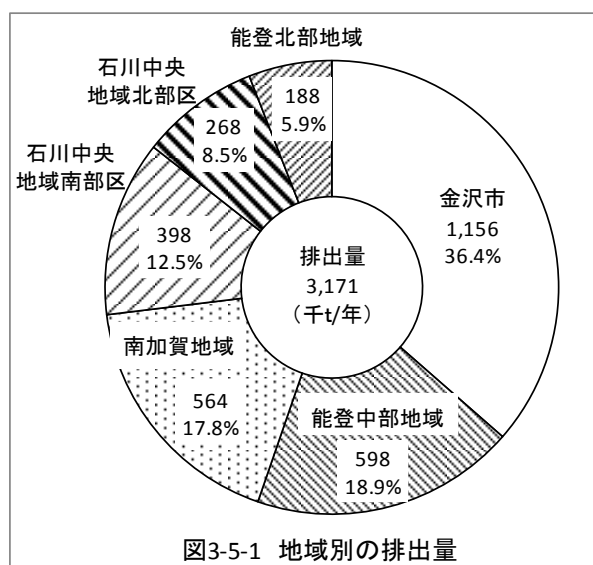
表3-5-1 地域区分

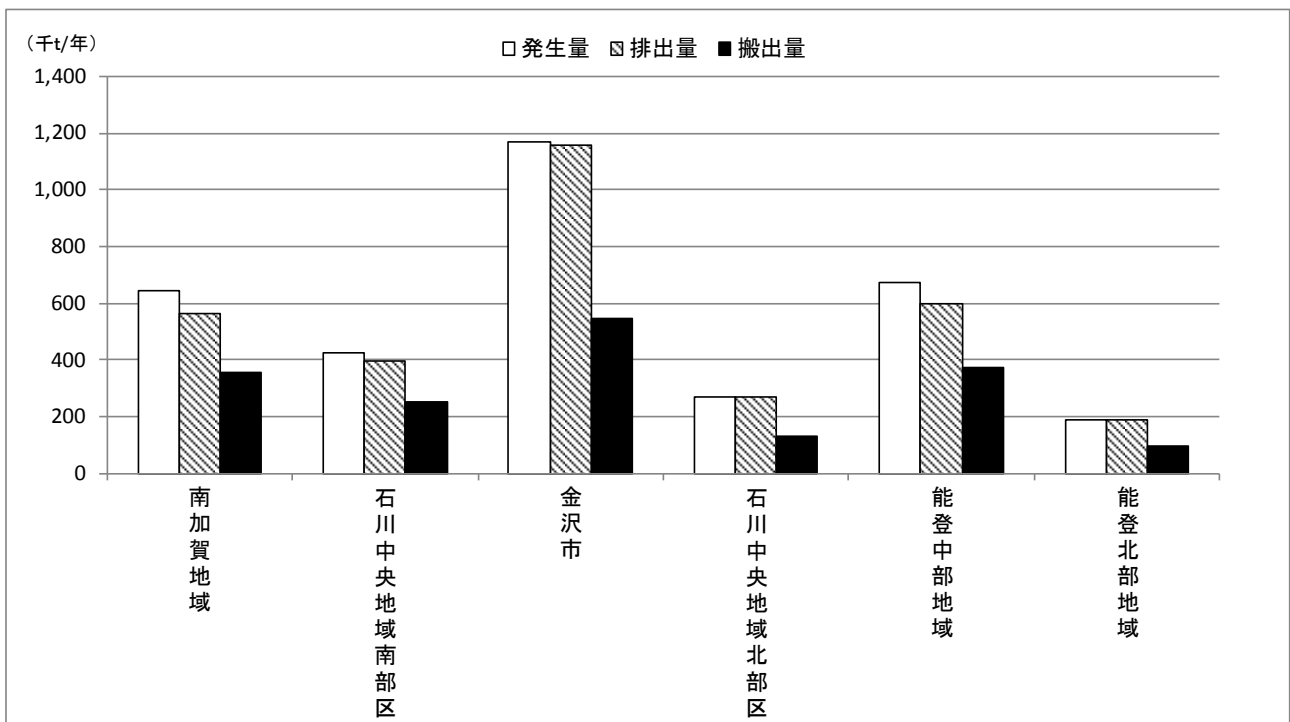
地域名	市町名	
南加賀地域	小松市、加賀市、能美市、川北町	
石川中央地域	南部区	白山市、野々市市
	北部区	かほく市、津幡町、内灘町
金沢市	金沢市	
能登中部地域	七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町	
能登北部地域	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町	

2. 地域別の排出量

地域別の排出量は、金沢市 1,156 千トン/年(36.4%)、能登中部地域 598 千トン/年(18.9%)、南加賀地域 564 千トン/年(17.8%)、石川中央地域南部区 398 千トン/年(12.5%)、石川中央地域北部区 268 トン/年(8.5%)、能登北部地域 188 千トン/年(5.9%)の順であった(図3-5-1、図3-5-2)。

金沢市は人口が多いため、下水道汚泥や建築・道路工事に伴うがれき類など、日常生活に密着した産業廃棄物が多く、また、能登中部地域では、石炭火力発電所から発生する産業廃棄物(主にばいじん)が多く排出されている。





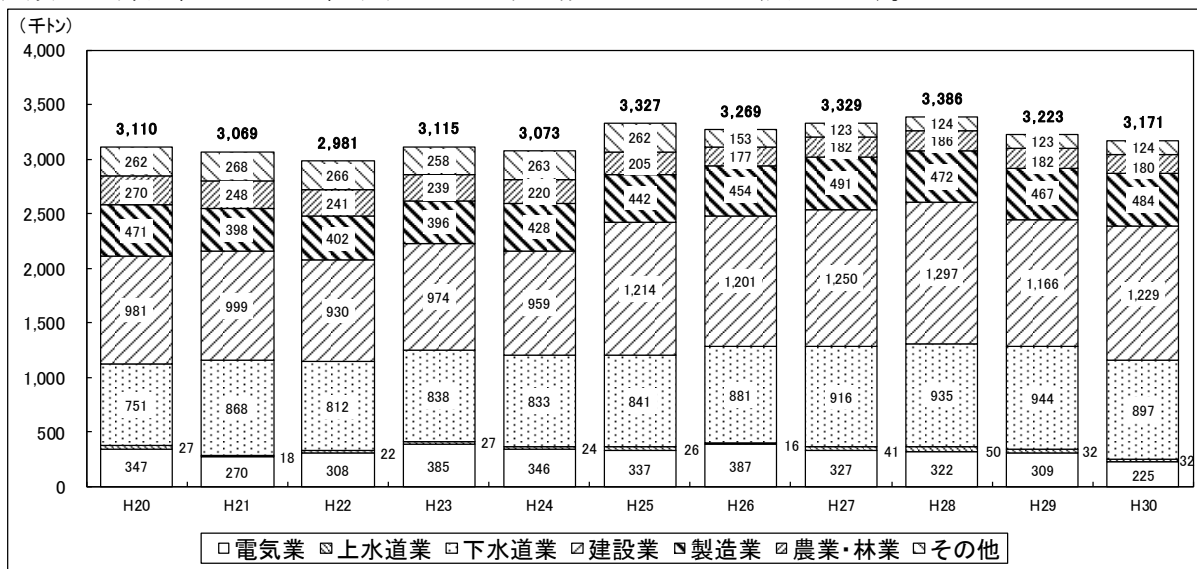
地域 (千t/年)	合計	南加賀地域	石川中央地域南部区	金沢市	石川中央地域北部区	能登中部地域	能登北部地域
発生量	3,372 (100%)	643 (19.1%)	426 (12.6%)	1,171 (34.7%)	272 (8.1%)	672 (19.9%)	188 (5.6%)
排出量	3,171 (100%)	564 (17.8%)	398 (12.5%)	1,156 (36.4%)	268 (8.5%)	598 (18.9%)	188 (5.9%)
搬出量	1,750 (100%)	358 (20.5%)	254 (14.5%)	543 (31.0%)	129 (7.4%)	372 (21.3%)	93 (5.3%)

図 3-5-2 地域別の発生量、排出量、搬出量

第4章 経年変化

第1節 排出量の推移

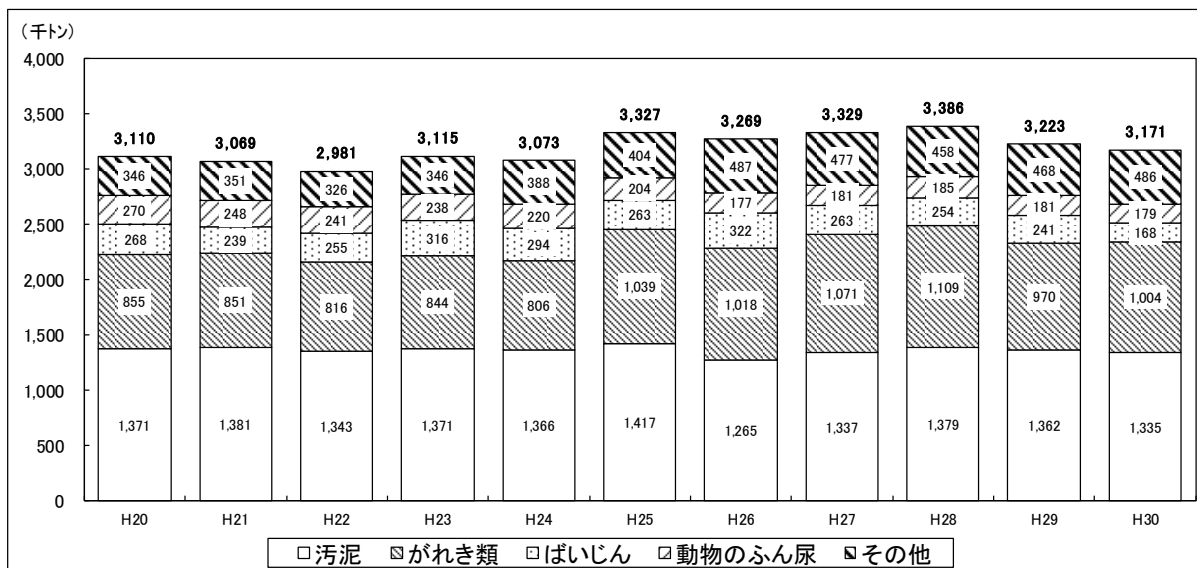
排出量を前年度と比較すると、業種では電気業、下水道業、農業・林業が減少し（図4-1-1）、種類では汚泥、ばいじん、動物のふん尿が減少していた（図4-1-2）。



(単位:千トン)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
合計	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223	3,171
電気業	347	270	308	385	346	337	387	327	322	309	225
上水道業	27	18	22	27	24	26	16	41	50	32	32
下水道業	751	868	812	838	833	841	881	916	935	944	897
建設業	981	999	930	974	959	1,214	1,201	1,250	1,297	1,166	1,229
製造業	471	398	402	396	428	442	454	491	472	467	484
農業・林業	270	248	241	239	220	205	177	182	186	182	180
その他	262	268	266	258	263	262	153	123	124	123	124

図4-1-1 排出量の推移（業種別）



(単位:千トン)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
合計	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223	3,171
汚泥	1,371	1,381	1,343	1,371	1,366	1,417	1,265	1,337	1,379	1,362	1,335
がれき類	855	851	816	844	806	1,039	1,018	1,071	1,109	970	1,004
ばいじん	268	239	255	316	294	263	322	263	254	241	168
動物のふん尿	270	248	241	238	220	204	177	181	185	181	179
その他	346	351	326	346	388	404	487	477	458	468	486

図4-1-2 排出量の推移（種類別）

第2節 再生利用量の推移

再生利用量を前年度と比較すると、業種では電気業、上水道業、農業・林業が減少し（図4-2-1）、種類ではばいじん、動物のふん尿が減少していた（図4-2-2）。

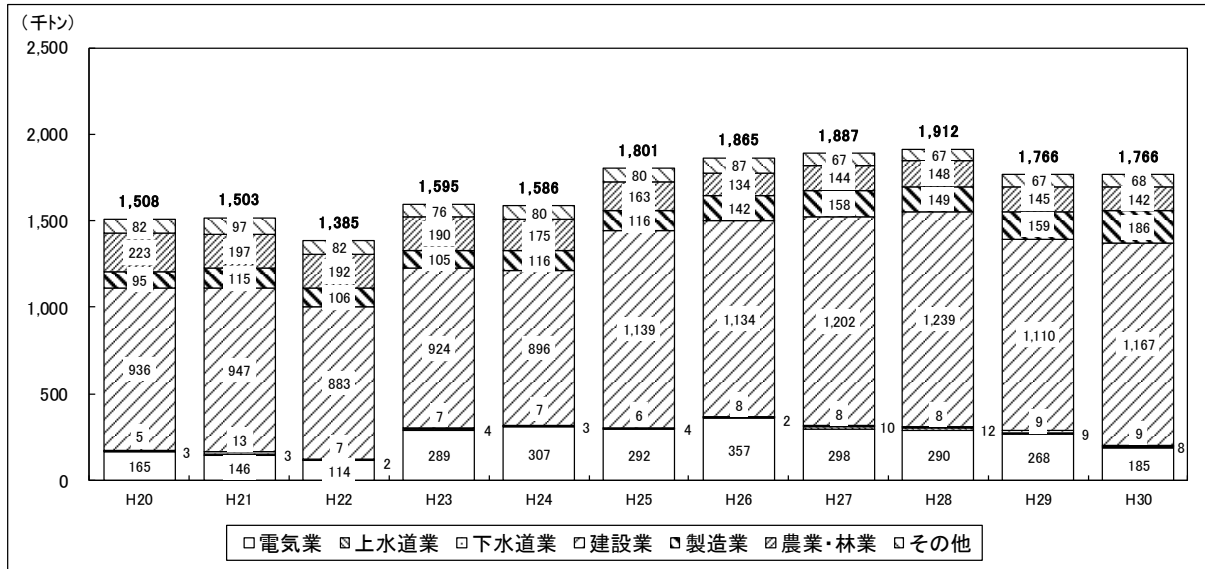


図4-2-1 再生利用量の推移（業種別）

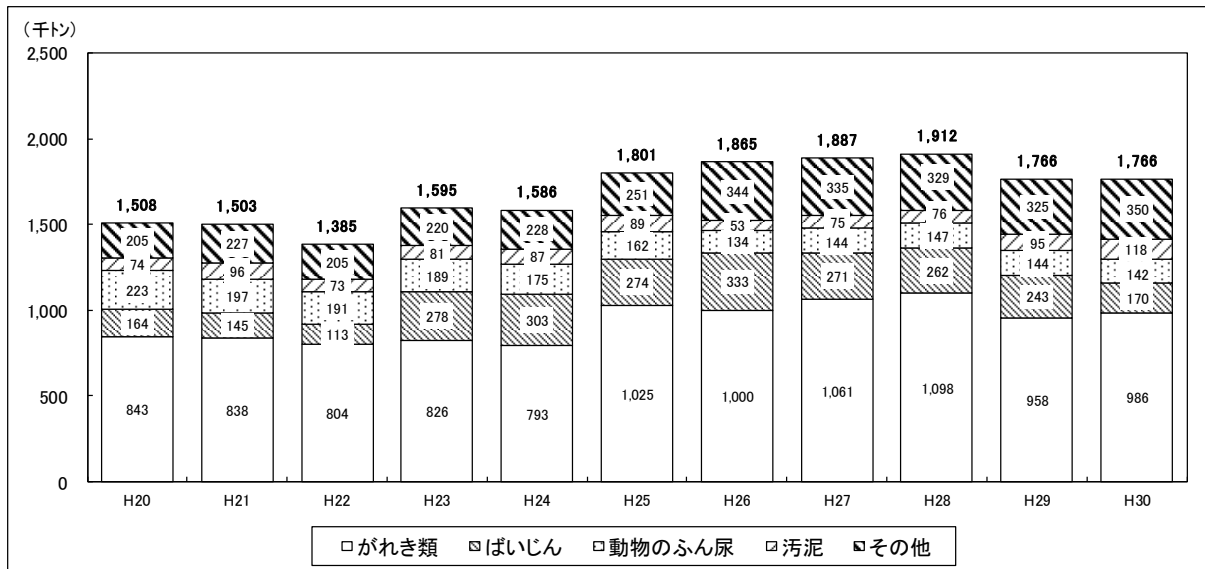
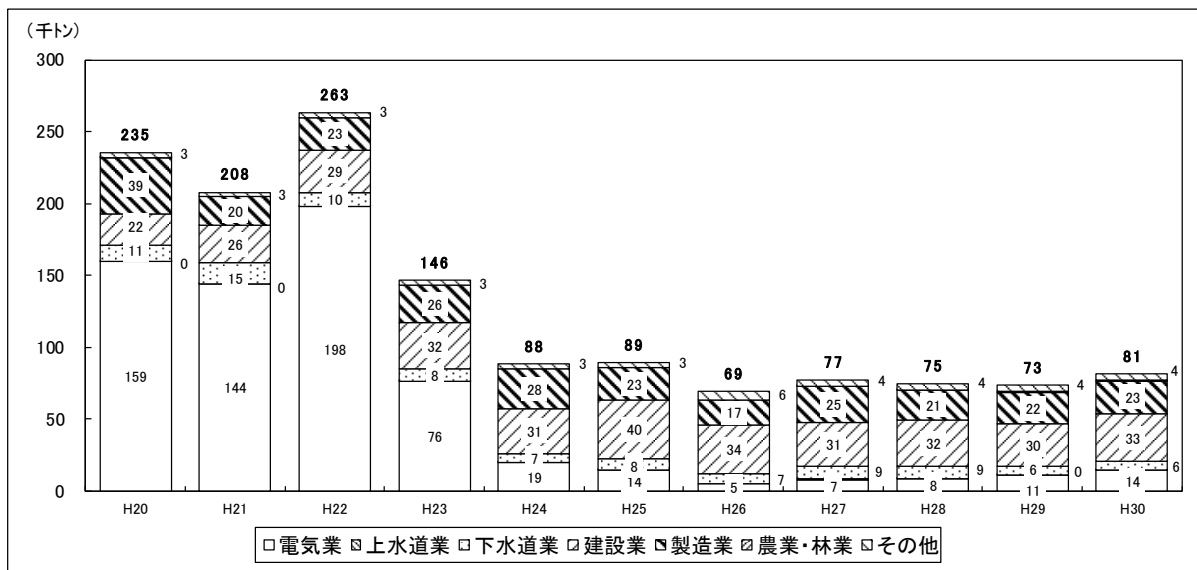


図4-2-2 再生利用量の推移（種類別）

第3節 最終処分量の推移

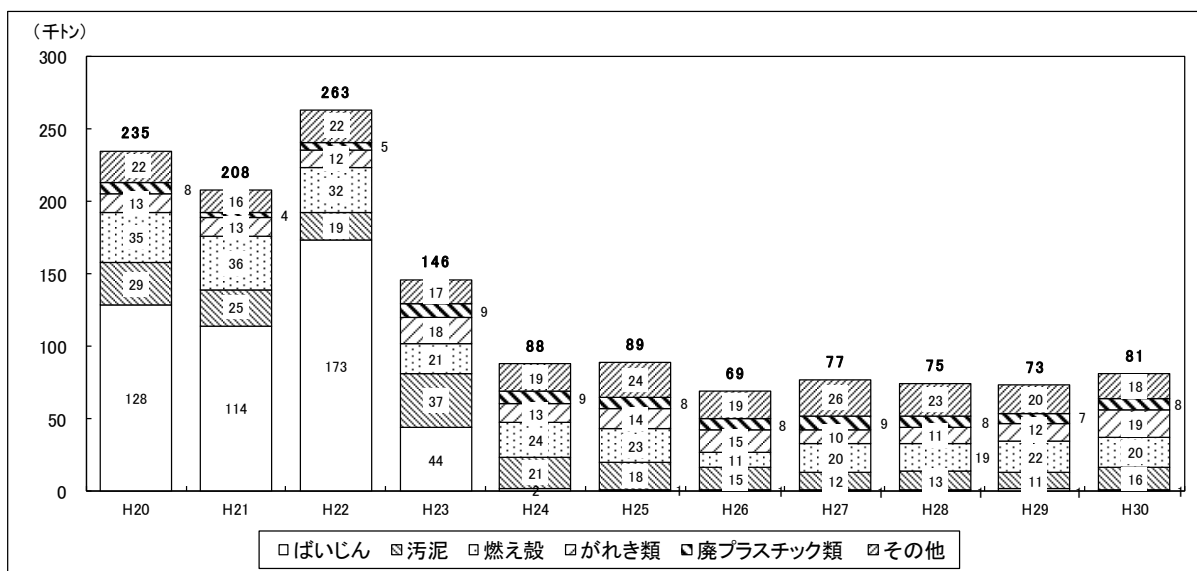
最終処分量を前年度と比較すると、業種では電気業、建設業が増加し（図4-3-1）、種類では燃え殻、がれき類が増加していた（図4-3-2）。



(単位:千t/年)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
合計	235	208	263	146	88	89	69	77	75	73	81
電気業	159	144	198	76	19	14	5	7	8	11	14
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
下水道業	11	15	10	8	7	8	7	9	9	6	6
建設業	22	26	29	32	31	40	34	31	32	30	33
製造業	39	20	23	26	28	23	17	25	21	22	23
農業・林業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	3	3	3	3	3	6	4	4	4	4

図4-3-1 最終処分量の推移（業種別）



(単位:千t/年)

種類:変換	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
合計	235	208	263	146	88	89	69	77	75	73	81
ばいじん	128	114	173	44	2	1	1	1	1	1	1
燃え殻	29	25	19	37	21	18	15	12	13	11	16
汚泥	35	36	32	21	24	23	11	20	19	22	20
がれき類	13	13	12	18	13	14	15	10	11	12	19
ガラス陶磁器くず	8	4	5	9	9	8	8	9	8	7	8
その他	22	16	22	17	19	24	19	26	23	20	18

図4-3-2 最終処分量の推移（種類別）

第5章 目標達成状況の点検・評価

石川県は、平成17年3月に策定した石川県環境総合計画（以下、「環境総合計画」という。）において、産業廃棄物の循環資源の再使用、再生利用・熱回収に関する行動目標（目標年次は平成22年度）を設定している。

平成30年度の達成状況は、産業廃棄物の最終処分量、建設副産物の再資源化率のいずれも行動目標を達成していた（表5-1-1）。

なお、産業廃棄物の最終処分量の推移は、図5-1-1のとおりである。

表5-1-1 環境総合計画における行動目標の達成状況

産業廃棄物の行動目標項目	目標値又は目指す方向	平成29年度値		(参考)
		達成状況		
産業廃棄物の最終処分量	約134千トン以下 (平成9年度の1/2)	81千トン	○	267千トン (平成9年度値)
建設副産物の再資源化率	コンクリート	97%以上維持	99.4%	98% (平成14年度値)
	アスファルト	97%以上	99.4%	96% (平成14年度値)
	建設発生木材※	95%以上	98.9%	89% (平成14年度値)

※建設発生木材の再資源化率には縮減を含む。

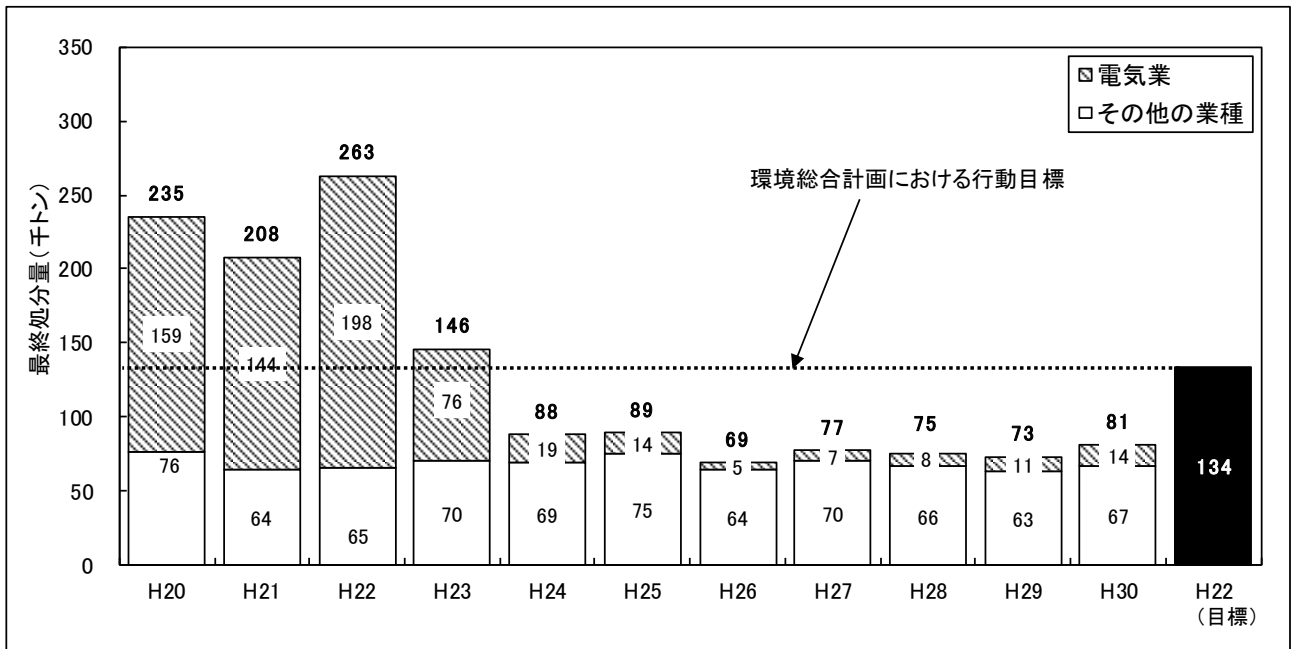


図5-1-1 産業廃棄物の最終処分量の推移

なお、産業廃棄物の種類別の最終処分量については、汚泥、木くず、金属くず、鉱さい、がれき類、動物のふん尿が行動目標を達成していた（表 5-1-2）。

表 5-1-2 環境総合計画における産業廃棄物の行動目標（最終処分量）の達成状況

（単位：千t/年）

種類：無変換	平成22年度 目標値	平成30年度 実績	達成状況
汚泥	40	24	○
廃プラスチック類	4	8	×
木くず	8	2	○
金属くず	1	0	○
鉱さい	7	4	○
がれき類	54	19	○
ばいじん	0	1	×
動物のふん尿	0	0	○
その他の種類	20	23	×
合計	134	81	○

※中間処理による廃棄物の種類の変化は考慮していない。

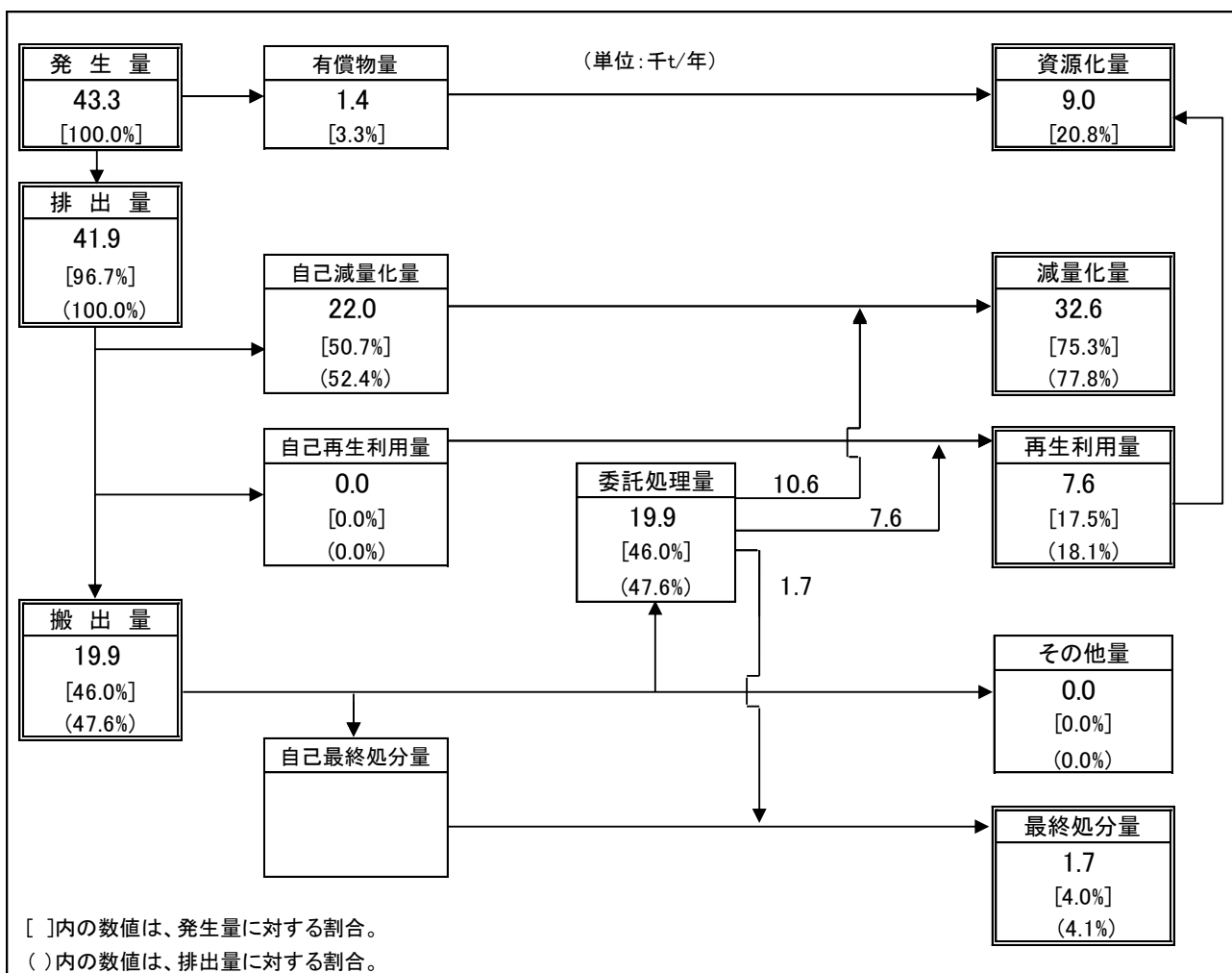
参考資料 1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況

1. 調査方法

特別管理産業廃棄物（引火性廃油、腐食性廃酸（pH2.0 以下）、腐食性廃アルカリ（pH12.5 以上）、感染性産業廃棄物、特定有害産業廃棄物（有害物質を含む汚泥等）は、産業廃棄物として発生量等を推計したが、特別管理産業廃棄物として処理されたものの推計結果は次のとおりである。

2. 排出及び処理状況の概要

特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況は、図参 1-1 のとおりであった。

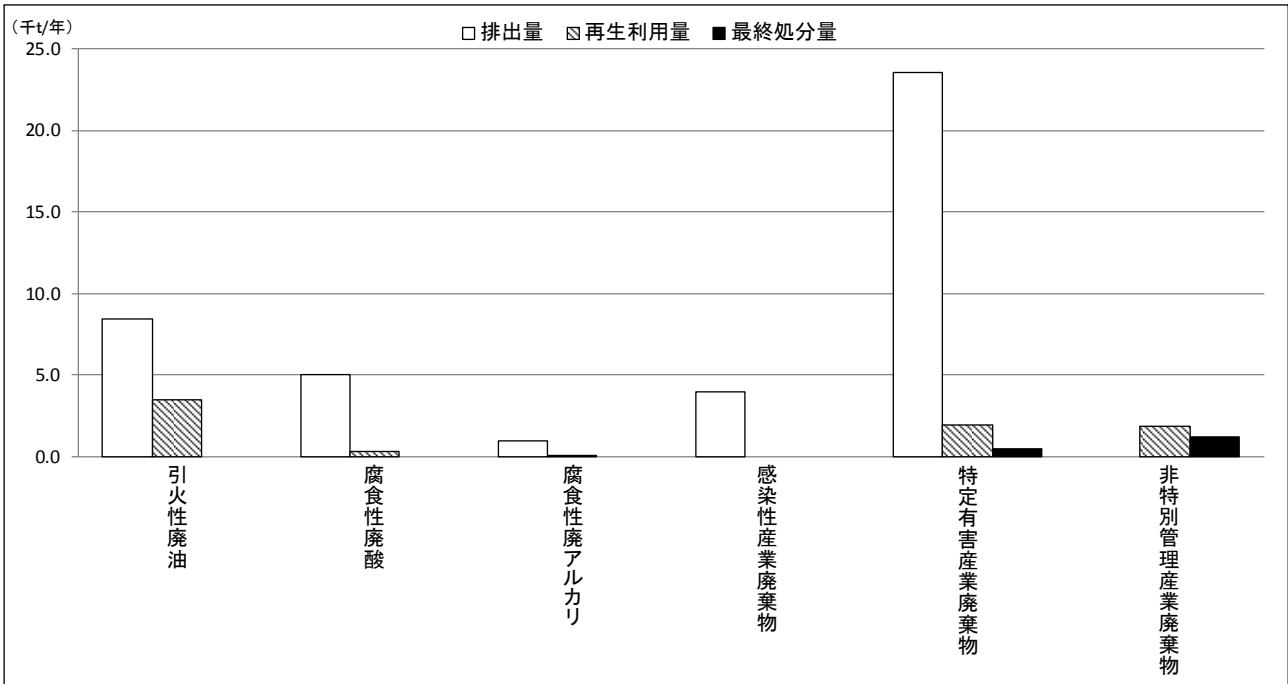


図参 1-1 特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況の概要

3. 種類別

特別管理産業廃棄物の種類別の排出量は、特定有害産業廃棄物 23.6 千t/年（排出量の 56.3%）、引火性廃油 8.4 千t/年（同 20.1%）、腐食性廃酸 5.0 千t/年（同 12.0%）、感染性産業廃棄物 3.9 千t/年（同 9.4%）、腐食性廃アルカリ 0.9 千t/年（同 2.2%）の順であった。

また、最終処分量は、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物 1.2 千t/年（最終処分量の 70.1%）、特定有害産業廃棄物（廃石綿）0.5 千t/年（同 29.9%）の順であった（図参 1-2）。



※非特別管理廃棄物とは、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物のことを示す。

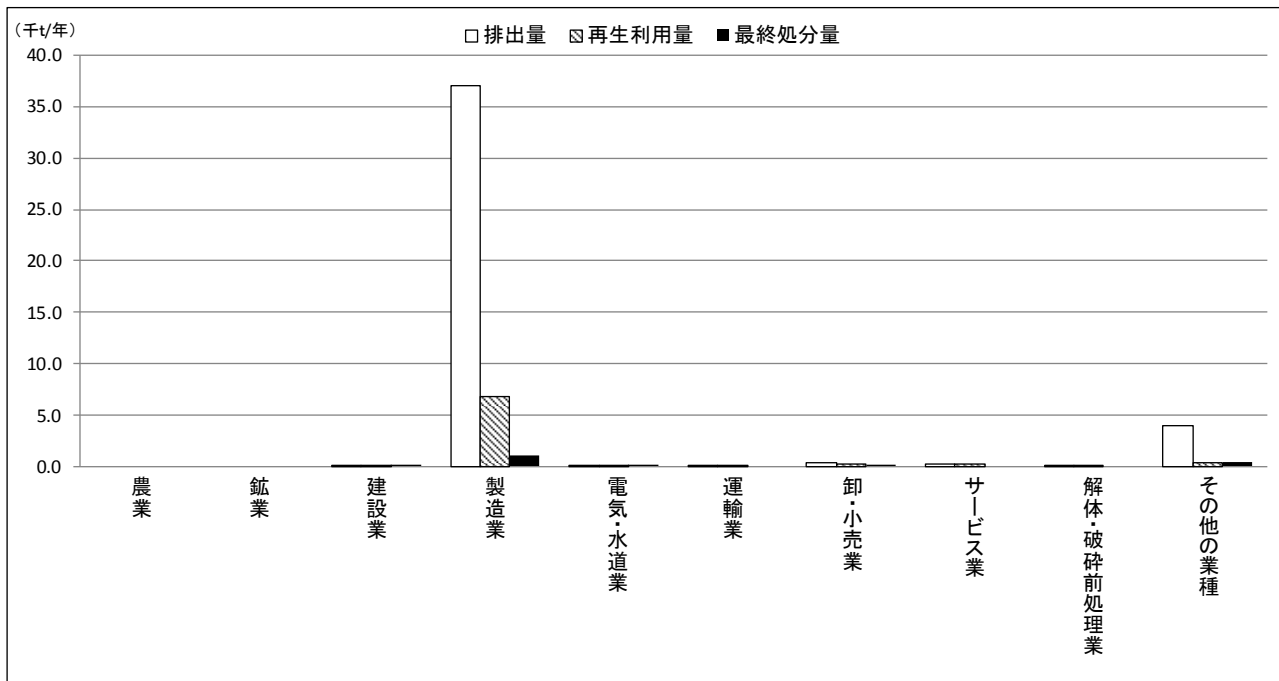
種類:変換 (千t/年)	合計	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	感染性産業 廃棄物	特定有害産 業廃棄物	非特別管理 廃棄物
排 出 量	41.9 (100%)	8.4 (20.1%)	5.0 (12.0%)	0.9 (2.2%)	3.9 (9.4%)	23.6 (56.3%)	
再 生 利 用 量	7.6 (100%)	3.5 (46.3%)	0.3 (3.6%)	0.0 (0.1%)		2.0 (25.9%)	1.8 (24.1%)
最 終 処 分 量	1.7 (100%)					0.5 (29.9%)	1.2 (70.1%)

図参 1-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

4. 業種別

業種別の排出量は、製造業 37.0 千トン/年（排出量の 88.3%）、その他の業種 4.0 千トン/年（同 9.6%）の順であった。

最終処分量は、製造業 1.1 千トン/年（最終処分量の 62.5%）、その他の業種 0.4 千トン/年（同 25.0%）の順であった。（図参 1-3）



業種 (千t/年)	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
排出量	41.9 (100%)			0.2 (0.4%)	37.0 (88.3%)	0.1 (0.2%)	0.0 (0.1%)	0.3 (0.8%)	0.3 (0.6%)	0.0 (0.0%)	4.0 (9.6%)
再生利用量	7.6 (100%)			0.0 (0.0%)	6.8 (89.2%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.3%)	0.2 (3.1%)	0.2 (2.9%)	0.0 (0.0%)	0.3 (4.2%)
最終処分量	1.7 (100%)			0.2 (8.8%)	1.1 (62.5%)	0.1 (3.3%)		0.0 (0.4%)			0.4 (25.0%)

図参 1-3 業種別の排出量、再生利用量、最終処分量

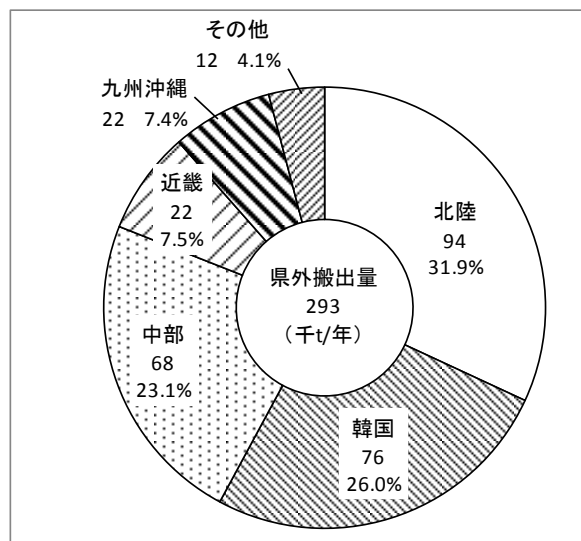
参考資料 2 広域移動状況

1. 県外への搬出

搬出量 1,750 千ト/年のうち石川県外に搬出した量は 293 千ト/年であった。

搬出先は、北陸 94 千ト/年（県外搬出量の 31.9%）、韓国 76 千ト/年（同 26.0）、中部 68 千ト/年（同 23.1%）、近畿 22 千ト/年（同 7.5%）、九州沖縄 22 千ト/年（同 7.4%）の順であった。

なお、搬出の処理目的は、中間処理が 291 千ト/年、直接最終処分が 2 千ト/年であったが、このうち、電気業（石炭火力発電所）の県外への搬出量は 162 千ト/年であり、その大分部を占めるばいじんは中間処理後、セメントの原材料等として再生利用されていた。



図参 2-1 県外への搬出量

表参 2-1 県外への搬出量

(単位：千 t /年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	293	0	1	68	94	22	11	22	76
燃え殻	15			12	3	0			
汚泥	31	0	0	2	23	5		0	
廃油	8	0	0	2	3	2	0	0	
廃酸	5		0	1	4	0	0		
廃アルカリ	2		0	1	2	0		0	
廃プラスチック類	9		0	1	6	1	0	0	
紙くず	3			3	0				
木くず	4			0	4				
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	6			4	2	1			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0						
金属くず	5		0	0	5	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	4		0	1	2	1	0		
鉱さい	16		0	5	7	1	3		
がれき類	12	0		1	10	0	0		
ばいじん	148			35	0	8	7	21	76
その他の産業廃棄物	24	0	0	0	21	2	0	0	

北海道東北：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部：新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県

北陸：富山県、福井県

近畿：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

表参 2-2 県外への搬出量（中間処理）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	291	0	0	68	92	22	11	22	76
燃え殻	15			12	3	0			
汚泥	31	0	0	2	23	5		0	
廃油	8	0	0	2	3	2	0	0	
廃酸	5		0	1	4	0	0		
廃アルカリ	2		0	1	2	0		0	
廃プラスチック類	9		0	1	6	1	0	0	
紙くず	3			3	0				
木くず	4			0	4				
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	6			4	2	1			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0						
金属くず	5		0	0	5	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	4		0	1	2	1	0		
鉱さい	15			5	6	1	3		
がれき類	11	0		1	10	0	0		
ばいじん	148			35	0	8	7	21	76
その他の産業廃棄物	24	0	0	0	21	2	0	0	

表参 2-3 県外への搬出量（直接最終処分）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	2		0	0	2	0	0		
燃え殻									
汚泥	0			0	0				
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類	0				0	0			
紙くず									
木くず									
繊維くず									
動植物性残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず									
ガラス陶磁器くず	0			0	0	0			
鉱さい	2		0	0	1				
がれき類	0			0	0	0	0		
ばいじん									
その他の産業廃棄物	0		0		0	0			

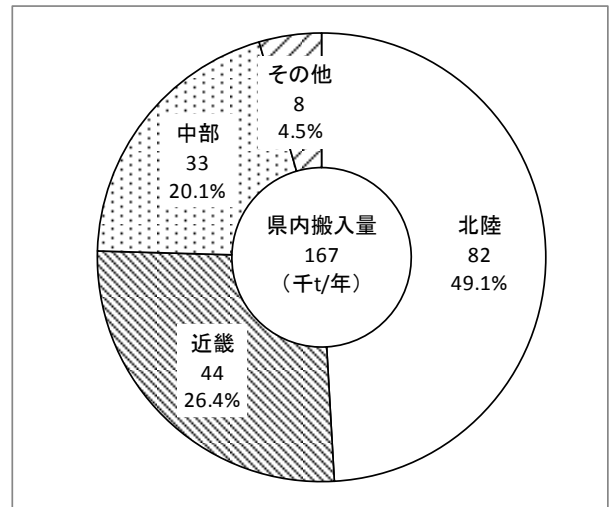
2. 県内への搬入

(1) 調査方法

石川県内への搬入量は、産業廃棄物処分業者の処分実績報告書を用いて集計を行った。

(2) 調査結果

他県からの搬入量は167千トン/年で、搬出場所は北陸 82千トン/年（県内搬入量の49.1%）、近畿 44千トン/年（同26.4%）、中部 33千トン/年（同20.1%）の順であった。また、搬入による処理目的は、中間処理が128千トン/年、直接最終処分が39千トン/年であった。



図参 2-2 県内への搬入量

表参 2-4 県内への搬入量

(単位：千 t /年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	167	0	7	33	82	44		
産業廃棄物 計	137		7	31	68	30		
燃え殻	2			0	2	0		
汚泥	28		0	3	20	5		
廃油	23			3	10	11		
廃酸	7		0	1	4	1		
廃アルカリ	18			3	6	9		
廃プラスチック類	16		0	2	14	0		
紙くず	0			0	0			
木くず	1			0	1			
繊維くず	1			0	0	1		
動植物性残さ	1			1	0	0		
ゴムくず								
金属くず	1			0	1	0		
ガラス陶磁器くず	8		1	6	1	0		
鉱さい	9		6	0	0	2		
がれき類	19			11	8			
動物の死体								
ばいじん	1			0	1	0		
混合廃棄物	2			1	1	0		
特別管理産業廃棄物 計	30	0		2	14	14		
引火性廃油	10	0		1	8	1		
腐食性廃酸	5			0	2	3		
腐食性廃アルカリ	10			1	0	9		
感染性産業廃棄物	1			0	0	0		
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	2			0	1			
特定有害汚泥	0				0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				0	1		

注1) 石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

表参 2-5 県内への搬入量（中間処理）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	128	0	0	14	72	42		
産業廃棄物 計	98		0	12	58	28		
燃え殻	1			0	1	0		
汚泥	26			3	18	5		
廃油	23			3	10	11		
廃酸	7		0	1	4	1		
廃アルカリ	18			3	6	9		
廃プラスチック類	15		0	2	14	0		
紙くず	0				0			
木くず	1				1			
繊維くず	1				0	1		
動植物性残さ	1			1	0	0		
ゴムくず								
金属くず	1			0	0	0		
ガラス陶磁器くず	0			0	0	0		
銚さい								
がれき類	3			0	3			
動物の死体								
ばいじん	1				1	0		
混合廃棄物	0			0	0	0		
特別管理産業廃棄物 計	30	0		2	14	14		
引火性廃油	10	0		1	8	1		
腐食性廃酸	5			0	2	3		
腐食性廃アルカリ	10			1	0	9		
感染性産業廃棄物	1			0	0	0		
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	2			0	1			
特定有害汚泥	0				0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				0	1		

注1)石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

表参 2-6 県内への搬入量（直接最終処分）

（単位：千 t/年）

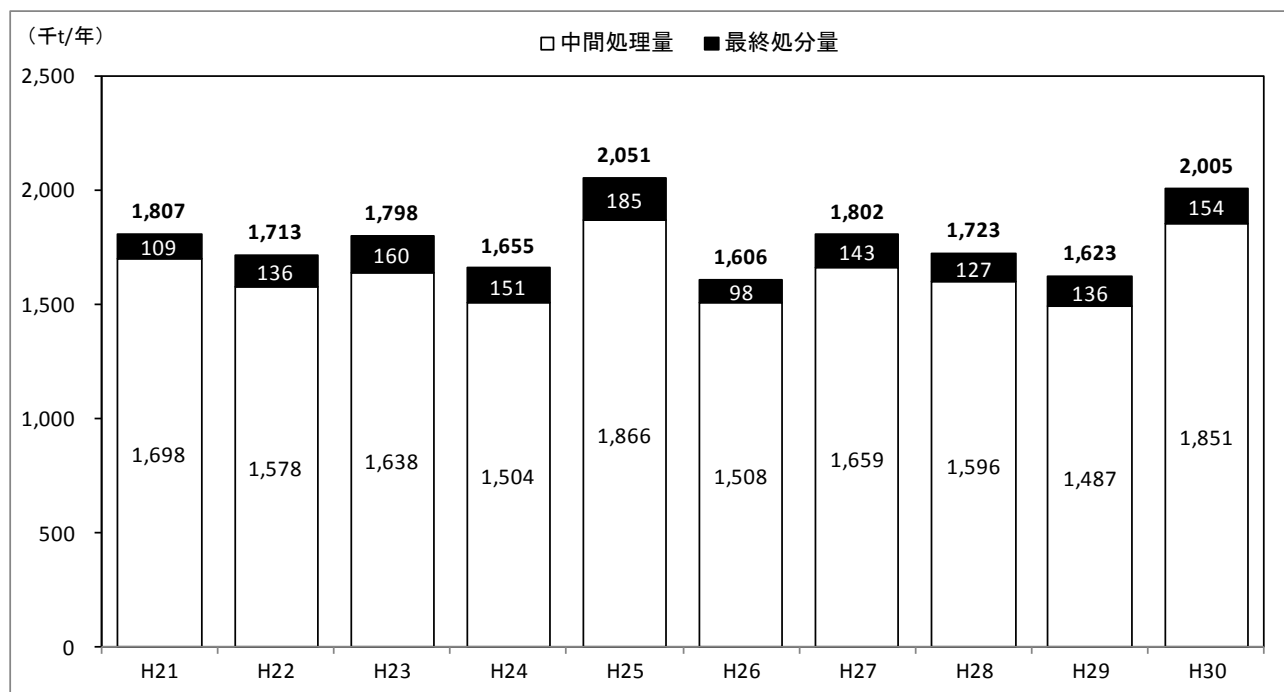
	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	39		7	19	10	2		
産業廃棄物 計	39		7	19	10	2		
燃え殻	1			0	1			
汚泥	3		0	0	2			
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類	1			0	0			
紙くず	0			0	0			
木くず	0			0	0			
繊維くず	0			0	0			
動植物性残さ								
ゴムくず								
金属くず	0			0	0	0		
ガラス陶磁器くず	7		1	6	1			
銚さい	9		6	0	0	2		
がれき類	16			11	5			
動物の死体								
ばいじん	0			0	0			
混合廃棄物	2			1	1			
特別管理産業廃棄物 計								
引火性廃油								
腐食性廃酸								
腐食性廃アルカリ								
感染性産業廃棄物								
特定有害ばいじん								
特定有害廃油								
特定有害汚泥								
特定有害廃酸								
特定有害廃アルカリ								

注1)石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績

1. 処分量の推移

平成30年度の産業廃棄物処分業者の処分量は2,005千ト/年で平成29年度と比較すると382千ト/年増加（中間処理量364千ト/年増加、最終処分量18ト/年増加）していた。

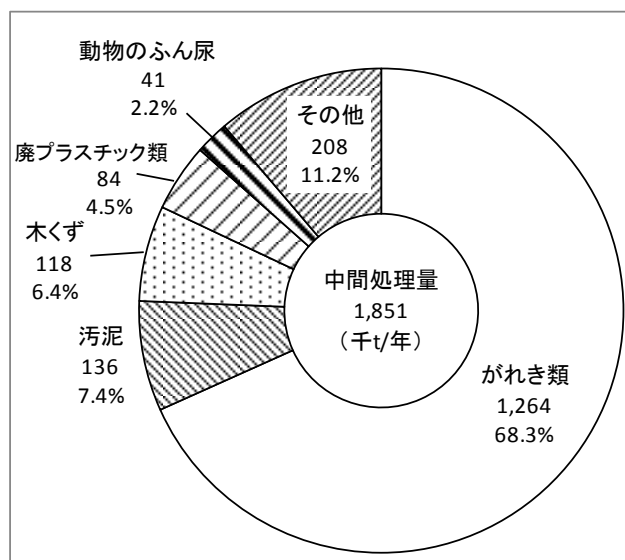


図参 3-1 処分量の推移

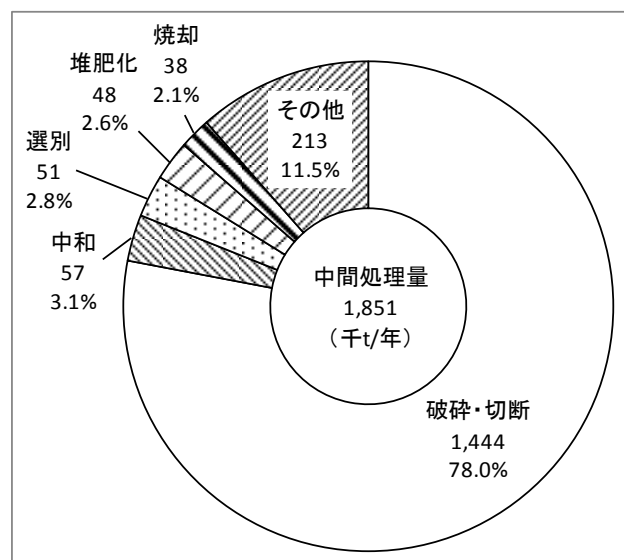
2. 中間処理状況

中間処理量を種類別にみると、がれき類1,264千ト/年(68.3%)、汚泥136千ト/年(7.4%)、木くず118千ト/年(6.4%)の順であった。

中間処理量を処理方法別にみると、破碎・切断1,444千ト/年(78.0%)、中和57千ト/年(3.1%)、選別51千ト/年(2.8%)の順であった。



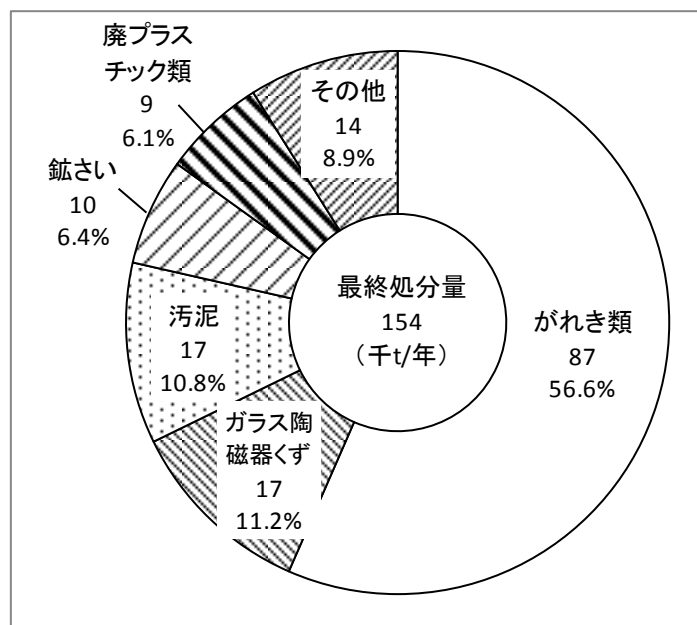
図参 3-2 種類別の中間処理量



図参 3-3 処理方法別の中間処理量

3. 最終処分状況

最終処分量を種類別にみると、がれき類 87 千ト/年 (56.6%)、ガラス陶磁器くず 17 千ト/年 (11.2%)、汚泥 17 千ト/年 (10.8%) の順であった。



図参 3-4 種類別の最終処分量

統計表

統計表目次

産業廃棄物の発生・排出等推計結果

表1 業種別・種類別の結果表<平成30年度>

表1-1	発生量	55
表1-2	有償物量	56
表1-3	排出量	57
表1-4	搬出量	58
表1-5	自己最終処分量	59
表1-6	委託処理量	60
表1-7	委託中間処理量	61
表1-8	委託直接最終処分量	62
表1-9	委託最終処分量	63
表1-10	最終処分量	64
表1-11	再生利用量	65
表1-12	資源化量	66
表1-13	排出量 [南加賀地域]	67
表1-14	排出量 [石川中央地域南部区 (金沢市を除く)]	68
表1-15	排出量 [石川中央地域北部区 (金沢市を除く)]	69
表1-16	排出量 [金沢市]	70
表1-17	排出量 [能登中部地域]	71
表1-18	排出量 [能登北部地域]	72
表1-19	自己最終処分量 (無変換)	73
表1-20	委託直接最終処分量 (無変換)	74
表1-21	委託最終処分量 (無変換)	75
表1-22	最終処分量 (無変換)	76

表2 発生量及び処理・処分量 (種類別:変換) (業種別) <平成30年度>

表2-1	全業種	78
表2-2	農業・林業	80
表2-3	鉱業	82
表2-4	建設業	84
表2-5	製造業	86
表2-6	電気・水道業	88
表2-7	運輸業	90
表2-8	卸・小売業	92
表2-9	サービス業	94
表2-10	解体・破砕前処理業	96
表2-11	その他の業種	98

表3 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成30年度＞

表3-1 全業種	100
表3-2 特別管理産業廃棄物（産業廃棄物全体の内数）	102

表4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）＜平成30年度＞

表4-1 南加賀地域	104
表4-2 石川中央地域南部区（金沢市を除く）	106
表4-3 石川中央地域北部区（金沢市を除く）	108
表4-4 金沢市	110
表4-5 能登中部地域	112
表4-6 能登北部地域	114

表5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）＜平成30年度＞

表5-1 全業種	116
表5-2 南加賀地域	118
表5-3 石川中央地域南部区（金沢市を除く）	120
表5-4 石川中央地域北部区（金沢市を除く）	122
表5-5 金沢市	124
表5-6 能登中部地域	126
表5-7 能登北部地域	128

表6 発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）＜平成30年度＞

表6-1 燃え殻	130
表6-2 汚泥	132
表6-3 廃油	134
表6-4 廃酸	136
表6-5 廃アルカリ	138
表6-6 廃プラスチック	140
表6-7 紙くず	142
表6-8 木くず	144
表6-9 繊維くず	146
表6-10 動植物性残さ	148
表6-11 動物系固形不要物	150
表6-12 ゴムくず	152
表6-13 金属くず	154
表6-14 ガラス陶磁器くず	156
表6-15 鋳さい	158
表6-16 がれき類	160
表6-17 動物のふん尿	162
表6-18 ばいじん	164

産業廃棄物処分業者の実績集計結果

表 7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果＜平成 30 年度＞

表 7-1	種類別の中間処理・最終処分量	166
表 7-2	種類別、処理方法別の中間処理量	167
表 7-3	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の処分量）	168
表 7-4	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の中間処理量）	169
表 7-5	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の最終処分量）	170
表 7-6	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の処分量）	171
表 7-7	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の中間処理量）	175
表 7-8	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の最終処分量）	179

注意事項

・表 1 から表 6 までの注意事項

「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業の合計値であり、「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉の合計値である。

本表は千 t 表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。また、「0」表示は 1 t 以上で 500 t 未満であることを示す。

・表 7 の注意事項

石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

表1-1 発生量（業種別・種類別）＜平成30年度＞

業種	合計	製										電										サ 解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業 種																					
		農 業 ・ 林 業	建 設	食 料 ・ 飼 料	織 物	木 材	家 具	紙 ・ 紙 ・ ハ ル ブ	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チック	コ ム ・ 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	はん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品		電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	其 他	電 気 ・ 水 道	電 気	方 入	上 水 道	下 水 道	運 輸	郵 小 売	サ 解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業 種									
種類	3,372	180	50	1,231	616	25	1	61	23	11	79	14	52	0	5	0	63	40	12	55	42	39	3	54	3	1	32	1	1,219	289	0	32	897	4	27	7	30						
合計	3,372	180	50	1,231	616	25	1	61	23	11	79	14	52	0	5	0	63	40	12	55	42	39	3	54	3	1	32	1	1,219	289	0	32	897	4	27	7	30						
燃え殻	26			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	26				0	0	0							
汚泥	1,379		50	75	244	9	0	43	0	1	72	1	23	0	0	0	14	7	2	11	26	3	1	25	0	0	6	0	1,007	78	32	897	0	1	1	1	0						
有機性汚泥	1,046			1	146	9	0	42		0	70	1	20				1	0	0	1	0	0	3				0	0	897						0	0	0						
無機性汚泥	333		50	74	98	0	1	1	0	1	2	0	4	0	0	0	14	6	2	9	26	3	1	23	0	0	6	0	110	78	32			0	0	0	0						
廃油	43			0	37	0	0	1	1	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0				
一般廃油	35			0	30	0	0	0	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	16	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0			
廃溶剤	6			0	6	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0										0	0				
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										0	0				
廃酸	12			0	12	0	0	1				0	0	0			2	1	1	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃アルカリ	19			0	19	0	0	0				0	12				0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック類	74		1	0	15	38	4	0	11	0	1	1	3	0	5	0	1	0	0	2	0	2	1	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	13	2	1	2	0			
廃プラスチック	71		1	0	15	38	4	0	11	0	1	0	3	0	5	0	1	0	0	2	0	2	1	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	11	2	0	2	0			
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										0	2	0	1	0	
紐くず	23			6	17							6	12																													0	
木くず	104			73	30	0	0	0	23	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	2			0	1			1																																			
動植物性残さ	13			13	11	0						2																															
動物系固形不要物	0																																										
ゴムくず	0			0	0			0							0																												
金属くず	169			19	134	0	0	1	0	4	0	0	2	0	0	0	0	18	6	39	11	27	0	1	1	1	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	2	5	1	
ガラス製磁器くず	71			21	47	0	0	0	0	1			0	0	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紐さい	17			17	0							0					12	1	0	1	2	0																					
がれき類	1,004			1,003	0			0	0	0			0	0																													
コンクリート片	659			658	0			0	0																																		
廃アスファルト	326			326	0								0																														
その他	19			19	0																																						
動物のふん尿	179			179																																							
ばいじん	187			2	0			1					0																														
その他の産業廃棄物	51			17	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	4	
感染性廃棄物	4			0	0																																						
混合物等	47			17	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	

表1-3 排出量（業種別・種類別）＜平成30年度＞

業種	合計	農業	林業	建設業	製造業										電気・水道業	電気業	ガス業	下水道業	下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種																		
					食品製造業	飲料・飼料	繊維	木材	家具	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	皮革											窯業・土石	鉄鋼業	非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の						
種類	3,171	180	50	1,229	484	24	1	58	18	10	76	7	49	0	5	0	63	22	4	20	32	16	3	50	2	1	21	1	1,154	225	0	32	897	4	27	7	28	9				
合計	3,171	180	50	1,229	484	24	1	58	18	10	76	7	49	0	5	0	63	22	4	20	32	16	3	50	2	1	21	1	1,154	225	0	32	897	4	27	7	28	9				
燃え殻	24				0	0			0		0		0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24							0	0				
汚泥	1,335		50	75	243	9	0	43	0	1	72	1	23		0		14	7	2	11	26	2	1	25	0	0	6	0	964	35	32	897	0	1	1	1	1	1				
有機性汚泥	1,046			1	146	9	0	42		0	70	1	19				1	0	0	1	0	0	3				0	0	897													
無機性汚泥	289		50	74	97	0	1	1	0	1	2	0	4		0		14	6	2	9	26	2	1	23	0	0	6	0	67	35	32											
廃油	36			0	32	0	0	0	0	1	0	0	9		0		0	0	0	1	1	2	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1		
一般廃油	31			0	26	0	0	0	0	1	0	0	6		0		0	0	0	1	1	2	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	
廃溶剤	5			4	0	1	0	0	0	0	0	0	3		0		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃酸	10			0	10	0	0	1				0	0				2	1	1	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	19			0	19	0	0	0				0	12				0	0	1	1	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	70	1	0	15	35	4	0	10	0	1	1	1	3	0	4	0	1	0	0	2	0	2	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	0	2	
廃プラスチック	68	1	0	15	35	4	0	10	0	1	0	1	3	0	4	0	1	0	0	2	0	2	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	2	0	2	
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0			0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
紐くず	13			6	7							2	4																													
木くず	99			73	25	0	0	0	18	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	1			0	1			1																																		
動植物性残さ	13			13	11	0						2																														
動物系固形不要物	0																																									
ゴムくず	0			0	0			0								0																										
金属くず	62			18	29	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	4	1
ガラス陶磁器くず	71			21	47	0	0	0	0	1			0		0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
紐さい	17			17	0						0						12	1	0	1	2	0																				
がれき類	1,004			1,003	0			0	0	0			0			0														1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
コンクリート片	659			658	0			0	0																																	
廃アスファルト	326			326	0								0																													
その他	19			19	0					0																																
動物のふん尿	179		179																																							
ばいじん	168			2	0	1					1		0																													
その他の産業廃棄物	50			17	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	23	4	
感染性廃棄物	4			0	0																																					
混合物等	46			17	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	23	0		

(単位：千t/年)

表1-7 委託中間処理量（業種別・種類別：変換）＜平成30年度＞

業種	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業										電気・水道業				電気・ガス業	下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種																			
					食料・飼料	繊維	木材	家具	ハルブ	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属								金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	送電機器	その他の										
種類	1,706	42		1,138	234	18	0	17	3	8	7	6	13	0	3	0	55	17	3	12	8	16	3	21	2	1	19	1	222	185	0	8	29	3	25	7	25	9						
合計	1,706	42		1,138	234	18	0	17	3	8	7	6	13	0	3	0	55	17	3	12	8	16	3	21	2	1	19	1	222	185	0	8	29	3	25	7	25	9						
燃え殻	16			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	158			72	47	4	0	2	0	4	0	2	0	0	0	0	9	3	2	2	2	2	0	9	0	0	4	0	37	0	8	29	0	1	1	1	1	1	1					
有機性汚泥	44			0	13	4	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
無機性汚泥	114			72	33	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	3	2	2	2	2	0	7	0	0	4	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃油	20			0	15	0	0	1	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	1	1	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般廃油	16			0	12	0	0	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃溶剤	2			0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃酸	10			0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	8			0	8	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	67	1		15	33	4	0	9	0	1	0	1	3	0	3	0	1	0	1	0	2	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	65	1		15	33	4	0	9	0	1	0	1	3	0	3	0	1	0	1	0	2	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐くず	13			6	7	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	81			72	9	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	11			11	9	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	61			18	29	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	5	0	1	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	66			20	44	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紐さい	15			15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	920			918	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	633			632	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アスファルト	273			273	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	14			14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	41			41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	171			171	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169	169	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	45			16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	4			4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	42			16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表1-17 排出量（業種別・種類別）〔能登中部地域〕＜平成30年度＞

業種	合計	農業	林業	建設業	製造業	食料・飼料	繊維	木材	ハルブ	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	コ	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他	電気・水道業				ガス	下水	運送業	卸売業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種								
																												電気	水道	ガス	下水																
合計	598	49	50	137	49	3	5	15	0	0	3	3	1	0	0	3	10	2	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	309	224	0	85	0	1	0	1	0	1	1								
燃え殻	24			0	0		0	0											0									24	24																		
汚泥	193		50	8	14	1	1	0		0	0				1	5	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	120	35	0	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
有機性汚泥	87			0	2	1	0			0	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85			85																	
無機性汚泥	106		50	8	12	0	1	0		0	0				1	5	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	35	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
廃油	1			0	1	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
一般廃油	1			0	0	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃溶剤	0			0	0	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他	0			0	0	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃酸	0			0	0	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃アルカリ	0			0	0	0	0	0		0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック類	11		0	2	8	0	3	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック	10		0	2	8	0	3	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃タイヤ	1			0	0	0			0																																						
紐くず	1			1	0	0			0	0																																					
木くず	23			8	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維くず	0			0	0	0	0	0																																							
動植物性残さ	1			1	1	0				0																																					
動物系固形不要物																																															
ゴムくず																																															
金属くず	4			2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス陶磁器くず	4			2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐さい	5			5	0	0																																									
がれき類	112			112	0	0																																									
コンクリート片	74			74	0	0																																									
廃プラスチック	36			36	0	0																																									
その他	2			2	0	0																																									
動物のふん尿	49		49																																												
ばいじん	166				0	0																																									
その他の産業廃棄物	4			2	1	0	0	0																																							
感染性廃棄物	1																																														
混合物等	4			2	1	0	0	0																																							

(単位：千t/年)

表1-19 自己最終処分量（業種別・種類別：無変換）＜平成30年度＞

業種	業種	合計	農業・林業	建設業	製造業	製													電気・水道業	電気業	ガス業	下水道業	上水道業	下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破碎前処理業	その他の業種																							
						食料・飼料	飲料	繊維	木材	家具	紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石												鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の												
種類	業種	合計	農業・林業	建設業	製造業	食料・飼料	飲料	繊維	木材	家具	紙	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金属	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の	電気・水道業	電気業	ガス業	下水道業	上水道業	下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破碎前処理業	その他の業種												
合計		14																												14	14																					
燃え殻		9																												9	9																					
汚泥		5																												5	5																					
有機性汚泥																																																				
無機性汚泥		5																												5	5																					
廃油																																																				
一般廃油																																																				
廃溶剤																																																				
その他																																																				
廃酸																																																				
廃アルカリ																																																				
廃プラスチック類																																																				
廃プラスチック																																																				
廃タイヤ																																																				
紐くず																																																				
木くず																																																				
繊維くず																																																				
動物性残さ																																																				
動物系固形不要物																																																				
ゴムくず																																																				
金属くず																																																				
ガラス陶磁器くず																																																				
紐さい																																																				
がれき類																																																				
コンクリート片																																																				
廃プラスチック																																																				
その他																																																				
動物のふん尿																																																				
ばいじん		0																																																		
その他の産業廃棄物																																																				
感染性廃棄物																																																				
混合物等																																																				

表2-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）＜平成30年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (E)	自己中間処理量 (D)	自己中間処理後の処理内訳			自己未処理量 (G)	再生利用量 (G1)	自己未処理の処理内訳		自己最終処分量 (I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外					
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)				その他 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
合計	3,372	200	3,171	1,526	307	179	3	116	9	0	1,646	24	11	1,589	21	0	1,750	14	14
燃え殻	26	2	24	0	2	0	0	0	2	0	24	0	9	16	0	0	26	9	9
汚泥	1,379	44	1,335	1,229	85	15	3	60	7	0	105	0	2	98	5	0	175	5	5
有機性汚泥	1,046	0	1,046	1,038	43	0	0	38	5	0	8	0	0	6	2	0	51	0	0
無機性汚泥	333	44	289	191	42	15	3	22	2	0	97	0	2	92	3	0	125	5	5
廃油	43	7	36	15	1	0	0	1	0	0	21	2	18	0	0	0	20	0	0
一般廃油	35	5	31	15	1	0	0	1	0	0	15	0	15	0	0	0	16	0	0
廃溶剤	6	2	5	5	0	0	0	0	0	0	5	2	2	0	0	0	2	0	0
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
廃酸	12	1	10	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	10	0	0
廃アルカリ	19	0	19	11	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	8	0	0
廃プラスチック類	74	3	70	2	2	1	0	0	0	0	68	0	67	1	0	0	69	0	0
廃プラスチック	71	3	68	2	2	1	0	0	0	0	66	0	64	1	0	0	66	0	0
廃タイヤ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	3	0	0
紙くず	23	10	13	3	3	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	13	0	0
木くず	104	5	99	18	2	1	0	1	0	0	80	0	80	0	0	0	81	0	0
繊維くず	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
動植物性残さ	13	0	13	2	1	0	0	1	0	0	11	0	11	0	0	0	11	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	169	107	62	1	1	0	0	0	0	0	61	0	61	0	0	0	61	0	0
ガラス陶磁器くず	71	0	71	15	15	2	0	13	0	0	56	0	52	3	0	0	69	0	0
鉱さい	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	17	0	15	2	0	0	17	0	0
がれき類	1,004	0	1,004	59	59	55	0	4	0	0	946	22	916	8	0	0	928	0	0
コンクリート片	659	0	659	25	25	23	0	2	0	0	634	3	631	1	0	0	634	0	0
廃スチール	326	0	326	34	34	32	0	1	0	0	292	19	271	2	0	0	275	0	0
その他	19	0	19	0	0	0	0	0	0	0	19	0	14	6	0	0	19	0	0
動物のふん尿	179	0	179	137	101	101	0	0	0	0	41	0	41	0	0	0	41	0	0
ばいじん	187	19	168	19	23	0	0	23	0	0	148	0	148	0	0	0	172	0	0
その他の産業廃棄物	51	0	50	14	13	4	0	10	0	0	37	0	36	1	0	0	46	0	0
感染性廃棄物	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0
混合物等	47	0	46	14	13	4	0	10	0	0	33	0	32	1	0	0	42	0	0

(単位：千t/年)

表2-2 発生量及び処理・処分量（農業・林業 種類別：変換）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量			自己中間処理後量			自己未処理量				搬出量			自己最終処分量	
				(D)	(E)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(J)	
								再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)				自己最終 処分量 (G2)
合計	180	180	180	137	101	101	101	101	42	42	42	42	42	42				
燃え殻																		
汚泥																		
有機性汚泥																		
無機性汚泥																		
廃油																		
一般廃油																		
廃溶剤																		
その他																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類	1		1						1					1				
廃プラスチック	1		1						1					1				
廃タイヤ																		
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物																		
ゴムくず																		
金属くず																		
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃スチロール																		
その他																		
動物のふん尿	179		179	137	101	101	101	101	41					41				
ばいじん																		
その他の産業廃棄物																		
感染性廃棄物																		
混合物等																		

表2-2 発生量及び処理・処分量（農業・林業 種類別：変換）＜平成30年度＞
 (その2)

区分	委託処理量		委託中間処理量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処理量 (処理主体の内訳)		委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		(M)	(N)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)			
			業者	自治体	業者	自治体	県内	県外					再生利用量	最終処分量			(01)	(02)	
(O+L)	(O)	42	42	42	42	42	42	42	42	42	0	0	0	0	0	142			
燃え殻																			
汚泥																			
有機性汚泥																			
無機性汚泥																			
廃油																			
一般廃油																			
廃溶剤																			
その他																			
廃酸																			
廃アルカリ																			
廃プラスチック類	1			1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1		
廃プラスチック	1			1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1		
廃タイヤ																			
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不燃物																			
ゴムくず																			
金属くず																			
ガラス陶磁器くず																			
鉱さい																			
がれき類																			
コンクリート片																			
廃アスファルト																			
その他																			
動物のふん尿	41			41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	142	142		
ばいじん																			
その他の産業廃棄物																			
感染性廃棄物																			
混合物等																			

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		自己未処理量 (G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)					
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	県内 (I)	県外 (J)
合計	50		50	13	13		0			0								
燃え殻																		
汚泥	50		50	13	13													
有機性汚泥																		
無機性汚泥	50		50	13	13													
廃油																		
一般廃油																		
廃溶剤																		
その他																		
廃酸																		
廃アルカリ																		
廃プラスチック類	0		0						0									
廃プラスチック	0		0						0									
廃タイヤ																		
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物																		
ゴムくず																		
金属くず																		
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物																		
感染性廃棄物																		
混合物等																		

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量		委託中間処理量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量		
	(K) (O+L)	(O)	(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)			
			業者	自治体		県内	県外	業者	自治体		県内	県外			(M1)	(M2)				(O1)	(O2)
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13		
燃え殻																					
汚泥																					
有機性汚泥																					
無機性汚泥																					
廃油																					
一般廃油																					
廃溶剤																					
その他																					
廃酸																					
廃アルカリ																					
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ																					
紙くず																					
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず																					
ガラス陶磁器くず																					
鉱さい																					
がれき類																					
コンクリート片																					
廃スチロール																					
その他																					
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物																					
感染性廃棄物																					
混合物等																					

表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処分量						自己未処分量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				(D)	自己中間処理後量			(E)	(G)	自己未処理量			(I)	(E2+G2)	(処理先地域の内訳)			
					(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G2)	(自己未処理の処理内訳)				(H)		県内	県外
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)				委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)						
合計	1,231	1	1,229	64	56	8	0	0	1,165	22	1,130	13	1,151					
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	75	75	75						75		72	3	75					
有機性汚泥	1	1	1						1		0	1	1					
無機性汚泥	74	74	74						74		72	2	74					
廃油	0	0	0						0		0	0	0					
一般廃油	0	0	0						0		0	0	0					
廃溶剤	0	0	0						0		0	0	0					
その他	0	0	0						0		0	0	0					
廃酸	0	0	0						0		0	0	0					
廃アルカリ	0	0	0						0		0	0	0					
廃プラスチック類	15	15	15	0	0	0	0	0	15		15	1	15					
廃プラスチック	15	15	15	0	0	0	0	0	15		15	1	15					
廃タイヤ	0	0	0						0		0	0	0					
紙くず	6	0	6	3	3	3	3	3	3		3	0	6					
木くず	73	0	73	2	1	1	1	1	71		71	0	72					
繊維くず	0	0	0						0		0	0	0					
動植物性残さ																		
動物系固形不要物																		
ゴムくず																		
金属くず	19	1	18	0	0	0	0	0	18		18	0	18					
ガラス陶磁器くず	21	21	21	0	0	0	0	0	21		20	1	21					
鉱さい																		
がれき類	1,003		1,003	59	55	4	4	4	944	22	914	8	926					
コンクリート片	658		658	25	23	2	2	2	633	3	629	0	632					
廃スチール	326		326	34	32	1	1	1	292	19	271	2	274					
その他	19		19	0	0	0	0	0	19		13	6	19					
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	17		17	0	0	0	0	0	17		16	1	17					
感染性廃棄物																		
混合物等	17		17	0	0	0	0	0	17		16	1	17					

表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量		委託中間処理量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処理量		委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		(M)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)				
			(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)					(O1) (02)							
			業者	自治体	県内	県外	再生利用量	最終処分量					自己処分			委託処分			
(L)	(業者)	自治体	県内	県外	(M1)	(M2)	(O1)	(O2)											
合計	1,151	13	13	0	13	0	1,138	1,137	1	1,114	24	1,109	1,089	20	33	1,167	33	33	1,168
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
汚泥	75	3	3	3	72	0	72	72	0	72	0	49	48	1	3	48	3	3	48
有機性汚泥	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
無機性汚泥	74	2	2	2	72	0	72	72	0	72	0	49	48	1	3	48	3	3	48
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	15	1	1	1	15	0	15	15	14	1	12	10	2	3	10	3	3	10	10
廃プラスチック	15	1	1	1	15	0	15	15	14	1	12	10	2	3	10	3	3	10	10
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	6	0	0	0	6	0	6	6	3	3	5	5	0	0	5	0	0	5	5
木くず	72	0	0	0	72	0	72	71	1	70	2	62	0	0	62	0	0	62	62
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	18	0	0	0	18	0	18	18	17	1	18	18	0	0	18	0	0	19	19
ガラス陶磁器くず	21	1	1	0	20	1	20	20	19	2	20	17	3	5	17	5	5	17	17
鉱さい																			
がれき類	926	8	8	8	918	0	918	918	906	11	918	907	11	19	984	19	19	984	984
コンクリート片	632	0	0	0	632	0	632	632	625	7	632	628	3	4	654	4	4	654	654
廃アスファルト	274	2	2	2	273	0	273	273	268	4	273	272	0	2	324	2	2	324	324
その他	19	6	6	5	14	0	14	14	13	1	14	6	7	13	6	13	13	6	6
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	17	1	1	1	16	0	16	16	12	4	24	22	2	3	22	3	3	22	22
感染性廃棄物																			
混合物等	17	1	1	1	16	0	16	16	12	4	24	22	2	3	22	3	3	22	22

表2-5 発生量及び処理・処分量（製造業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				(D)	(E)	(E1) 再生利用量	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(G1) 再生利用量	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)		(J) 県外		
							(E2) 自己最終 処分量	(E3) 委託中間 処理量	(E4) 委託直接 最終処分量			(E5) その他	(G2) 自己最終 処分量	(G3) 委託中間 処理量				(G4) 委託直接 最終処分量	(G5) その他
合計	616	132	484	280	48	3	39	5	0	204	2	195	7	0	247				
燃え殻	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1				
汚泥	244	1	243	219	29	1	24	5	1	24	0	23	1	53					
有機性汚泥	146	0	146	141	12		9	3		5	0	5	0	17					
無機性汚泥	98	1	97	77	18	1	15	2		19		18	1	36					
廃油	37	6	32	15	1	0	1			16	2	14	0	15					
一般廃油	30	4	26	15	1	0	1			11		11	0	12					
廃溶剤	6	2	4							4	2	2		2					
その他	1		1							1		1		1					
廃酸	12	1	10	0	0		0			10		10		10					
廃アルカリ	19	0	19	11	0		0			8		8		8					
廃プラスチック類	38	3	35	2	1	1	0			33		33	0	34					
廃プラスチック	38	3	35	2	1	1	0			33		33	0	34					
廃タイヤ	0		0							0		0		0					
紙くず	17	10	7							7		7		7					
木くず	30	5	25	17	0	0	0			9		9		9					
繊維くず	1	0	1	0	0		0			1		1		1					
動植物性残さ	13	0	13	2	1	0	1			11		11		11					
動物系固形不燃物																			
ゴムくず	0	0	0							0		0		0					
金属くず	134	104	29	0	0	0	0			29		29	0	29					
ガラス陶磁器くず	47	0	47	14	14	1	13			33		31	2	46					
鉱さい	17	0	17	0	0					17		15	2	17					
がれき類	0	0	0							0		0	0	0					
コンクリート片	0	0	0							0		0	0	0					
廃アスファルト	0	0	0							0		0	0	0					
その他	0	0	0							0		0	0	0					
動物のふん尿																			
ばいじん	2		2							2		2	1	2					
その他の産業廃棄物	3	0	3	0	0		0			2		2	0	2					
感染性廃棄物	0		0							0		0		0					
混合物等	3	0	3	0	0		0			2		2	0	2					

(単位：千t/年)

表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量					
				自己中間処理量 (D)	自己中間処理後の処理内訳 再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
																県内	県外
合計	1,219	65	1,154	980	67	1	3	59	4	174	11	163	0	240	14	14	
燃え殻	26	2	24		1			0	1	24	9	15		25	9	9	
汚泥	1,007	43	964	960	43	1	3	36	3	3	2	1	0	45	5	5	
有機性汚泥	897		897	897	32	0		29	2	0			0	32			
無機性汚泥	110	43	67	64	11	1	3	7	0	3	2	1	0	13	5	5	
廃油	0	0	0							0		0		0			
一般廃油	0	0	0							0		0		0			
廃溶剤																	
その他																	
廃酸	0	0	0							0		0		0			
廃アルカリ	0	0	0							0		0		0			
廃プラスチック類	0	0	0							0		0	0	0			
廃プラスチック	0	0	0							0		0	0	0			
廃タイヤ																	
紙くず										0		0		0			
木くず	0	0	0							0		0		0			
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず	0	0	0							0		0	0	0			
ガラス陶磁器くず	0	0	0							0		0	0	0			
鉱さい																	
がれき類	1		1							1		1		1			
コンクリート片	1		1							1		1		1			
廃スチール																	
その他																	
動物のふん尿																	
ばいじん	184	19	165	19	23		0	23		146		146		169	0	0	
その他の産業廃棄物	0	0	0							0		0	0	0			
感染性廃棄物																	
混合物等	0	0	0							0		0	0	0			

表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量		委託中間処分量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処分量 (処理先地域の内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)		
			業者	自治体	業者	自治体	県内	県外						自己処分 (O1)	委託処分 (O2)				
																		(L)	
合計	227	4	0	4	4	222	204	19	56	167	204	201	3	202	21	14	7	267	
燃え殻	16	1	0	1	1	15	15	0	0	15	15	2	2	15	9	3	17	17	
汚泥	40	3	0	3	3	37	18	19	32	5	16	16	8	17	5	3	60	60	
有機性汚泥	32	3	0	3	3	29	10	19	25	4	9	9	3	9	3	3	9	9	
無機性汚泥	8	0	0	0	0	8	8	0	8	0	7	7	5	8	5	0	51	51	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	
コンクリート片	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	
廃アスファルト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	169	0	0	0	0	169	169	23	147	169	169	169	0	169	0	0	188	188	
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-7 発生量及び処理・処分量（運輸業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量 (処理主体の内訳)						委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)			最終処分量		再生利用量		その他量		資源化量
		業者		自治体		県外		業者		自治体		県内		県外		(M)	(M1)	(M2)	(Q)	(R)	(J)	(S)	
		(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)								
		(O+L)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	
合計	3	0	0	0	0	0	3	3	3	0	3	0	3	0	2	0	0	3	0	0	0	0	3
燃え殻																							
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
廃プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
コンクリート片	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
廃アスファルト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-8 発生量及び処理・処分量（卸・小売業 種類別：変換）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				再生利用量 (E1)	自己中間 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	（自己未処理の処理内訳）		(I)	(E2+G2)		
											委託中間 処理量 (G3)				委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
(D)	(E)	(E)	(E)	(E)	(G)	(G)	(H)	(I)	(J)	県内	県外					
合計	27	0	27	1	1	0	0	25	0	25	0	25				
燃え殻	0	0	0					0		0		0				
汚泥	1	1	1	0		0		1		1		1				
有機性汚泥	0	0	0					0		0		0				
無機性汚泥	0	0	0					0		0		0				
廃油	2	0	2					2		2		2				
一般廃油	2	0	2					2		2		2				
廃溶剤																
その他	0	0	0					0		0		0				
廃酸	0	0	0					0		0		0				
廃アルカリ	0	0	0					0		0		0				
廃プラスチック類	13	0	13					13		12	0	13				
廃プラスチック	11	0	11					11		11	0	11				
廃タイヤ	2	2	2					2		2		2				
紙くず																
木くず	0	0	0					0		0		0				
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不燃物																
ゴムくず																
金属くず	7	0	7					7		7	0	7				
ガラス陶磁器くず	2	2	2	1	1			1		1	0	1				
鉱さい																
がれき類	0	0	0					0		0	0	0				
コンクリート片																
廃スチール																
その他	0	0	0					0		0	0	0				
動物のふん尿																
ばいじん																
その他の産業廃棄物	2	0	2	0	0			2		2	0	2				
感染性廃棄物																
混合物等	2	0	2	0	0			2		2	0	2				

表2-8 発生量及び処理・処分量（卸・小売業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量		委託中間処分量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量		
	(K) (O+L)	(O)	(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳			(J) (E5+G5)	(S) (B+R)
			業者	自治体	自治体	県内		県外	(委託処理後の処理内訳)	再生利用量	最終処分量		(O1)	(O2)							
																	(M1)	(M2)			
(K) (O+L)	(O)	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(O1)	(O2)	(J)	(S)							
合計	25	0	0	0	0	25	25	25	22	3	18	16	2	18	2	2	2	18	2	18	
燃え殻	0					0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	1					1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有機性汚泥	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	2					2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
一般廃油	2					2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
廃溶剤	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	13	0	0	0	0	12	12	12	12	1	7	6	1	6	1	1	1	6	1	6	
廃プラスチック	11	0	0	0	0	11	11	11	10	1	5	5	1	5	1	1	1	5	1	5	
廃タイヤ	2					2	2	2	1	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
紙くず	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不燃物																					
ゴムくず																					
金属くず	7	0	0	0	0	7	7	7	7	0	7	7	0	7	0	0	0	7	0	7	
ガラス陶磁器くず	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	
鉱さい																					
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片																					
廃スチール																					
廃スチール																					
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	2	0	0	0	0	2	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	
感染性廃棄物																					
混合物等	2	0	0	0	0	2	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	

表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	県内		県外	
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)					委託直接 最終処分量 (G4)
合計	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7	
燃え殻																		
汚泥	1		1															
有機性汚泥	0		0															
無機性汚泥	0		0															
廃油	1	0	0	0														
一般廃油	1	0	0	0														
廃溶剤	0		0															
その他	0		0															
廃酸	0		0															
廃アルカリ	0		0															
廃プラスチック類	2		2	0	0													
廃プラスチック	2		2	0	0													
廃タイヤ	0		0															
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物	0		0															
ゴムくず																		
金属くず	2	0	2	0	0													
ガラス陶磁器くず	0		0															
鉱さい																		
がれき類	0		0															
コンクリート片																		
廃スチール	0		0															
その他	0		0															
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0													
感染性廃棄物	0		0															
混合物等	0	0	0	0	0													

表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量										再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量					委託中間処分量					(M)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)			
	(K) (O+L)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)								
	(O)	業者	自治体	県内	県外	業者		自治体	県内	県外	(M1)	(M2)						
合計	7	0	0	0	0	7	7	7	5	1	5	5	1	5	1	1	5	
燃え殻	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	1					1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
一般廃油	1					1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
廃溶剤	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2	
廃プラスチック	2	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2	
廃タイヤ	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不要物	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴムくず																		
金属くず	2					2	2	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい																		
がれき類	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片																		
廃スチール	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破碎前処理業 種類別：変換）＜平成30年度＞

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			自己最終 処分量 (G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I)	(E2+G2)			
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他 (E5)		自己最終 処分量 (G2)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
				県内		県外												
燃え殻	30	2	28	13	3	10	15	0	15	25								
汚泥																		
有機性汚泥																		
無機性汚泥																		
廃油	0	0	0				0	0	0	0								
一般廃油	0	0	0				0	0	0	0								
廃溶剤																		
その他																		
廃酸																		
廃アルカリ	0		0					0		0								
廃プラスチック類	1	0	0				0	0	0	0								
廃プラスチック	0		0				0	0	0	0								
廃タイヤ	1	0	0				0	0	0	0								
紙くず																		
木くず																		
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物																		
ゴムくず																		
金属くず	5	1	4	0	0		4	4	4	4								
ガラス陶磁器くず																		
鉱さい																		
がれき類																		
コンクリート片																		
廃アスファルト																		
その他																		
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	23	0	23	13	3	10	10	10	10	20								
感染性廃棄物																		
混合物等	23	0	23	13	3	10	10	10	10	20								

表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破砕前処理業 種類別：変換）＜平成30年度＞

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						委託処理後の最終処分量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+H+I)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(B+R)				
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量	最終処分量			自己処分	委託処分						
		(O)										(M1)	(M2)	(E5+G5)	(B+R)								
合計	25					25	25	4	21	25	25	0	28	0	0	0	0	30					
燃え殻																							
汚泥																							
有機性汚泥																							
無機性汚泥																							
廃油	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
一般廃油	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃溶剤																							
その他																							
廃酸																							
廃アルカリ	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃プラスチック類	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0				
廃プラスチック	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃タイヤ	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0				
紙くず																							
木くず																							
繊維くず																							
動植物性残さ																							
動物系固形不燃物																							
ゴムくず																							
金属くず	4					4	4	1	3	4	4	4	4	4	4	4	4	5	0				
ガラス陶磁器くず																							
鉱さい																							
がれき類																							
コンクリート片																							
廃アスファルト																							
その他																							
動物のふん尿																							
ばいじん																							
その他の産業廃棄物	20					20	20	2	18	20	20	20	23	23	23	23	23	23	23				
感染性廃棄物																							
混合物等	20					20	20	2	18	20	20	20	23	23	23	23	23	23	23				

(単位：千t/年)

表2-11 発生量及び処理・処分量（その他の業種 種類別：変換）＜平成30年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量						再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+H+I)	(Q) (I+O+M2)	(O1) (02)	(J) (E5+G5)				
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量	最終処分量						自己処分	委託処分	
		(O)										(M1)	(M2)	(E+G+H+I)	(I+O+M2)	(01)	(02)	(J)	(S) (B+R)		
合計	9	0	0	0	0	0	8	0	7	1	3	2	1	2	2	2	2	2	2	2	
燃え殻	0						0		0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	
汚泥	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	1						1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	1						1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0						0	0	0	0										0	
その他	0						0	0	0	0										0	
廃酸	0						0	0	0	0										0	
廃アルカリ	0						0	0	0	0										0	
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0						0	0	0	0										0	
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不燃物																					
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい																					
がれき類	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片																					
廃アスファルト																					
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	4	0	0	0	0	0	4	4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	4						4	4	3	1											
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表3-1 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成30年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量				
				自己中間処理後量 (E)	自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	(自己未処理の処理内訳)		(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)			
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)					委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	県内	県外
合計	3,372	200	3,171	1,526	307	179	3	116	9	0	1,646	24	11	1,589	21	0	1,750	14	14	
燃え殻	26	2	24	0	0	0			0		24		9	16	0		24	9	9	
汚泥	1,379	44	1,335	1,229	87	15	3	60	8	8	105	0	2	98	5		177	5	5	
有機性汚泥	1,046	0	1,046	1,038	44	0		38	6	6	8	0		6	2		52			
無機性汚泥	333	44	289	191	42	15	3	22	2	2	97	0	2	92	3		125	5	5	
廃油	43	7	36	15	1	0		1	1	21	2	2	18	0		0	20			
一般廃油	35	5	31	15	1	0		1		15	0	0	15	0		0	17			
廃溶剤	6	2	5							5	2	2	2				2			
その他	1	0	1							1			1				1			
廃酸	12	1	10	0	0			0		10			10				10			
廃アルカリ	19	0	19	11	0			0		8			8				8			
廃プラスチック類	74	3	70	2	2	1		0	0	68	0		67	1		69				
廃プラスチック	71	3	68	2	2	1		0	0	66			64	1		66				
廃タイヤ	3	0	3							3	0		3			3				
紙くず	23	10	13	3	3			3		10			10			13				
木くず	104	5	99	18	3	1		1	1	80			80			82				
繊維くず	2	0	1	0	0			0		1			1			1				
動植物性残さ	13	0	13	2	1	0		1		11			11			11				
動物系固形不要物	0	0	0							0			0			0				
ゴムくず	0	0	0							0			0			0				
金属くず	169	107	62	1	1	0		0		61			61	0		61				
ガラス陶磁器くず	71	0	71	15	15	2		13	0	56			52	3		69				
鉱さい	17	0	17	0	0					17			15	2		17				
がれき類	1,004		1,004	59	59	55		4		946	22		916	8		928				
コンクリート片	659		659	25	25	23		2		634	3		631	1		634				
廃スチール	326		326	34	34	32		1		292	19		271	2		275				
その他	19		19	0	0			0		19			14	6		19				
動物のふん尿	179		179	137	101	101				41			41			41				
ばいじん	187	19	168	19	23			0	23	148			148	1		172	0	0	0	
その他の産業廃棄物	51	0	50	14	13	4		10	0	37			36	1		46				
感染性廃棄物	4		4							4			4			4				
混合物等	47	0	46	14	13	4		10	0	33			32	1		42				

(単位：千t/年)

表3-1 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成30年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量										委託中間処分量				委託先地域の内訳				委託主体の内訳				再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量		(処理先地域の内訳)		委託中間処分量		(処理先地域の内訳)		委託先地域の内訳		(処理主体の内訳)		再生利用後量		(委託処理後の処理内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	処理主体の内訳		(E+G+M1)	(I+O+M2)	(J)	(E5+G5)		
	(K)	(O+L)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(O)						(O1)	(O2)						
	(O)																												
合計	1,736	30	24	7	28	2	1,706	1,684	21	1,415	291	1,599	1,562	37	1,766	81	14	67	1,766	0	0	1,966	0	0	1,966	0	0		
燃え殻	16	0	0	0	0	0	16	16	0	0	15	15	15	0	15	9	9	0	15	0	0	15	0	0	15	0	0		
汚泥	171	13	7	7	13	0	158	140	19	128	31	113	107	6	122	24	5	19	122	0	0	122	0	0	122	0	0		
有機性汚泥	52	8	2	6	8	0	44	25	19	30	14	22	18	3	18	11	11	11	18	0	0	18	0	0	18	0	0		
無機性汚泥	119	5	5	0	5	0	114	114	0	97	17	91	89	3	104	13	5	8	104	0	0	104	0	0	104	0	0		
廃油	20	0	0	0	0	0	20	19	0	12	8	10	9	1	11	1	1	1	11	0	0	11	0	0	11	0	0		
一般廃油	17	0	0	0	0	0	17	16	0	10	7	9	8	0	8	0	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0		
廃溶剤	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃酸	10	0	0	0	0	0	10	10	0	5	5	4	4	0	4	0	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0		
廃アルカリ	8	0	0	0	0	0	8	8	0	6	2	4	3	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0		
廃プラスチック類	69	1	1	0	1	0	67	67	0	59	9	47	41	6	42	8	8	8	42	0	0	42	0	0	42	0	0		
廃プラスチック	66	1	1	0	1	0	65	65	0	56	9	45	38	6	39	8	8	8	39	0	0	39	0	0	39	0	0		
廃タイヤ	3	0	0	0	0	0	3	3	0	2	0	3	3	0	3	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0		
紙くず	13	0	0	0	0	0	13	13	0	10	3	12	12	0	12	0	0	0	12	0	0	12	0	0	12	0	0		
木くず	82	1	1	0	1	0	81	80	1	77	4	71	70	1	70	2	2	2	70	0	0	70	0	0	70	0	0		
繊維くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0		
動植物性残さ	11	0	0	0	0	0	11	11	0	5	6	9	9	0	9	0	0	0	9	0	0	9	0	0	9	0	0		
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属くず	61	0	0	0	0	0	61	61	0	56	5	61	61	0	61	0	0	0	61	0	0	61	0	0	61	0	0		
ガラス陶磁器くず	69	3	3	0	3	0	66	66	0	62	4	66	61	4	63	8	8	8	63	0	0	63	0	0	63	0	0		
鉱さい	17	2	2	0	2	0	15	15	0	0	15	15	13	2	13	4	4	4	13	0	0	13	0	0	13	0	0		
がれき類	928	8	8	0	8	0	920	920	0	908	11	920	909	11	986	19	19	19	986	0	0	986	0	0	986	0	0		
コンクリート片	634	1	1	0	1	0	633	633	0	626	7	633	630	3	655	4	4	4	655	0	0	655	0	0	655	0	0		
廃アスファルト	275	2	2	0	2	0	273	273	0	269	4	273	273	0	324	2	2	2	324	0	0	324	0	0	324	0	0		
その他	19	6	6	0	6	0	14	14	0	13	1	14	7	7	13	7	7	7	13	0	0	13	0	0	13	0	0		
動物のふん尿	41	0	0	0	0	0	41	41	0	41	0	41	41	0	41	0	0	0	41	0	0	41	0	0	41	0	0		
ばいじん	172	1	1	0	1	0	171	171	0	23	148	171	170	0	170	1	1	1	170	0	0	170	0	0	170	0	0		
その他の産業廃棄物	46	1	1	0	1	0	45	45	0	22	24	40	36	4	40	5	5	5	40	0	0	40	0	0	40	0	0		
感染性廃棄物	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
混合物等	42	1	1	0	1	0	42	41	0	19	23	39	36	3	39	4	4	4	39	0	0	39	0	0	39	0	0		

表3-2 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成30年度＞

(その1)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+E)	(D)	(E)	自己中間処理後量		自己中間処理後の処理内訳		自己未処理の処理内訳		自己未処理の処理内訳		(H) (I+K+J)	(I)	自己最終処分量		
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	
																		(E)
合計	43.3	1.4	41.9	23.8	1.9			1.9		18.0	0.0	17.9	0.1	0.0	19.9			
引火性廃油	9.8	1.4	8.4	2.3						6.1	0.0	6.1			6.1			
腐食性廃酸	5.0		5.0	0.0	0.0			0.0		5.0		5.0			5.0			
腐食性廃アルカリ	1.0	0.0	0.9	0.4	0.1			0.1		0.5		0.5			0.6			
感染性廃棄物	3.9		3.9							3.9		3.9			3.9			
特定有害産業廃棄物	23.6	0.0	23.6	21.1	1.8			1.8		2.5		2.3	0.1	0.0	4.3			
細さい	0.2		0.2							0.2		0.2			0.2			
廃石綿等	0.2		0.2							0.2		0.0	0.1		0.2			
ばいじん	0.1		0.1							0.1		0.1			0.1			
燃え殻	0.3		0.3							0.3		0.3			0.3			
廃油	21.4	0.0	21.4	21.1	1.8			1.8		0.3		0.3			2.1			
汚泥	0.0		0.0	0.0	0.0			0.0		0.0		0.0			0.0			
廃酸	1.1		1.1	0.0	0.0			0.0		1.1		1.1			1.1			
廃アルカリ	0.2		0.2	0.0	0.0			0.0		0.2		0.2			0.2			
廃PCB等	0.1		0.1							0.1		0.1			0.1			
非特別管理産業廃棄物																		

表3-2 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量										委託中間処分量			委託先地域の内訳			委託中間処理後量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	委託直接最終処分量		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理主体の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R)	(O)	処理主体の内訳		(E1+G1+M1)	(I+O+M2)	(E5+G5)	(J)	(S)	(B+R)					
	(K)	(O+L)	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体		県内	県外			再生利用量	最終処分量							自己処分	委託処分			
	(0)	(0)	(L)	(L)	(M)	(M)	(M1)	(M2)	(M)	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(O)	(O1)	(O2)	(E5+G5)	(J)	(S)	(B+R)						
合計	19.9	0.1	0.1	0.1	0.1	19.8	19.8	19.8	9.1	7.6	1.6	7.6	7.6	1.7	1.7	7.6	0.0	0.0	0.0	9.0						
引火性廃油	6.1					6.1	6.1	6.1	3.6	3.5	0.0	3.5	3.5	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	4.9						
腐食性廃酸	5.0					5.0	5.0	5.0	1.4	1.2	0.2	1.2	1.2	0.2	0.2	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2						
腐食性廃アルカリ	0.6					0.6	0.6	0.6	0.4	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4						
感染性廃棄物	3.9					3.9	3.9	3.9	0.7	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.3	0.0	0.0	0.4	0.3						
特定有害産業廃棄物	4.3	0.1	0.1	0.1	0.1	4.1	4.1	4.1	3.1	2.2	0.9	2.2	2.2	1.0	1.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2						
細さい	0.2					0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
廃石綿等	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
ばいじん	0.1					0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0						
燃え殻	0.3					0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.3	0.3						
廃油	2.1					2.1	2.1	2.1	1.9	1.8	0.3	1.9	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9						
汚泥	0.0					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
廃酸	1.1					1.1	1.1	1.1	0.3	0.1	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2						
廃アルカリ	0.2					0.2	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1						
廃PCB等	0.1					0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0						
非特別管理産業廃棄物																										

表4-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量					
				自己中間処理後量	自己中間処理量 (D)	自己中間処理後の処理内訳 再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) 県外			
											再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I) (E2+G2)	(J) 県外		
合計	643	79	564	232	47	16	28	3	0	332	4	324	4	0	358			
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
汚泥	228	0	228	199	18	1	14	3	0	28	0	28	1	0	46			
有機性汚泥	141	0	141	139	6	0	4	2	0	1	0	1	0	0	7			
無機性汚泥	87	0	87	60	12	1	10	1	0	27	0	26	1	0	38			
廃油	14	2	12	2	0	0	0	0	0	9	0	9	0	0	9			
一般廃油	12	1	10	2	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	8			
廃溶剤	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	8	0	8	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	8			
廃アルカリ	5	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	5			
廃プラスチック類	18	2	16	0	0	0	0	0	0	16	0	16	0	0	16			
廃プラスチック	18	2	16	0	0	0	0	0	0	15	0	15	0	0	16			
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
紙くず	4	0	4	1	1	0	1	0	0	3	0	3	0	0	4			
木くず	24	3	21	2	0	0	0	0	0	19	0	19	0	0	20			
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動植物性残さ	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2			
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属くず	91	70	21	0	0	0	0	0	0	21	0	21	0	0	21			
ガラス陶磁器くず	27	0	27	8	8	2	6	0	0	18	0	18	0	0	25			
鉱さい	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2			
がれき類	204	0	204	12	12	11	1	0	0	192	4	186	2	0	188			
コンクリート片	134	0	134	5	5	5	0	0	0	129	1	128	0	0	129			
廃スチール	66	0	66	7	7	7	0	0	0	59	4	55	0	0	56			
その他	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	3	1	0	4			
動物のふん尿	3	0	3	2	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	1			
ばいじん	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1			
その他の産業廃棄物	12	0	12	6	6	6	6	0	0	6	0	6	0	0	12			
感染性廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1			
混合物等	11	0	11	6	6	6	6	0	0	5	0	5	0	0	11			

表4-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成30年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量										委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			委託最終処分量			委託最終処分量		
	(K) (O+L)	(O)			(L)			(M)			(N)			(M1)			(M2)			(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)	資源化量		
		(処理主体の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理主体の内訳)			(委託処理後の処理内訳)			自己処分		委託処分									
		業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	再生利用量	最終処分量	自己処分			委託処分						
合計	358	6	4	2	6	0	352	351	1	310	42	322	314	9	334	15	15	15	15	15	15	15	15	413				
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
汚泥	46	4	2	2	4	0	42	42	30	12	33	32	1	33	5	5	5	5	5	5	5	5	5	33	33			
有機性汚泥	7	2	0	2	2	0	5	5	1	4	4	4	0	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4			
無機性汚泥	38	1	1	0	1	0	37	37	28	8	30	28	1	29	3	3	3	3	3	3	3	3	3	29	29			
廃油	9	0	0	0	0	0	9	9	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	7	7			
一般廃油	8	0	0	0	0	0	8	8	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5			
廃溶剤	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	8	0	0	0	0	0	8	8	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	1	1			
廃アルカリ	5	0	0	0	0	0	5	5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
廃プラスチック類	16	0	0	0	0	0	16	16	13	2	12	10	2	11	2	2	2	2	2	2	2	2	2	13	13			
廃プラスチック	16	0	0	0	0	0	15	15	13	2	12	10	2	10	2	2	2	2	2	2	2	2	2	12	12			
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
紙くず	4	0	0	0	0	0	4	4	3	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4			
木くず	20	0	0	0	0	0	20	19	17	2	17	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	20			
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動物性残さ	2	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属くず	21	0	0	0	0	0	21	21	20	1	21	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	91			
ガラス陶磁器くず	25	0	0	0	0	0	24	24	22	2	24	23	1	25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	25	25			
鉱さい	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2			
がれき類	188	2	2	0	2	0	186	186	184	2	186	184	2	200	4	4	4	4	4	4	4	4	4	200	200			
コンクリート片	129	0	0	0	0	0	128	128	127	1	128	128	1	133	1	1	1	1	1	1	1	1	1	133	133			
廃スチール	56	0	0	0	0	0	55	55	54	1	55	55	0	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	66			
その他	4	1	1	0	1	0	3	3	3	0	3	3	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1			
動物のふん尿	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
ばいじん	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
その他の産業廃棄物	12	0	0	0	0	0	11	11	4	8	13	12	1	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12			
感染性廃棄物	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1			
混合物等	11	0	0	0	0	0	11	11	3	7	13	12	1	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12			

表4-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [石川中央地域南部区（金沢市を除く）] <平成30年度>

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量		有償物量		排出量	自己中間処理量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外		
合計	426	29	398	159	37	15	21	1	0	238	5	229	4	254									
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚泥	128	0	128	112	14	0	14	0	0	16	0	15	1	30									
有機性汚泥	88	0	88	86	6	0	6	0	0	1	0	1	0	7									
無機性汚泥	40	0	40	25	8	0	8	0	0	14	0	14	1	23									
廃油	24	3	21	13	1	1	1	1	1	8	2	5	7										
一般廃油	20	2	18	13	1	1	1	1	1	5	0	5	6										
廃溶剤	4	1	3	0	0	0	0	0	0	3	2	1	1										
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃酸	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1										
廃アルカリ	12	0	12	10	0	0	0	0	0	2	0	2	2										
廃プラスチック類	13	0	13	1	0	0	0	0	0	12	0	12	0	12									
廃プラスチック	13	0	13	1	0	0	0	0	0	11	0	11	0	12									
廃タイヤ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1									
紙くず	9	5	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4									
木くず	15	2	13	1	0	0	0	0	0	12	0	12	0	12									
繊維くず	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
動植物性残さ	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4									
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
金属くず	35	18	17	0	0	0	0	0	0	16	0	16	0	16									
ガラス陶磁器くず	10	0	10	1	1	0	1	0	0	9	0	8	1	10									
鉱さい	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3									
がれき類	144	144	0	8	8	0	8	0	0	136	3	132	1	133									
コンクリート片	95	95	0	4	3	0	4	0	0	91	0	91	0	91									
廃アスファルト	47	47	0	5	5	0	5	0	0	42	3	39	0	39									
その他	3	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	3									
動物のふん尿	10	10	0	7	5	0	7	0	0	2	0	2	0	2									
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
その他の産業廃棄物	17	0	17	5	5	1	4	0	0	12	0	12	0	16									
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									
混合物等	16	0	16	5	5	1	4	0	0	12	0	11	0	16									

表4-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成30年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) (E1+G2)			
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)				委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
合計	272	3	268	144	29	23	7	0	0	124	2	121	1	129				
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
汚泥	123		123	115	6	6	6	0	0	8	0	8	0	15				
有機性汚泥	112		112	112	6	6	6	0	0	0	0	0	0	6				
無機性汚泥	11		11	3	0	0	0	0	0	8	0	8	0	8				
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃プラスチック類	4	4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	4				
廃プラスチック	4	4	4	0	0	0	0	0	0	4	4	4	0	4				
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
紙くず	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
木くず	7	7	7	0	0	0	0	0	0	7	7	7	0	7				
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
金属くず	6	3	3	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	3				
ガラス陶磁器くず	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	2				
鉱さい	7	7	7	0	0	0	0	0	0	7	7	7	0	7				
がれき類	87	87	87	5	5	5	0	0	0	82	2	79	1	80				
コンクリート片	57	57	57	2	2	2	0	0	0	55	0	55	0	55				
廃スチール	28	28	28	3	3	3	0	0	0	25	2	24	0	24				
その他	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	2				
動物のふん尿	31	31	31	24	18	18	0	0	0	7	7	7	0	7				
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	2				
感染性廃棄物	0	0	0							0	0	0	0	0				
混合物等	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	2				

表4-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成30年度＞

区分 種類	委託処理量 (単位：千t/年)										再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)					委託中間処理量					(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)				
	(K) (O+L)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)					(委託処理後の処理内訳)			
	(O)	業者	自治体	県内		県外	業者	自治体	県内		県外	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)					
合計	129	1	1	0	1	0	128	121	6	115	12	118	113	5	138	7	7	141
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0
汚泥	15	0	0	0	0	0	14	8	6	12	2	6	6	0	6	0	0	6
有機性汚泥	6	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	8	0	0	0	0	0	8	8	0	6	2	6	6	0	6	0	0	6
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	1	3	2	1	2	1	1	2
廃プラスチック	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	1	3	2	1	2	1	1	2
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	7	0	0	0	0	0	7	7	0	7	0	6	6	0	6	0	0	6
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	3	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	3	3	0	3	0	0	6
ガラス陶磁器くず	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	2	0	0	2
鉱さい	7	0	0	0	0	0	7	7	7	7	0	7	6	1	6	1	1	6
がれき類	80	1	1	0	0	0	80	80	79	79	1	80	79	1	85	2	2	85
コンクリート片	55	0	0	0	0	0	55	55	54	54	1	55	54	0	57	0	0	57
廃アスファルト	24	0	0	0	0	0	24	24	23	23	0	24	24	0	28	0	0	28
その他	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1
動物のふん尿	7	0	0	0	0	0	7	7	7	7	0	7	7	0	25	0	0	25
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	3	2	1	2	1	1	2
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	3	2	1	2	1	1	2

表4-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [金沢市] <平成30年度>

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外										
				(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)					(G5)								
																					(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)			
																					再生利用量	自己最終 処分量	委託中間 処理量	委託直接 最終処分量	その他	再生利用量	自己最終 処分量	委託中間 処理量
合計	1,171	15	1,156	634	56	26	25	5	522	9	506	7	0	543														
燃え殻	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1														
汚泥	632	1	632	598	20	1	16	4	33		31	2		53														
有機性汚泥	592		592	589	17		14	3	3		2	1		20														
無機性汚泥	40	1	39	9	3	1	2	0	30		29	1		33														
廃油	3	0	2	0	0	0	0	0	2		2	0		2														
一般廃油	2	0	2	0	0	0	0	0	2		2	0		2														
廃溶剤	0	0	0	0					0		0			0														
その他	0	0	0						0		0			0														
廃酸	0	0	0	0					0		0			0														
廃アルカリ	0	0	0	0					0		0			0														
廃プラスチック類	26	0	25	1	0	0	0	0	25	0	24	0		25														
廃プラスチック	25	0	24	1	0	0	0	0	24		23	0		24														
廃タイヤ	1	1	1						1	0	1			1														
紙くず	9	5	3	1	1		1		2		2			3														
木くず	30	0	30	1	1	0	0		29		29	0		29														
繊維くず	0	0	0						0		0			0														
動植物性残さ	6	0	6	0	0	0	0		6		6			6														
動物系固形不要物	0	0	0						0		0			0														
ゴムくず	0	0	0						0		0			0														
金属くず	24	8	16	0	0	0	0		16		16	0		16														
ガラス陶磁器くず	27	27	27	6	6		6	0	21		20	1		27														
鉱さい	0	0	0						0		0			0														
がれき類	397		397	23	23	22	2		374	9	362	3		367														
コンクリート片	260		260	10	10	9	1		251	1	249	0		250														
廃スチロール	129		129	13	13	13	1		115	7	107	1		108														
その他	8		8	0	0		0		8		6	2		8														
動物のふん尿	1		1	1	0	0			0		0			0														
ばいじん	1		1						1		0			1														
その他の産業廃棄物	15	0	14	2	2	2	0	0	12		12	0		12														
感染性廃棄物	2		2						2		2			2														
混合物等	13	0	13	2	2	2	0	0	10		10	0		10														

表4-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成30年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				自己中間処理後量 (E)	自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) (処理先地域の内訳)					
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)			自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
県内	県外																		
合計	672	74	598	85	260	3	32	1	338	2	11	321	4	372	14	14			
燃え殻	26	2	24	1	0	0	0	1	24	0	9	15	0	25	9	9			
汚泥	237	44	193	24	179	3	8	0	15	0	2	12	0	26	5	5			
有機性汚泥	87	87	87	7	86	0	7	0	1	0	0	1	0	8	0	0			
無機性汚泥	149	44	106	18	93	3	2	0	13	0	2	11	0	18	5	5			
廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0			
一般廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0			
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック類	11	0	11	1	1	0	0	0	10	0	10	0	0	10	0	0			
廃プラスチック	10	0	10	1	1	0	0	0	9	0	9	0	0	9	0	0			
廃タイヤ	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0			
紙くず	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木くず	23	0	23	0	15	0	0	0	8	0	8	0	0	9	0	0			
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動植物性残さ	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属くず	12	8	4	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	4	0	0			
ガラス陶磁器くず	4	4	0	0	0	0	0	0	4	0	3	1	0	4	0	0			
鉱さい	5	0	5	0	0	0	0	0	5	0	3	1	0	5	0	0			
がれき類	112	0	112	7	7	6	0	0	106	2	102	1	0	104	0	0			
コンクリート片	74	0	74	3	3	3	0	0	71	0	70	0	0	71	0	0			
廃スチール	36	0	36	4	4	4	0	0	33	2	30	0	0	31	0	0			
その他	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	2	0	0			
動物のふん尿	49	19	49	28	38	28	0	0	11	0	11	0	0	11	0	0			
ばいじん	185	0	166	19	19	23	0	23	146	0	146	0	0	170	0	0			
その他の産業廃棄物	4	0	4	0	1	0	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0			
感染性廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0			
混合物等	4	0	4	0	1	0	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0			

表4-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成30年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) 県外				
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)				自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
合計	188	0	188	96	54	51	2	0	0	92	1	90	1	93				
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
汚泥	31	31	31	27	2	0	2	0	0	5	0	5	0	6				
有機性汚泥	26	26	26	25	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2				
無機性汚泥	6	6	6	1	0	0	0	0	0	5	0	4	0	5				
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃プラスチック類	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2				
廃プラスチック	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2				
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
木くず	5	0	5	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4				
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動物系固形不燃物																		
ゴムくず																		
金属くず	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2				
ガラス陶磁器くず	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1				
鉱さい																		
がれき類	60	60	60	4	4	3	0	0	0	57	1	55	0	55				
コンクリート片	39	39	39	2	2	1	0	0	0	38	0	38	0	38				
廃スチール	20	20	20	2	2	2	0	0	0	18	1	16	0	16				
その他	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1				
動物のふん尿	85	85	85	65	48	48				20		20		20				
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1				
感染性廃棄物	0	0	0							0		0		0				
混合物等	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1				

表5-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B-C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量		自己最終処分量	
				自己中間処理後量			自己中間処理前量			(G)	(G1)	(G2)	自己未処理の処理内訳			(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外	
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)				委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)				
合計	643	79	564	232	47	16	28	3	332	4	324	4	358						
農業・林業	3		3	2	2				1		1		1						
鉱業																			
建設業	249	0	249	13	13	11	2	0	236	4	229	3	233						
製造業	262	78	184	96	20	2	17	1	88		87	1	106						
食品	2	0	2	0	0		0		2		2	0	2						
飲料・飼料	0	0	0	0					0		0		0						
繊維	39	2	37	29	1		1		8		8	0	9						
木材	5	3	2	0	0		0		2		2	0	2						
家具	10	1	9	2	0		0		7		7		7						
パルプ・紙	1	0	1						1		1	0	1						
印刷	3	0	3	1	0		0		2		2		2						
化学	8	1	7	3	0		0		4		4	0	4						
石油・石炭	0	0	0	0					0		0		0						
プラスチック	1	0	1	0	0		0		1		1		1						
ゴム	0	0	0						0		0		0						
皮革																			
窯業・土石	30	0	30	10	10	1	9	1	20		19	0	29						
鉄鋼	16	14	3	0	0			0	3		3	0	3						
非鉄金属	2	2	0						0		0	0	0						
金属	36	28	8	2	1		1		6		6	0	7						
はん用機器	35	5	30	25	3	1	2		4		4	0	6						
生産用機器	19	12	7	0	0		0		6		6	0	6						
業務用機器																			
電子部品	30	1	29	20	4		4		8		8		13						
電気機器	1	1	0						0		0		0						
情報通信機器																			
輸送機器	24	7	16	3	1		1		14		14	0	14						
その他	0	0	0						0		0		0						
電気・水道業	115	0	115	114	6		4	2	0		0		6						
電気業	0	0	0						0		0		0						
ガス業	0	0	0						0		0		0						
上水道業	6	6	6	6	1		1		0		0		1						
下水道業	108		108	108	4		2	2	0		0		4						
運輸業	1	1	1						1		1		1						
卸・小売業	4	0	4	1	1	1			2		2	0	2						
サービス業	1	1	1	0					1		1		1						
解体・破砕前処理業	7	0	6	6	6		6		1		1		6						
その他の業種	2	0	2	0	0		0		2		2	0	2						

(単位：千t/年)

表5-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成30年度＞
 (その2)

区分	委託処理量												再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量 (処理主体の内訳)						(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	
		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)									
		業 者	自治体	業 者	自治体	業 者	自治体	業 者	自治体	業 者	自治体	業 者	自治体								
業種	(0)	(L)	(K)	(0+L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(B+R)	(J)	(E5+G5)							
合計	6	4	2	6	0	352	351	1	310	42	322	314	9	334	15	15	413				
農業・林業	1					1	1	1	1		1	1		2			2				
鉱業																					
建設業	233	3	0	3	0	231	230	0	226	5	225	221	4	236	7	7	237				
製造業	106	2	0	1	0	104	104	0	77	28	84	80	4	82	5	5	160				
食品	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0	1				
飲料・飼料	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
繊維	9	0	0	0	0	9	9	0	6	3	7	6	0	6	0	0	8				
木材	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	2	2	0	2	0	0	5				
家具	7					7	7	0	5	2	7	6	0	6	0	0	7				
パルプ・紙	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1				
印刷	2					2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	2				
化学	4	0	0	0	0	4	4	0	3	1	3	2	0	2	0	0	4				
石油・石炭	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
プラスチック	1					1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1				
ゴム	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
皮革																					
窯業・土石	29	1	0	1	0	28	28	0	23	5	25	25	1	26	2	2	26				
鉄鋼	3	0	0	0	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0	0	15				
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2				
金属	7	0	0	0	0	7	7	0	5	2	6	5	1	5	1	1	33				
はん用機器	6	0	0	0	0	6	6	0	3	2	4	4	0	5	0	0	10				
生産用機器	6	0	0	0	0	6	6	0	5	1	4	4	0	4	1	1	16				
業務用機器																					
電子部品	13					13	13	0	7	6	7	7	0	7	0	0	7				
電気機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
情報通信機器																					
輸送機器	14	0	0	0	0	14	14	0	13	1	13	12	0	12	0	0	20				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気・水道業	6	2	2	2	2	4	4	4	2	2	3	3	0	3	2	2	3				
電気業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ガス業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
上水道業	1					1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1				
下水道業	4	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2				
運輸業	1					1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1				
卸・小売業	2	0	0	0	0	2	2	2	2	1	2	1	0	2	0	0	3				
サービス業	1					1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1				
解体・破砕前処理業	6					6	6	6	1	6	6	6	6	6	6	6	6				
その他の業種	2	0	0	0	0	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0				

表5-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B-C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量							
				排出量 (D)	自己中間処理後量			再生利用量 (G)	自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
					再生利用量 (E)	自己最終 処分量 (E2)	自己中間処理後の処理内訳		(処理先地域の内訳)										
							再生利用量 (E1)		委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)							県内	県外
合計	426	29	398	159	37	15	21	1	0	238	5	229	4	254					
農業・林業	10		10	7	5	5				2		2		2					
鉱業																			
建設業	177	0	177	9	9	8	1	0		168	3	163	2	166					
製造業	141	28	112	63	8	0	8	0	0	49	2	45	2	55					
食品	10		10	5	1		1			5		5	0	6					
飲料・飼料	0		0	0	0		0			0		0		0					
繊維	7	0	7	5	0		0			1		1		2					
木材	3	2	1	0	0		0			1		1		1					
家具	0		0	0			0			0		0		0					
パルプ・紙	5	2	3	1	0		0			2		2	0	3					
印刷	6	4	2	0	0		0			2		2		2					
化学	41	2	40	32	1	0	1			8	2	6	0	7					
石油・石炭																			
プラスチック	1	0	1	0	0		0			1		1		1					
ゴム	0		0							0		0		0					
皮革																			
窯業・土石	10		10	3	2		1	0		7		6	1	9					
鉄鋼	4	4	0	0						0		0		0					
非鉄金属	5	4	1							1		1	0	1					
金属	3	0	2	0	0		0			2		2	0	2					
はん用機器	3	2	1							1		1	0	1					
生産用機器	13	5	8	0	0		0			8		7	0	8					
業務用機器	1		1	1						1		1	0	1					
電子部品	21	3	19	17	4	0	4			2		2		6					
電気機器	1		1							1		1		1					
情報通信機器	1	0	1							1		1		1					
輸送機器	5	1	5							5		5	0	5					
その他	0		0	0						0		0		0					
電気・水道業	76		76	75	9	0	8	0		1		1		9					
電気業																			
ガス業																			
上水道業	20		20	19	6	0	6			1		1		7					
下水道業	55		55	55	3		2	0						3					
運輸業	1	0	1	1	1	1	0			1		1	0	1					
卸・小売業	4	0	4							4		4	0	4					
サービス業	1	0	1	0	0	0	0			0		0	0	0					
解体・破砕前処理業	17	0	17	5	5	1	4			12	0	12		16					
その他の業種	0		0							0		0	0	0					

表5-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)			
				排出量 (D)	自己中間処理後量			再生利用量 (G)	自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G1)	自己未処理の処理内訳				搬出量 (H) (I+K+J)		
					自己中間処理量 (E)	再生利用量 (E1)	自己最終処分量 (E2)		自己最終処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	自己最終 処分量 (I)	自己最終処分量				
							自己最終 処分量 (E2)								委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)
合計	272	3	268	144	29	23	7	0	124	2	121	1	129						
農業・林業	32		32	24	18	18			8		8		8						
鉱業																			
建設業	107	0	107	6	6	5	1	0	101	2	98	1	100						
製造業	20	3	17	3	0	0	0	0	14	0	14	0	14						
食品	0	0	0						0		0		0						
飲料・飼料	0	0	0						0		0		0						
繊維	1	0	1						1	0	1	0	1						
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭	0	0	0						0		0		0						
プラスチック	0	0	0						0		0		0						
ゴム	0	0	0						0		0		0						
皮革																			
窯業・土石	1		1						1		1		1						
鉄鋼	9		9						9		9		9						
非鉄金属	0		0						0		0		0						
金属	4	1	4	3	0	0	0	0	1		1		1						
はん用機器	0	0	0						0		0		0						
生産用機器	1	1	1	0	0	0			1		1		1						
業務用機器																			
電子部品	0		0						0		0		0						
電気機器	0	0	0						0		0		0						
情報通信機器	0	0	0	0	0	0			0		0		0						
輸送機器	2	1	1	0					0		0		0						
その他	1		1	1					1		1	0	1						
電気・水道業	112		112	112	6	6	6						6						
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業	112		112	112	6	6	6						6						
運輸業																			
卸・小売業	0		0						0		0		0						
サービス業	0		0						0		0		0						
解体・破砕前処理業	0	0	0						0		0		0						
その他の業種	1		1						1		1	0	1						

表5-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量 (処理主体の内訳)						委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)			再生利用量 (E1+G1+H1)			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(R)	(0)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S)					
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体						自己処分 (01)	委託処分 (02)							
		(0)	(L)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
業種	129	1	1	0	1	0	128	8	121	6	115	12	118	113	5	138	7	7	141						
農業・林業	8						8		8		8		7	0	0	25	0	0	25						
鉱業																									
建設業	100	1	1	0	1	0	99	99	99	0	97	2	96	94	2	101	3	3	101						
製造業	14	0	0	0	0	0	14	14	14	0	4	10	13	11	2	11	2	2	14						
食品	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
飲料・飼料	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
繊維	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1						
木材																									
家具																									
パルプ・紙																									
印刷																									
化学																									
石油・石炭	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
プラスチック	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ゴム	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
皮革																									
窯業・土石	1						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
鉄鋼	9	0	0	0	0	0	9	9	9	0	9	9	9	8	1	8	1	1	8						
非鉄金属	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
金属	1						1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1						
はん用機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
生産用機器	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1						
業務用機器																									
電子部品	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電気機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
情報通信機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
輸送機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1						
電気・水道業	6						6	6	6	6	6	6	6	6	1	6	1	1	6						
電気業																									
ガス業																									
上水道業																									
下水道業	6						6	6	6	6	6	6	6	1	6	1	1	6							
運輸業																									
卸・小売業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
サービス業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
解体・破砕前処理業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他の業種	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1						

表5-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔金沢市〕＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己最終処分量			
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(処理先地域の内訳)		
	1,171		15	1,156	634	56	26	25	5	5	522	9	506	7	0	543	(H+I+K+J)		(E2+G2)			
																					県内	県外
農業・林業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	486	1	486	25	22	3	0	0	0	0	460	9	446	5	455	0	455	0	0	0	0	0
製造業	133	14	120	90	16	12	3	0	0	0	30	0	28	1	0	0	45	0	0	0	0	0
食品	10	0	10	2	2	1	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	9	0	0	0	0	0
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	10	0	10	9	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パルプ・紙	73	2	72	71	6	4	2	0	0	0	1	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革																						
窯業・土石	19	0	19	7	7	6	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0	18	0	0	0	0	0
鉄鋼																						
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	6	5	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
業務用機器	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
電子部品																						
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	517	1	516	515	13	11	1	0	0	0	1	12	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
電気業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業																						
上水道業	5	5	5	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業	511	511	511	511	12	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
運輸業	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸・小売業	18	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18	0	17	0	0	0	18	0	0	0	0	0
サービス業	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0
解体・破砕前処理業	4	4	4	2	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
その他の業種	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	4	0	0	0	5	0	0	0	0	0

表5-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔金沢市〕＜平成30年度＞
 (その2)

区分	委託処理量												再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
	委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量				(R) (E1+G1+H1)	(0) (I+O+M2)	(01) (O1)	(02) (O2)	(J) (E5+G5)				
	(K) (O+L)		(L)		(M)		(N)		(O)		(P)										
	業種	(K)	(O+L)	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(M)	再生利用量 最終処分量 (M2)	(0)	(01)	(02)	(J)				
合計	543	12	8	4	12	0	531	520	11	511	20	495	483	12	518	24	24	0	533		
農業・林業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1		
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
建設業	455	5	5	0	5	0	450	449	0	440	10	438	430	8	461	13	13	0	462		
製造業	45	5	2	3	5	0	40	39	1	32	8	34	33	1	33	6	6	0	47		
食品	9	0	0	0	0	0	9	9	0	4	5	6	6	0	6	1	1	0	6		
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1		
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
パルプ・紙	7	3	1	2	3	0	4	4	0	3	1	4	4	0	4	3	3	0	5		
印刷	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0	0	5		
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2		
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
窯業・土石	18	0	0	0	0	0	18	18	18	18	0	18	18	0	18	1	1	0	18		
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
非鉄金属	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3		
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
はん用機器	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	6		
生産用機器	2	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気・水道業	12	2	0	2	2	0	11	10	10	11	0	1	0	1	1	3	3	0	2		
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1		
下水道業	12	2	0	2	2	0	11	10	10	11	0	1	0	1	0	2	2	0	0		
運輸業	2	0	0	0	0	0	2	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1		
卸・小売業	18	0	0	0	0	0	17	17	16	16	1	12	11	1	11	1	1	0	11		
サービス業	5	0	0	0	0	0	5	5	5	5	0	4	4	0	4	0	0	0	4		
解体・破砕前処理業	2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	4	0	0	0	4		
その他の業種	5	0	0	0	0	0	4	4	4	4	0	2	1	1	1	1	1	0	1		

表5-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成30年度＞
 (その2)

区分	委託処理量										委託中間処理量			委託中間処理後量			最終処分量			再生利用量		その他量			資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(委託処理後の処理内訳)			(R)			(自己処分)			(J)			
	(K) (0+L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		業外	(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		業外	(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R)	(自己処分)		(J)						
		業者	自治体	県内	県外			業者	自治体	県内	県外			再生利用量	最終処分量		(0)	(01)	(02)	(E1+G1+H1)	(0)	(01)	(02)	(E5+G5)	
(O)	5	5	0	4	1	353	353	0	176	177	343	339	5	389	23	14	9	389	14	9	464				
合計	358	11	11	11	11	353	353	0	176	177	343	339	5	389	23	14	9	389	14	9	464				
農業・林業																									
畜産業																									
建設業	129	1	1	0	1	127	127	0	125	3	124	122	2	131	4	4	4	131	4	4	131				
製造業	25	3	3	2	1	21	21	0	11	10	16	15	2	15	5	5	5	24	5	5	24				
食品	1	1	1			1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1				
飲料・飼料																									
繊維	4	0	0	0	0	4	4	0	3	1	2	2	0	2	0	0	0	2	0	0	2				
木材	1	1	1	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0				
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
化学	3	3	3	2	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	0	2				
石油・石炭																									
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1				
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
皮革																									
窯業・土石	3	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1				
鉄鋼	6	1	1	0	1	5	5	0	5	0	5	4	1	4	2	2	2	5	2	2	5				
非鉄金属	2	2	2	0	0	2	2	0	0	2	2	2	0	2	0	0	0	4	0	0	4				
金属	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3				
はん用機器	1	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	3	0	0	3				
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電子部品	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1				
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気・水道業	191	0	0	0	0	191	191	0	27	164	190	190	0	190	14	14	0	254	14	0	254				
電気業	185	0	0	0	0	184	184	0	23	162	184	184	0	184	14	14	0	248	14	0	248				
ガス業																									
上水道業	0	0	0	0	0										0	0	0		0	0					
下水道業	6	6	6	4	2	5	5	0	4	2	5	5	0	5	0	0	0	5	0	0	5				
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
卸・小売業	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1				
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の業種	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

表5-7 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
合計	188	0	188	96	54	2	0	92	1	90	1	93			
農業・林業	85		85	65	48			20		20		20			
鉱業	0		0	0	0										
建設業	74	0	74	4	4	0	0	70	1	68	1	69			
製造業	3	0	2	0	0	0	0	2	0	2	0	2			
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
電子部品	1		1					1		1	0	1			
電気機器	0		0					0		0	0	0			
情報通信機器	0		0					0		0	0	0			
輸送機器	0		0					0		0	0	0			
その他	0		0					0		0	0	0			
電気・水道業	26		26	26	2	0	0					2			
電気業	0		0												
ガス業	0		0												
上水道業	1		1	1	0	0	0					0			
下水道業	25		25	25	2	2	0					2			
運輸業	0		0												
卸・小売業	1	0	1					1		1		1			
サービス業	0	0	0					0	0	0		0			
解体・破砕前処理業	0		0					0		0	0	0			
その他の業種	0		0					0		0	0	0			

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)			
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)								その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)
合計	26	2	24	0	0	0	0	0	24	9	16	0	0	0	24	9	9	9		
農業・林業																				
鉱業																				
建設業	0		0						0		0									
製造業	0		0	0					0		0									
食品品																				
飲料・飼料																				
繊維	0		0						0											
木材																				
家具	0		0						0											
パルプ・紙	0		0						0											
印刷																				
化学	0		0						0											
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石	0		0						0											
鉄鋼	0		0						0											
非鉄金属																				
金属	0		0						0											
はん用機器																				
生産用機器	0		0						0											
業務用機器	0		0						0											
電子部品																				
電気機器																				
情報通信機器																				
輸送機器																				
その他																				
電気・水道業	26	2	24						24	9	15				24	9	9	9		
電気業	26	2	24						24	9	15				24	9	9	9		
ガス業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業	0		0						0											
サービス業																				
解体・破砕前処理業																				
その他の業種	0		0						0											

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託中間処理後量			最終処分量			再生利用量		その他量		資源化量 (B+R)
	委託直接最終処分量			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(委託処理後の処理内訳)			(R) (E1+G1+H1)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)					
	(K) (O+L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(O) (I+O+M2)	(O1) (O2)		(S)							
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量	最終処分量			自己処分		委託処分						
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)							
合計	16	0	0	0	0	16	16	0	0	15	16	15	0	9	9	15	0	17						
農業・林業																								
鉱業																								
建設業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
食品品																								
飲料・飼料																								
繊維																								
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
家具																								
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
印刷																								
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
石油・石炭																								
プラスチック																								
ゴム																								
皮革																								
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
非鉄金属																								
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
はん用機器																								
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電子部品																								
電気機器																								
情報通信機器																								
輸送機器																								
その他																								
電気・水道業	15	15	15	0	15	15	15	0	15	15	15	15	15	9	9	15	0	17						
電気業	15	15	15	0	15	15	15	0	15	15	15	15	15	9	9	15	0	17						
ガス業																								
上水道業																								
下水道業																								
運輸業																								
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
サービス業																								
解体・破砕前処理業																								
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

表6-2 発生量及び処理・処分量（汚泥 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			自己最終 処分量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			自己最終 処分量 (E2+G2)	搬出量		(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	(H) (I+K+J)
合計	1,379	44	1,335	87	15	3	60	8	105	0	2	98	5	177	5	5	
農業・林業																	
鉱業	50		50	13													
建設業	75		75		13				75								
製造業	244	1	243	29	1	24	5		24	0		72	3	75			
食品	9		9	2		2			3			3	0	4			
飲料・飼料	0		0	0		0			0			0	0	0			
繊維	43		43	2		2	1		1	0		1	0	3			
木材	0		0						0			0	0	0			
家具	1		1						0			0	0	0			
パルプ・紙	72		72	6		4	2		0			0	0	6			
印刷	1		1	0		0			0			0	0	0			
化学	23	0	23	1		1			1			1	0	2			
石油・石炭																	
プラスチック	0		0						0			0	0	0			
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石	14		14	5	0	3	2		6			6	1	11			
鉄鋼	7		7	1		1	0		2			2	0	3			
非鉄金属	2		2						2			2	0	2			
金属	11		11	1		1			1			1	0	2			
はん用機器	26		26	3	1	2			1			1	0	3			
生産用機器	3		3	0		0			2			2	0	2			
業務用機器	1		1						1			1	0	1			
電子部品	25	0	25	7	0	7			2			2	0	9			
電気機器	0		0						0			0	0	0			
情報通信機器	0		0						0			0	0	0			
輸送機器	6		6	1		1			4			4	0	4			
その他	0		0						0			0	0	0			
電気・水道業	1,007	43	964	44	1	3	36	4	3	3	2	1	0	46	5	5	
電気業	78	43	35	3		3			2			0	0	5	5		
ガス業																	
上水道業	32		32	8	1	7	0		1			1	0	8			
下水道業	897		897	33	0	29	3		0			0	0	33			
運輸業	0		0						0			0	0	0			
卸・小売業	1		1	0		0			1			1	0	1			
サービス業	1		1						1			1	0	1			
解体・破砕前処理業																	
その他の業種	1		1						1			1	0	1			

(単位：千t/年)

表6-3 発生量及び処理・処分量（廃油 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量			自己未処理量					自己未処理の処理内訳				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				排出量 (D)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)		(E2+G2)	
							再生利用量 (E)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)									その他量 (E5)
合計	43	7	36	15	1	0	1	0	0	0	21	2	18	0	20			
農業・林業																		
鉱業																		
建設業			0															
製造業	37	6	32	15	1	0	1	0	0	16	2	14	0	15				
食品	0	0	0							0		0		0				
飲料・飼料	0	0	0							0		0		0				
繊維	1	0	0							0		0		0				
木材										0				0				
家具	1	0	1							1		1		1				
パルプ・紙	0	0	0							0		0		0				
印刷	0	0	0							0		0		0				
化学	10	2	9	2						7	2	4		4				
石油・石炭	0	0	0							0		0		0				
プラスチック	0	0	0							0		0		0				
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	0	0	0							0		0		0				
鉄鋼	0	0	0							0		0		0				
非鉄金属	0	0	0							0		0		0				
金属	1	0	1							1		1		1				
はん用機器	1	1	1							1		1		1				
生産用機器	2	0	2							2		2		2				
業務用機器	0	0	0							0		0		0				
電子部品	18	3	15	13	1					2		2		3				
電気機器	0	0	0							0		0		0				
情報通信機器	0	0	0	0	0	0				0		0		0				
輸送機器	1	0	0							0		0		0				
その他	0	0	0							0		0		0				
電気・水道業	0	0	0							0		0		0				
電気業	0	0	0							0		0		0				
ガス業										0		0		0				
上水道業																		
下水道業																		
運輸業	0	0	0							0		0		0				
卸・小売業	2	0	2							2		2		2				
サービス業	1	0	1	0	0					1	0	1		1				
解体・破砕前処理業	0	0	0							0		0		0				
その他の業種	1	0	1	0	0					1		1		1				

表6-4 発生量及び処理・処分量（廃酸 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託中間処分量				委託中間処理後量				最終処分量			再生利用量		その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(0)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S)			
			業者	自治体	県内	県外		再生利用量	最終処分量			(01)	(02)					
																(L)	業者	
10	10	10	5	5	4	4	4	0	4	0	0	0						
農業・林業																		
鉱業																		
建設業	0																	
製造業	10	10	10	5	5	4	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
木材																		
家具																		
パルプ・紙																		
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
非鉄金属																		
金属	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	3	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信機器																		
輸送機器	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
その他																		
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガス業																		
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道業																		
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体・破砕前処理業																		
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表6-5 発生量及び処理・処分量（廃アルカリ 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(E1) (E2)		(E3) (E4)		(E5)		(G)	(G1)	(G2)		(G3)	(G4)		(H)	(I)	
	19	0	19	11	0	0	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(I+K+J)	(I+G2)	
合計	19	0	19	11	0	0						8			8			8		8		
農業・林業																						
鉱業																						
建設業			0									0										
製造業	19	0	19	11	0	0						8			8			8		8		
食品	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
繊維	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
木材	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
家具	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
印刷	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
化学	12	0	12	10	0	0						2			2			2		2		
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
鉄鋼																						
非鉄金属	0	0	0	0	0	0																
金属	1	0	1	0	0	0						1			1			1		1		
はん用機器	1	0	1	0	0	0						1			1			1		1		
生産用機器	1	0	1	0	0	0						1			1			1		1		
業務用機器	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
電子部品	3	0	3	0	0	0						2			2			2		2		
電気機器	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
情報通信機器	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
輸送機器	1	0	1	0	0	0						1			1			1		1		
その他																						
電気・水道業	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
電気業	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
サービス業	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		
その他の業種	0	0	0	0	0	0						0			0			0		0		

(単位：千t/年)

表6-6 発生量及び処理・処分量（廃プラスチック類 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)					
				有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量		自己未処理後量		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	自己未処理の処理内訳		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		自己最終処分量				
						(D)	(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)			(自己中間処理後の処理内訳)					委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)
												(E3)	(E4)								
(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)							
合計	74	3	70	2	2	1	1	0	0	0	0	1	67	69	69						
農業・林業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
建設業	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
製造業	38	3	35	2	1	1	1	0	0	0	0	0	33	15	15						
食品	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	34	34						
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4						
繊維	11	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0						
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10						
家具	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
パルプ・紙	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
印刷	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1						
化学	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3						
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
プラスチック	5	1	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	3	3	3						
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
窯業・土石	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
金属	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2						
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
生産用機器	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2						
業務用機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
電子部品	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3						
電気機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
輸送機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
運輸業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1						
卸・小売業	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	13	13						
サービス業	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2						
解体・破砕前処理業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他の業種	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2						

表6-7 発生量及び処理・処分量（紙くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量			自己中間処理後量			自己未処理量				自己最終処分量		
				(D)	(E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)		(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)	
							自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)
合計	23	10	13	3	3	3	3	3	10	10	0	0	13			
農業・林業																
鉱業																
建設業	6	0	6	3					3		0		6			
製造業	17	10	7						7				7			
食品品																
飲料・飼料																
繊維																
木材																
家具																
ハルブ・紙	6	3	2						2				2			
印刷	12	7	4						4				4			
化学																
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属																
金属																
はん用機器																
生産用機器																
業務用機器																
電子部品																
電気機器																
情報通信機器																
輸送機器																
その他																
電気・水道業																
電気業																
ガス業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業																
サービス業																
解体・破砕前処理業																
その他の業種	0		0						0				0			

表6-7 発生量及び処理・処分量（紙くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

区分 業種	委託処理量										委託中間処理量			委託中間処理後量				最終処分量			再生利用量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)			委託中間処理量 (処理主体の内訳)			委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		(M)	(M1)	(M2)	(O)	(O1)	(O2)	(R)	(E1+G1+H1)	(J)	(E5+G5)					
	(K) (O-L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)																
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外															
合計	13	0	0	0	13	13	0	10	3	12	12	12	0	0	0	12	0	0	0	22					
農業・林業																									
鉱業																									
建設業	6	0	0	0	6	6	3	3	3	5	5	5	0	0	0	5	0	0	0	5					
製造業	7				7	7	0	7	0	7	7	7	0	0	0	7	0	0	0	17					
食品品																									
飲料・飼料																									
繊維																									
木材																									
家具																									
パルプ・紙	2				2	2	0	2	0	2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	5					
印刷	4				4	4	0	4	0	4	4	4	0	0	0	4	0	0	0	12					
化学																									
石油・石炭																									
プラスチック																									
ゴム																									
皮革																									
窯業・土石																									
鉄鋼																									
非鉄金属																									
金属																									
はん用機器																									
生産用機器																									
業務用機器																									
電子部品																									
電気機器																									
情報通信機器																									
輸送機器																									
その他																									
電気・水道業																									
電気業																									
ガス業																									
上水道業																									
下水道業																									
運輸業																									
卸・小売業																									
サービス業																									
解体・破砕前処理業																									
その他の業種	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

表6-8 発生量及び処理・処分量（木くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B-C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量						
				自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)					
					自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)	県内	県外			
																再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)
(A) (B-C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I)	(J)
合計	104	5	99	18	3	1	1	1	1	80	80	80	80	0	0	82		
農業・林業																		
鉱業																		
建設業	73	0	73	2	1	1	1	0		71			71	0		72		
製造業	30	5	25	17	1	0	0	1		9			9	0		10		
食品	0	0	0							0			0	0		0		
飲料・飼料	0	0	0							0			0	0		0		
繊維	0	0	0							0			0	0		0		
木材	23	5	18	15	1	0	0	1		3			3	0		4		
家具	3	0	0	1	0	0	0			2			2	0		2		
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0			0			0	0		0		
印刷	0	0	0							0			0	0		0		
化学	0	0	0							0			0	0		0		
石油・石炭	0	0	0							0			0	0		0		
プラスチック	0	0	0							0			0	0		0		
ゴム	0	0	0							0			0	0		0		
皮革	0	0	0							0			0	0		0		
窯業・土石	0	0	0							0			0	0		0		
鉄鋼	1	0	1							1			1	0		1		
非鉄金属	0	0	0							0			0	0		0		
金属	0	0	0							0			0	0		0		
はん用機器	0	0	0							0			0	0		0		
生産用機器	1	0	1					0		1			1	0		1		
業務用機器	0	0	0							0			0	0		0		
電子部品	0	0	0							0			0	0		0		
電気機器	0	0	0							0			0	0		0		
情報通信機器	0	0	0							0			0	0		0		
輸送機器	0	0	0							0			0	0		0		
その他	0	0	0							0			0	0		0		
電気・水道業	0	0	0							0			0	0		0		
電気業	0	0	0							0			0	0		0		
ガス業	0	0	0							0			0	0		0		
上水道業	0	0	0							0			0	0		0		
下水道業	0	0	0							0			0	0		0		
運輸業	0	0	0							0			0	0		0		
卸・小売業	0	0	0							0			0	0		0		
サービス業	0	0	0							0			0	0		0		
解体・破砕前処理業	0	0	0							0			0	0		0		
その他の業種	0	0	0							0			0	0		0		

表6-9 発生量及び処理・処分量（繊維くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処分量		自己未処理量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)
合計	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	
農業・林業																
鉱業																
建設業	0		0						0			0				
製造業	1	0	1	0	0				1							
食品品																
飲料・飼料	1	0	1	0	0				1							
繊維																
木材																
家具																
パルプ・紙																
印刷																
化学																
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属																
金属																
はん用機器																
生産用機器																
業務用機器																
電子部品																
電気機器																
情報通信機器																
輸送機器																
その他																
電気・水道業																
電気業																
ガス業																
上水道業																
下水道業																
運輸業																
卸・小売業																
サービス業																
解体・破砕前処理業																
その他の業種																

表6-10 発生量及び処理・処分量（動植物性残さ 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
						自己最終 処分量 (E3)	委託中間 処理量 (E4)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		県内 (I)	県外 (J+K)	
合計	13	0	13	2	1	0	1	11	11	11	11				
農業・林業															
鉱業															
建設業															
製造業	13	0	13	2	1	0	1	11	11	11					
食品	11	0	11	2	1	0	1	9	9	9					
飲料・飼料	0		0					0	0	0					
繊維															
木材															
家具															
パルプ・紙															
印刷															
化学	2		2	0	0	0		2	2	2					
石油・石炭															
プラスチック															
ゴム															
皮革															
窯業・土石															
鉄鋼															
非鉄金属															
金属															
はん用機器															
生産用機器															
業務用機器															
電子部品															
電気機器															
情報通信機器															
輸送機器															
その他															
電気・水道業															
電気業															
ガス業															
上水道業															
下水道業															
運輸業															
卸・小売業															
サービス業															
解体・破砕前処理業															
その他の業種															

表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量			自己未処理量				自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)		再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)						
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)		委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内	県外
合計	0		0			0			0			0					
農業・林業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業																	
食品品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材																	
家具																	
パルプ・紙																	
印刷																	
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼																	
非鉄金属																	
金属																	
はん用機器																	
生産用機器																	
業務用機器																	
電子部品																	
電気機器																	
情報通信機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業																	
電気業																	
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業	0		0						0								
解体・破砕前処理業																	
その他の業種																	

表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

区 業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	(K) (0+L)	(0)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (1+0+M2)	(01) (02)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)					
			業者	自治体	県内	県外			再生利用量	最終処分量										
																自己処分	委託処分			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
農業・林業																				
鉱業																				
建設業																				
製造業																				
食品品																				
飲料・飼料																				
繊維																				
木材																				
家具																				
パルプ・紙																				
印刷																				
化学																				
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石																				
鉄鋼																				
非鉄金属																				
金属																				
はん用機器																				
生産用機器																				
業務用機器																				
電子部品																				
電気機器																				
情報通信機器																				
輸送機器																				
その他																				
電気・水道業																				
電気業																				
ガス業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業																				
サービス業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体・破砕前処理業																				
その他の業種																				

表6-12 発生量及び処理・処分量（ゴムくず 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量			自己未処理量			自己最終処分量				(単位：千t/年)	
				再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
					自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他量 (G5)
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業・林業															
鉱業															
建設業															
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食品品															
飲料・飼料															
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木材															
家具															
パルプ・紙															
印刷															
化学															
石油・石炭															
プラスチック															
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革															
窯業・土石															
鉄鋼															
非鉄金属															
金属															
はん用機器															
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信機器															
輸送機器															
その他															
電気・水道業															
電気業															
ガス業															
上水道業															
下水道業															
運輸業															
卸・小売業															
サービス業															
解体・破砕前処理業															
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表6-12 発生量及び処理・処分量（ゴムくず 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託中間処理量				委託最終処分量				委託中間処理後量				最終処分量			再生利用量		その他量			資源化量			
	(K) (0+L)	(O)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(委託処理後の処理内訳)		(M1) 再生利用量	(M2) 最終処分量	(O)	(01) 自己処分	(02) 委託処分	(R) (E1+G1+H1)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)								
			業者	自治体	県内	県外			業者	自治体									県内	県外						
			(0)	(0)	(0)	(0)			(0)	(0)									(0)	(0)						
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
農業・林業																										
鉱業																										
建設業																										
製造業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
食料品																										
飲料・飼料	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繊維																										
木材																										
家具																										
パルプ・紙																										
印刷																										
化学																										
石油・石炭																										
プラスチック	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム																										
皮革																										
窯業・土石																										
鉄鋼																										
非鉄金属																										
金属																										
はん用機器																										
生産用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器																										
情報通信機器																										
輸送機器																										
その他																										
電気・水道業																										
電気業																										
ガス業																										
上水道業																										
下水道業																										
運輸業																										
卸・小売業																										
サービス業																										
解体・破砕前処理業																										
その他の業種	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成30年度＞
（その1）

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			再生利用量 (G1)	(自己最終処分の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)
					自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)	
合計	169	107	62	1	1	0	0	61	61	0	0	0	0	61		
農業・林業																
鉱業																
建設業	19	1	18	0	0	0	0	18	18	0	0	0	0	18		
製造業	134	104	29	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	29		
食品	0	0	0					0	0					0		
飲料・飼料	0	0	0					0	0					0		
繊維	1	0	0					0	0					0		
木材	0	0	0					0	0					0		
家具	4	1	3					3	3					3		
パルプ・紙	0	0	0					0	0					0		
印刷	0	0	0					0	0					0		
化学	2	1	0					0	0					0		
石油・石炭																
プラスチック	0	0	0					0	0					0		
ゴム																
皮革																
窯業・土石	0	0	0					0	0					0		
鉄鋼	18	18	0					0	0					0		
非鉄金属	6	6	0					0	0					0		
金属	39	34	5					5	5					5		
はん用機器	11	9	2					2	2					2		
生産用機器	27	22	5					5	5					5		
業務用機器	0	0	0					0	0					0		
電子部品	1	0	1					1	1					1		
電気機器	1	1	0					0	0					0		
情報通信機器	1	0	0					0	0					0		
輸送機器	21	10	11					11	11					11		
その他	0	0	0					0	0					0		
電気・水道業	0	0	0					0	0					0		
電気業	0	0	0					0	0					0		
ガス業	0	0	0					0	0					0		
上水道業	0	0	0					0	0					0		
下水道業																
運輸業	1	0	0					0	0					0		
卸・小売業	7	0	7					7	7					7		
サービス業	2	0	2					2	2					2		
解体・破砕前処理業	5	1	4					4	4					4		
その他の業種	1	0	1					1	1					1		

表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託先地域の内訳			委託中間処理後量			最終処分量			再生利用量		その他量			資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S)									
		(0)	業者		自治体		県内		県外	業者		自治体				県内	県外			(M1)	(M2)	(01)	(02)					
			(0)	県内			県外	(01)				(02)																
(0+L)	(0)	県内	県外	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	再生利用量	最終処分量	(01)	(02)	(J)	(S)										
合計	61	0	0	0	0	0	61	61	0	56	5	61	61	0	0	0	0	169										
農業・林業																												
鉱業																												
建設業	18	0	0	0	0	0	18	18	17	1	18	18	18	0	18	0	0	19										
製造業	29	0	0	0	0	0	29	29	28	1	29	29	29	0	29	0	0	134										
食品	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
飲料・飼料	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
繊維	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1										
木材	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
家具	3						3	3	3	0	3	3	3	0	3	0	0	4										
パルプ・紙	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
印刷	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
化学	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2										
石油・石炭																												
プラスチック	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ゴム																												
皮革																												
窯業・土石	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
鉄鋼	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18										
非鉄金属	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6										
金属	5						5	5	5	0	5	5	5	5	5	0	0	39										
はん用機器	2						2	2	2	0	2	2	2	2	2	0	0	11										
生産用機器	5						5	5	5	0	5	5	5	5	5	0	0	27										
業務用機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
電子部品	1						1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1										
電気機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1										
情報通信機器	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1										
輸送機器	11						11	11	11	0	11	11	11	11	11	0	0	21										
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
電気・水道業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
電気業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ガス業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
上水道業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
下水道業																												
運輸業	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1										
卸・小売業	7						7	7	7	0	7	7	7	7	7	0	0	7										
サービス業	2						2	2	2	0	2	2	2	2	2	0	0	2										
解体・破砕前処理業	4						4	4	4	1	3	4	4	4	4	0	0	4										
その他の業種	1						1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1										

表6-14 発生量及び処理・処分量（ガラス陶磁器くず 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

(単位：千t/年)

区 分 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(E2+G2)	(J+K+L)	
	(A)	(B+C)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)			
合計	71	0	71	15	2	13	0	56	3	69												
農業・林業																						
鉱業																						
建設業	21		21	0								21										
製造業	47	0	47	14	1	13	0	33	2	46		33										
食品	0		0									0										
飲料・飼料	0		0									0										
繊維	0		0									0										
木材	0		0									0										
家具	1		1					1				1										
パルプ・紙																						
印刷																						
化学	0		0									0										
石油・石炭																						
プラスチック	0		0									0										
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	45	0	45	14	1	13	0	31	2	44		31										
鉄鋼	0		0					0				0										
非鉄金属	0		0					0				0										
金属	0		0					0				0										
はん用機器	0		0					0				0										
生産用機器	0		0					0				0										
業務用機器	0		0					0				0										
電子部品	0		0					0				0										
電気機器	0		0					0				0										
情報通信機器	0		0					0				0										
輸送機器	0		0					0				0										
その他	0		0					0				0										
電気・水道業	0		0					0				0										
電気業	0		0					0				0										
ガス業	0		0					0				0										
上水道業																						
下水道業																						
運輸業	0		0	0				0				0										
卸・小売業	2		2	1	1			1				1										
サービス業	0		0					0				0										
解体・破砕前処理業																						
その他の業種	0		0	0				0				0										

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成30年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
							再生利用量	自己最終処分量	委託中間処理量		委託直接最終処分量	その他量	自己最終処分量							委託中間処理量	委託直接最終処分量	その他量
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(E2+G2)				
合計	17	0	17	0	0	0	0	0	0	17	17	0	15	2	2	17	17					
農業・林業																						
鉱業																						
建設業																						
製造業	17	0	17	0	0	0	0	0	0	17	17	0	15	2	2	17	17					
食品品																						
飲料・飼料	0		0							0	0	0	0			0	0					
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙	0		0							0	0	0				0	0					
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼	12		12							12	12	0	11	1	1	12	12					
非鉄金属	1		1							1	1	0	1	0	0	1	1					
金属	0		0							0	0	0	0	0	0	0	0					
はん用機器	1		1							1	1	0	1	0	0	1	1					
生産用機器	2		2							2	2	0	2	0	0	2	2					
業務用機器	0		0							0	0	0	0	0	0	0	0					
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器	0		0							0	0	0	0	0	0	0	0					
その他																						
電気・水道業																						
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種																						

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成30年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量 (E1+G1+H1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O-L)	17	(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	15	15	15	(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R)		(O)	処理主体の内訳			
			業者	自治体	県内	県外						(M1)	(M2)				(O1)			(O2)
農業・林業																				
鉱業																				
建設業																				
製造業	17	2	2	0	2	15	15	15	15	15	15	13	2	4	4	4	4	0	13	
食品品																				
飲料・飼料	0					0	0	0	0	0	0	0							0	
繊維																				
木材																				
家具																				
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	
印刷																				
化学																				
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石																				
鉄鋼	12	1	1	1	11	11	11	11	11	11	11	9	2	3	3	3	3	0	9	
非鉄金属	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	
金属	0																			
はん用機器	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	
生産用機器	2	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	
業務用機器	0																			
電子部品																				
電気機器																				
情報通信機器																				
輸送機器	0																			
その他																				
電気・水道業																				
電気業																				
ガス業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業																				
サービス業																				
解体・破砕前処理業																				
その他の業種																				

表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)			
					自己最終 処分量 (E1)	委託中間 処理量 (E2)	委託直接 最終処分量 (E3)		委託中間 処理量 (E4)	委託直接 最終処分量 (E5)	その他量 (E6)		自己最終 処分量 (G1)	委託中間 処理量 (G2)	委託直接 最終処分量 (G3)	
合計	1,004		1,004	59	59	55	4	22	946	916	8	22	928			
農業・林業																
鉱業																
建設業	1,003		1,003	59	59	55	4	22	944	914	8	22	926			
製造業	0		0						0	0	0		0			
食品品																
飲料・飼料	0		0						0	0	0		0			
繊維	0		0						0	0	0		0			
木材	0		0						0	0	0		0			
家具	0		0						0	0	0		0			
パルプ・紙																
印刷																
化学																
石油・石炭	0		0						0	0	0		0			
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属	0		0						0	0	0		0			
金属	0		0						0	0	0		0			
はん用機器																
生産用機器	0		0						0	0	0		0			
業務用機器																
電子部品																
電気機器	0		0						0	0	0		0			
情報通信機器																
輸送機器																
その他	0		0						0	0	0		0			
電気・水道業	1		1						1	1	1		1			
電気業	0		0						0	0	0		0			
ガス業	0		0						0	0	0		0			
上水道業	0		0						0	0	0		0			
下水道業																
運輸業	1		1						1	1	1		1			
卸・小売業	0		0						0	0	0		0			
サービス業	0		0						0	0	0		0			
解体・破砕前処理業																
その他の業種	0		0						0	0	0		0			

表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成30年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託先地域の内訳			委託先地域の内訳			委託処理後の処理内訳			最終処分量			再生利用量			処理主体の内訳			その他量			資源化量													
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量			委託中間処理量			委託先地域の内訳			委託先地域の内訳			委託処理後の処理内訳			(M)	(N1)	(M2)	(O)	(P1+Q1+R1)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)	(AA)	(AB)	(AC)															
		(O)	(処理主体の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(M)	(処理先地域の内訳)		(N1)	(処理先地域の内訳)		(M2)	(O)	(P1)																		(Q1)		(R1)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)	(AA)	(AB)	(AC)
		(O)	業者	自治体		県内	県外		業者	自治体		県内	県外																																			
合計	928	8	8	0	920	920	908	11	920	909	11	986	19	986	19	19	19	986	19	986	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	986																
農業・林業																																																
鉱業																																																
建設業	926	8	8	0	918	918	906	11	918	907	11	984	19	984	19	19	19	984	19	984	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	984																
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0															
食品品																																																
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0															
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
パルプ・紙																																																
印刷																																																
化学																																																
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
プラスチック																																																
ゴム																																																
皮革																																																
窯業・土石																																																
鉄鋼																																																
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電気・水道業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
下水道業	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成30年度＞
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量			自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	
合計	179		179	137	101	101	41	41	41	41	41				
農業・林業	179		179	137	101	101	41	41	41	41					
鉱業															
建設業															
製造業															
食品品															
飲料・飼料															
繊維															
木材															
家具															
パルプ・紙															
印刷															
化学															
石油・石炭															
プラスチック															
ゴム															
皮革															
窯業・土石															
鉄鋼															
非鉄金属															
金属															
はん用機器															
生産用機器															
業務用機器															
電子部品															
電気機器															
情報通信機器															
輸送機器															
その他															
電気・水道業															
電気業															
ガス業															
上水道業															
下水道業															
運輸業															
卸・小売業															
サービス業															
解体・破砕前処理業															
その他の業種															

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託中間処理量				委託最終処分量				委託中間処理後量				再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量	
	(K) (0-L)	41	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(O)	業者	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳) 再生利用量	(M1)	41	(R) (E1+G1+H1)	(0) (1+0+M2)	処理主体の内訳			(S) (B+R)
			自治体	県外	自治体	県外			(01) (02)	(02)												
											(L)	41							41	(01)		
合計		41					41	41	41	41	41	41	41	41	142	142				142		
農業・林業		41					41	41	41	41	41	41	41	41	142	142						
鉱業																						
建設業																						
製造業																						
食料品																						
飲料・飼料																						
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙																						
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼																						
非鉄金属																						
金属																						
はん用機器																						
生産用機器																						
業務用機器																						
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器																						
その他																						
電気・水道業																						
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種																						

表6-18 発生量及び処理・処分量（ばいじん 業種別）＜平成30年度＞
（その1）

（単位：千t/年）

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量		自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(J)	(K+L)	(M)	(N)
	(A)	(B+C)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(J)	(K+L)	(M)	(N)	
合計	187	187	19	168	19	23	23	0	23			148	148	148	148	1	1	172	0	0	0	0	0	
農業・林業																								
鉱業																								
建設業																								
製造業	2	2	2	2								2			2	1		2						
食品品																								
飲料・飼料	0	0	0	0								0			0			0						
繊維	1	1	1	1								1			1			1						
木材																								
家具																								
パルプ・紙	1	1	1	1								1			1			1						
印刷																								
化学	0	0	0	0								0			0			0						
石油・石炭																								
プラスチック																								
ゴム																								
皮革																								
窯業・土石																								
鉄鋼	0	0	0	0								0			0			0						
非鉄金属	0	0	0	0								0			0			0						
金属	0	0	0	0								0			0			0						
はん用機器																								
生産用機器																								
業務用機器																								
電子部品																								
電気機器																								
情報通信機器																								
輸送機器																								
その他																								
電気・水道業	184	184	19	165	19	23	23	0	23			146	146	146	146	1		169	0	0	0	0	0	
電気業	184	184	19	165	19	23	23	0	23			146	146	146	146	1		169	0	0	0	0	0	
ガス業																								
上水道業																								
下水道業																								
運輸業																								
卸・小売業																								
サービス業																								
解体・破砕前処理業																								
その他の業種																								

表6-18 発生量及び処理・処分量（ばいじん 業種別）＜平成30年度＞
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託先地域の内訳				委託処理後の処理内訳			最終処分量			再生利用量		その他量		資源化量 (S) (B+R)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	(K) (0-L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託先地域の内訳		委託先地域の内訳		委託先地域の内訳		(M)	委託中間処理後量		(N)	(O)	処理主体の内訳		(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)	(Y)	(Z)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		(0)	業種		自治体	県内	県外	業種	自治体		県内	県外			(M1)	再生利用量													(M2)	(01)	(02)	(03)	(04)	(05)	(06)	(07)	(08)	(09)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)	(51)	(52)	(53)	(54)	(55)	(56)	(57)	(58)	(59)	(60)	(61)	(62)	(63)	(64)	(65)	(66)	(67)	(68)	(69)	(70)	(71)	(72)	(73)	(74)	(75)	(76)	(77)	(78)	(79)	(80)	(81)	(82)	(83)	(84)	(85)	(86)	(87)	(88)	(89)	(90)	(91)	(92)	(93)	(94)	(95)	(96)	(97)	(98)	(99)	(100)	(101)	(102)	(103)	(104)	(105)	(106)	(107)	(108)	(109)	(110)	(111)	(112)	(113)	(114)	(115)	(116)	(117)	(118)	(119)	(120)	(121)	(122)	(123)	(124)	(125)	(126)	(127)	(128)	(129)	(130)	(131)	(132)	(133)	(134)	(135)	(136)	(137)	(138)	(139)	(140)	(141)	(142)	(143)	(144)	(145)	(146)	(147)	(148)	(149)	(150)	(151)	(152)	(153)	(154)	(155)	(156)	(157)	(158)	(159)	(160)	(161)	(162)	(163)	(164)	(165)	(166)	(167)	(168)	(169)	(170)	(171)	(172)	(173)	(174)	(175)	(176)	(177)	(178)	(179)	(180)	(181)	(182)	(183)	(184)	(185)	(186)	(187)	(188)	(189)	(190)	(191)	(192)	(193)	(194)	(195)	(196)	(197)	(198)	(199)	(200)	(201)	(202)	(203)	(204)	(205)	(206)	(207)	(208)	(209)	(210)	(211)	(212)	(213)	(214)	(215)	(216)	(217)	(218)	(219)	(220)	(221)	(222)	(223)	(224)	(225)	(226)	(227)	(228)	(229)	(230)	(231)	(232)	(233)	(234)	(235)	(236)	(237)	(238)	(239)	(240)	(241)	(242)	(243)	(244)	(245)	(246)	(247)	(248)	(249)	(250)	(251)	(252)	(253)	(254)	(255)	(256)	(257)	(258)	(259)	(260)	(261)	(262)	(263)	(264)	(265)	(266)	(267)	(268)	(269)	(270)	(271)	(272)	(273)	(274)	(275)	(276)	(277)	(278)	(279)	(280)	(281)	(282)	(283)	(284)	(285)	(286)	(287)	(288)	(289)	(290)	(291)	(292)	(293)	(294)	(295)	(296)	(297)	(298)	(299)	(300)	(301)	(302)	(303)	(304)	(305)	(306)	(307)	(308)	(309)	(310)	(311)	(312)	(313)	(314)	(315)	(316)	(317)	(318)	(319)	(320)	(321)	(322)	(323)	(324)	(325)	(326)	(327)	(328)	(329)	(330)	(331)	(332)	(333)	(334)	(335)	(336)	(337)	(338)	(339)	(340)	(341)	(342)	(343)	(344)	(345)	(346)	(347)	(348)	(349)	(350)	(351)	(352)	(353)	(354)	(355)	(356)	(357)	(358)	(359)	(360)	(361)	(362)	(363)	(364)	(365)	(366)	(367)	(368)	(369)	(370)	(371)	(372)	(373)	(374)	(375)	(376)	(377)	(378)	(379)	(380)	(381)	(382)	(383)	(384)	(385)	(386)	(387)	(388)	(389)	(390)	(391)	(392)	(393)	(394)	(395)	(396)	(397)	(398)	(399)	(400)	(401)	(402)	(403)	(404)	(405)	(406)	(407)	(408)	(409)	(410)	(411)	(412)	(413)	(414)	(415)	(416)	(417)	(418)	(419)	(420)	(421)	(422)	(423)	(424)	(425)	(426)	(427)	(428)	(429)	(430)	(431)	(432)	(433)	(434)	(435)	(436)	(437)	(438)	(439)	(440)	(441)	(442)	(443)	(444)	(445)	(446)	(447)	(448)	(449)	(450)	(451)	(452)	(453)	(454)	(455)	(456)	(457)	(458)	(459)	(460)	(461)	(462)	(463)	(464)	(465)	(466)	(467)	(468)	(469)	(470)	(471)	(472)	(473)	(474)	(475)	(476)	(477)	(478)	(479)	(480)	(481)	(482)	(483)	(484)	(485)	(486)	(487)	(488)	(489)	(490)	(491)	(492)	(493)	(494)	(495)	(496)	(497)	(498)	(499)	(500)	(501)	(502)	(503)	(504)	(505)	(506)	(507)	(508)	(509)	(510)	(511)	(512)	(513)	(514)	(515)	(516)	(517)	(518)	(519)	(520)	(521)	(522)	(523)	(524)	(525)	(526)	(527)	(528)	(529)	(530)	(531)	(532)	(533)	(534)	(535)	(536)	(537)	(538)	(539)	(540)	(541)	(542)	(543)	(544)	(545)	(546)	(547)	(548)	(549)	(550)	(551)	(552)	(553)	(554)	(555)	(556)	(557)	(558)	(559)	(560)	(561)	(562)	(563)	(564)	(565)	(566)	(567)	(568)	(569)	(570)	(571)	(572)	(573)	(574)	(575)	(576)	(577)	(578)	(579)	(580)	(581)	(582)	(583)	(584)	(585)	(586)	(587)	(588)	(589)	(590)	(591)	(592)	(593)	(594)	(595)	(596)	(597)	(598)	(599)	(600)	(601)	(602)	(603)	(604)	(605)	(606)	(607)	(608)	(609)	(610)	(611)	(612)	(613)	(614)	(615)	(616)	(617)	(618)	(619)	(620)	(621)	(622)	(623)	(624)	(625)	(626)	(627)	(628)	(629)	(630)	(631)	(632)	(633)	(634)	(635)	(636)	(637)	(638)	(639)	(640)	(641)	(642)	(643)	(644)	(645)	(646)	(647)	(648)	(649)	(650)	(651)	(652)	(653)	(654)	(655)	(656)	(657)	(658)	(659)	(660)	(661)	(662)	(663)	(664)	(665)	(666)	(667)	(668)	(669)	(670)	(671)	(672)	(673)	(674)	(675)	(676)	(677)	(678)	(679)	(680)	(681)	(682)	(683)	(684)	(685)	(686)	(687)	(688)	(689)	(690)	(691)	(692)	(693)	(694)	(695)	(696)	(697)	(698)	(699)	(700)	(701)	(702)	(703)	(704)	(705)	(706)	(707)	(708)	(709)	(710)	(711)	(712)	(713)	(714)	(715)	(716)	(717)	(718)	(719)	(720)	(721)	(722)	(723)	(724)	(725)	(726)	(727)	(728)	(729)	(730)	(731)	(732)	(733)	(734)	(735)	(736)	(737)	(738)	(739)	(740)	(741)	(742)	(743)	(744)	(745)	(746)	(747)	(748)	(749)	(750)	(751)	(752)	(753)	(754)	(755)	(756)	(757)	(758)	(759)	(760)	(761)	(762)	(763)	(764)	(765)	(766)	(767)	(768)	(769)	(770)	(771)	(772)	(773)	(774)	(775)	(776)	(777)	(778)	(779)	(780)	(781)	(782)	(783)	(784)	(785)	(786)	(787)	(788)	(789)	(790)	(791)	(792)	(793)	(794)	(795)	(796)	(797)	(798)	(799)	(800)	(801)	(802)	(803)	(804)	(805)	(806)	(807)	(808)	(809)	(810)	(811)	(812)	(813)	(814)	(815)	(816)	(817)	(818)	(819)	(820)	(821)	(822)	(823)	(824)	(825)	(826)	(827)	(828)	(829)	(830)	(831)	(832)	(833)	(834)	(835)	(836)	(837)	(838)	(839)	(840)	(841)	(842)	(843)	(844)	(845)	(846)	(847)	(848)	(849)	(850)	(851)	(852)	(853)	(854)	(855)	(856)	(857)	(858)	(859)	(860)	(861)	(862)	(863)	(864)	(865)	(866)	(867)	(868)	(869)	(870)	(871)	(872)	(873)	(874)	(875)	(876)	(877)	(878)	(879)	(880)	(881)	(882)	(883)	(884)	(885)	(886)	(887)	(888)	(889)	(890)	(891)	(892)	(893)	(894)	(895)	(896)	(897)	(898)	(899)	(900)	(901)	(902)	(903)	(904)	(905)	(906)	(907)	(908)	(909)	(910)	(911)	(912)	(913)	(914)	(915)	(916)	(917)	(918)	(919)	(920)	(921)	(922)	(923)	(924)	(925)	(926)	(927)	(928)	(929)	(930)	(931)	(932)	(933)	(934)	(935)	(936)	(937)	(938)	(939)	(940)	(941)	(942)	(943)	(944)	(945)	(946)	(947)	(948)	(949)	(950)	(951)	(952)	(953)	(954)	(955)	(956)	(957)	(958)	(959)	(960)	(961)	(962)	(963)	(964)	(965)	(966)	(967)	(968)	(969)	(970)	(971)	(972)	(973)	(974)	(975)	(976)	(977)	(978)	(979)	(980)	(981)	(982)	(983)	(984)	

表7-1 種類別の中間処理・最終処分量(石川県全体)

(単位:t)

	平成28年度			平成29年度			平成30年度			増減(H30-H29)		
	処分量計		最終処分	処分量計		最終処分	処分量計		最終処分	処分量計		最終処分
	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	最終処分	
総計	1,723,498	1,596,213	127,285	1,622,900	1,486,643	136,257	2,004,833	1,851,076	153,757	381,932	364,432	17,500
産業廃棄物計	1,694,150	1,566,865	127,285	1,594,757	1,458,500	136,257	1,957,584	1,803,827	153,757	362,826	345,326	17,500
燃え殻	6,636	1,010	5,626	6,769	1,110	5,659	8,377	1,358	7,019	1,608	248	1,360
汚泥	112,232	92,592	19,640	112,321	98,161	14,160	152,652	136,077	16,575	40,331	37,916	2,415
廃油	21,961	21,961	—	31,350	31,350	—	30,649	30,649	—	-701	-701	—
廃酸	9,228	9,228	—	10,807	10,807	—	8,570	8,570	—	-2,237	-2,237	—
廃アルカリ	26,641	26,641	—	25,701	25,701	—	22,645	22,645	—	-3,056	-3,056	—
廃プラスチック類	77,297	74,514	2,783	80,515	74,985	5,530	93,150	83,696	9,454	12,634	8,710	3,924
紙くず	5,848	5,478	370	3,540	3,199	341	5,731	5,524	207	2,192	2,326	-134
木くず	94,886	94,410	476	98,210	97,768	442	118,475	118,246	229	20,265	20,478	-213
繊維くず	1,899	1,634	265	1,714	1,462	252	2,582	2,446	136	868	984	-116
動物性残渣	5,355	5,353	2	6,665	6,662	3	6,199	6,196	3	-466	-466	—
動物系固形不燃物	163	163	—	153	153	—	153	153	—	—	—	—
ゴムくず	17	15	2	22	21	1	22	21	1	—	—	—
金属くず	24,397	23,486	911	18,836	18,104	732	23,756	23,418	338	4,919	5,313	-394
ガラス陶磁器くず	40,526	26,310	14,216	44,902	26,862	18,040	45,008	27,770	17,238	105	907	-802
鉱さい	11,386	14	11,372	10,285	14	10,271	9,839	34	9,805	446	20	-466
がれき類	1,176,631	1,111,589	65,042	1,055,572	981,990	73,592	1,351,013	1,264,047	86,966	295,440	282,066	13,374
動物のふん尿	40,318	40,318	—	40,345	40,345	—	41,378	41,378	—	1,033	1,033	—
動物の死体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ばいじん	26,055	24,328	1,727	20,588	18,047	2,541	24,734	23,525	1,209	4,146	5,478	-1,332
13号廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
混合廃棄物	12,675	7,822	4,853	26,462	21,769	4,693	12,652	8,075	4,577	-13,809	-13,693	-116
特別管理産業廃棄物計	29,348	29,348	—	28,143	28,143	—	47,249	47,249	—	19,106	19,106	—
引火性廃油	9,682	9,682	—	6,856	6,856	—	12,880	12,880	—	6,024	6,024	—
腐食性廃酸	6,442	6,442	—	6,155	6,155	—	8,575	8,575	—	2,420	2,420	—
腐食性廃アルカリ	4,077	4,077	—	5,302	5,302	—	15,838	15,838	—	10,536	10,536	—
感染性産業廃棄物	3,647	3,647	—	3,902	3,902	—	3,850	3,850	—	-52	-52	—
特定有害鉱さい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定有害廃石棉等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定有害ばいじん	331	331	—	335	335	—	227	227	—	-108	-108	—
特定有害燃え殻	194	194	—	7	7	—	—	—	—	-7	-7	—
特定有害廃油	2,666	2,666	—	2,332	2,332	—	3,016	3,016	—	684	684	—
特定有害汚泥	94	94	—	603	603	—	519	519	—	-84	-84	—
特定有害廃酸	1,155	1,155	—	1,098	1,098	—	1,212	1,212	—	114	114	—
特定有害廃アルカリ	1,060	1,060	—	1,553	1,553	—	1,132	1,132	—	-421	-421	—
13号特定有害廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
混合廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分量の実績を示す。

表7-3 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		金沢市→県内		県所管地域→県内		県外→県内	
総計	2,004,833	1,837,846	693,552	1,144,294	166,986				
産業廃棄物 計	1,957,584	1,820,528	691,427	1,129,101	137,055				
燃え殻	8,377	6,344	2,547	3,797	2,033				
汚泥	152,652	124,282	35,522	88,760	28,369				
廃油	30,649	7,174	1,158	6,017	23,474				
廃酸	8,570	1,909	40	1,869	6,661				
廃アルカリ	22,645	4,445	170	4,275	18,200				
廃プラスチック類	93,150	77,072	36,495	40,577	16,077				
紙くず	5,731	5,390	2,819	2,571	341				
木くず	118,475	117,457	43,670	73,786	1,018				
繊維くず	2,582	1,990	1,206	785	592				
動植物性残さ	6,199	5,175	1,552	3,623	1,024				
動物系固形不要物	153	153	153						
ゴムくず	22	22	11	11					
金属くず	23,756	23,122	13,269	9,853	633				
ガラス陶磁器くず	45,008	37,378	18,507	18,871	7,630				
鉱さい	9,839	935	33	902	8,904				
がれき類	1,351,013	1,332,157	528,454	803,703	18,856				
動物のふん尿	41,378	41,378	430	40,948					
動物の死体									
ばいじん	24,734	23,723	1,196	22,527	1,011				
13号廃棄物									
混合廃棄物	12,652	10,421	4,194	6,226	2,232				
特別管理産業廃棄物 計	47,249	17,318	2,125	15,193	29,931				
引火性廃油	12,880	2,788	114	2,674	10,092				
腐食性廃酸	8,575	3,660	5	3,655	4,915				
腐食性廃アルカリ	15,838	6,006	109	5,897	9,832				
感染性産業廃棄物	3,850	3,263	1,823	1,440	587				
特定有害鉱さい									
特定有害廃石綿等									
特定有害ばいじん	227				227				
特定有害燃え殻									
特定有害廃油	3,016	1,233	7	1,226	1,783				
特定有害汚泥	519	120	56	64	399				
特定有害廃酸	1,212	157	1	156	1,055				
特定有害廃アルカリ	1,132	91	10	81	1,041				
13号特定有害廃棄物									
混合廃棄物									

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。

表7-4 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの中間処理量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県所管地域→県内		県外→県内
		金沢市→県内	1,722,715	1,108,859	1,093,666	
総計	1,851,076	613,856	1,722,715	1,108,859	128,360	
産業廃棄物計	1,803,827	611,731	1,705,397	1,093,666	98,429	
燃え殻	1,358	116	708	592	650	
汚泥	136,077	34,881	110,243	75,362	25,833	
廃油	30,649	1,158	7,174	6,017	23,474	
廃酸	8,570	40	1,909	1,869	6,661	
廃アルカリ	22,645	170	4,445	4,275	18,200	
廃プラスチック類	83,696	28,284	68,209	39,925	15,486	
紙くず	5,524	2,744	5,268	2,524	256	
木くず	118,246	43,619	117,322	73,702	924	
繊維くず	2,446	1,183	1,922	740	524	
動植物性残さ	6,196	1,552	5,172	3,620	1,024	
動物系固形不要物	153	153	153			
ゴムくず	21	10	21	11		
金属くず	23,418	13,178	22,894	9,716	523	
ガラス陶磁器くず	27,770	10,618	27,340	16,722	430	
鉱さい	34	34				
がれき類	1,264,047	471,904	1,260,787	788,883	3,260	
動物のふん尿	41,378	430	41,378	40,948		
動物の死体						
ばいじん	23,525	198	22,718	22,520	807	
13号廃棄物						
混合廃棄物	8,075	1,492	7,699	6,206	377	
特別管理産業廃棄物計	47,249	2,125	17,318	15,193	29,931	
引火性廃油	12,880	114	2,788	2,674	10,092	
腐食性廃酸	8,575	5	3,660	3,655	4,915	
腐食性廃アルカリ	15,838	109	6,006	5,897	9,832	
感染性産業廃棄物	3,850	1,823	3,263	1,440	587	
特定有害鉱さい						
特定有害廃石綿等						
特定有害ばいじん	227				227	
特定有害燃え殻						
特定有害廃油	3,016	7	1,233	1,226	1,783	
特定有害汚泥	519	56	120	64	399	
特定有害廃酸	1,212	1	157	156	1,055	
特定有害廃アルカリ	1,132	10	91	81	1,041	
13号特定有害廃棄物						
混合廃棄物						

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。

表7-5 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの最終処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県外→県内	
		金沢市→県内	県所管地域→県内	金沢市→県内	県外→県内
総計	153,757	79,696	35,435	79,696	38,626
産業廃棄物計	153,757	79,696	35,435	79,696	38,626
燃え殻	7,019	2,431	3,205	2,431	1,383
汚泥	16,575	641	13,398	641	2,536
廃油					
廃酸					
廃アルカリ	9,454	8,211	652	8,211	591
廃プラスチック類	207	75	47	75	85
紙くず	229	51	84	51	94
木くず	136	23	45	23	68
繊維くず	3	3	3	3	
動植物性残さ					
動物系固形不要物					
ゴムくず	1	1		1	
金属くず	338	91	137	91	110
ガラス陶磁器くず	17,238	7,889	2,149	7,889	7,200
鉱さい	9,805	33	868	33	8,904
がれき類	86,966	56,550	14,820	56,550	15,596
動物のふん尿					
動物の死体					
ばいじん	1,209	998	7	998	204
13号廃棄物					
混合廃棄物	4,577	2,702	20	2,702	1,855
特別管理産業廃棄物計					
引火性廃油					
腐食性廃酸					
腐食性廃アルカリ					
感染性産業廃棄物					
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等					
特定有害ばいじん					
特定有害燃え殻					
特定有害廃油					
特定有害汚泥					
特定有害廃酸					
特定有害廃アルカリ					
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	166,986							191		250	6,513	
産業廃棄物 計	137,055									250	6,513	
燃え殻	2,033											
汚泥	28,369										61	
廃油	23,474											
廃酸	6,661										1	
廃アルカリ	18,200											
廃プラスチック類	16,077										28	
紙くず	341											
木くず	1,018											
繊維くず	592											
動植物性残さ	1,024											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	633											
ガラス陶磁器くず	7,630									250		
鉱さい	8,904										6,423	
かれき類	18,856											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	1,011											
13号廃棄物												
混合廃棄物	2,232											
特別管理産業廃棄物 計	29,931							191				
引火性廃油	10,092							191				
腐食性廃酸	4,915											
腐食性廃アルカリ	9,832											
感染性産業廃棄物	587											
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	227											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	1,783											
特定有害汚泥	399											
特定有害廃酸	1,055											
特定有害廃アルカリ	1,041											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計			555	14,296	40,269	--	41,710		5,379	4,459	1,917	7,434
産業廃棄物 計			555	13,007	33,292	--	35,010		5,141	4,024	1,912	7,362
燃え殻				11	432	--	1,567					21
汚泥				2,229	9,467	--	10,447		231	527	29	9
廃油				1,359	6,695	--	2,884		1,652	27		
廃酸				770	2,891	--	1,379		6	385		
廃アルカリ				2,646	3,056	--	2,724		36	421		
廃プラスチック類				317	8,154	--	5,634		287	520	742	53
紙くず				3	48	--	226			45		19
木くず				2	496	--	449			52		19
繊維くず				3	4	--	10			45		19
動植物性残さ					250	--	35			14		554
動物系固形不要物						--						
ゴムくず						--						
金属くず				30	224	--	292		5	11		64
ガラス陶磁器くず				555	639	--	387		1,998	740		683
鉱さい					35	--				276		1
かれき類					233	--	7,644		349	956	1,027	5,437
動物のふん尿						--						
動物の死体					546	--	442					11
ばいじん						--						
13号廃棄物						--						
混合廃棄物				51	123	--	890		577	4		472
特別管理産業廃棄物 計				1,289	6,977	--	6,700		238	435	5	72
引火性廃油					5,337	--	3,122		19	177		
腐食性廃酸					868	--	1,300		1	2		
腐食性廃アルカリ					279	--	49		189	19		
感染性産業廃棄物					243	--	231			10	5	72
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--						
特定有害燃え殻						--				227		
特定有害廃油				310	188	--	1,285					
特定有害汚泥					38	--	134					
特定有害廃酸					24	--	89		29			
特定有害廃アルカリ						--	490					
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	1,514	32,005	10,062	296	11		126					
産業廃棄物 計	1,511	19,879	8,344	205	11		40					
燃え殻		2										
汚泥		3,875	1,443	10	5		36					
廃油		7,218	3,561	74			4					
廃酸		1,198	31									
廃アルカリ	1,507	7,072	738									
廃プラスチック類		324	5	14								
紙くず												
木くず												
繊維くず			511									
動植物性残さ		171										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0	2			6							
ガラス陶磁器くず	0	1										
鉱さい			2,055									
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん		12										
13号廃棄物												
混合廃棄物	4	4		107								
特別管理産業廃棄物 計	3	12,126	1,718	91			86					
引火性廃油		343	278	14			86					
腐食性廃酸		2,532	162	47								
腐食性廃アルカリ		8,850		3								
感染性産業廃棄物				26								
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥		79	147	1								
特定有害廃酸		315	587									
特定有害廃アルカリ		7	544									
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	128,360							191			29	
産業廃棄物計	98,429										29	
燃え殻	650											
汚泥	25,833											
廃油	23,474											
廃酸	6,661										1	
廃アルカリ	18,200											
廃プラスチック類	15,486										28	
紙くず	256											
木くず	924											
繊維くず	524											
動植物性残さ	1,024											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	523											
ガラス陶磁器くず	430											
鉱さい												
かれき類	3,260											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	807											
13号廃棄物												
混合廃棄物	377											
特別管理産業廃棄物計	29,931							191				
引火性廃油	10,092							191				
腐食性廃酸	4,915											
腐食性廃アルカリ	9,832											
感染性産業廃棄物	587											
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	227											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	1,783											
特定有害汚泥	399											
特定有害廃酸	1,055											
特定有害廃アルカリ	1,041											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計				8,323	37,290	--	34,750		2,528	1,856	776	665
産業廃棄物 計				7,034	30,313	--	28,050		2,290	1,421	771	593
燃え殻				8	399	--	241					
汚泥				2,217	7,601	--	10,293		231	93	29	
廃油				1,359	6,695	--	2,884		1,652	27		
廃酸				770	2,891	--	1,379		6	385		
廃アルカリ				2,646	3,056	--	2,724		36	421		
廃プラスチック類					7,982	--	5,622		287	475	742	8
紙くず					30	--	226					
木くず					475	--	449					
繊維くず					3	--	10					
動植物性残さ					250	--	35			14		554
動物系固形不要物						--						
ゴムくず						--						
金属くず					195	--	292		5	0		30
ガラス陶磁器くず					18	--	382		26	1		1
鉱さい						--						
かれき類					150	--	3,084		26			
動物のふん尿						--						
動物の死体					446	--	349					
ばいじん						--						
13号廃棄物						--						
混合廃棄物				34	123	--	80		21	4		
特別管理産業廃棄物 計				1,289	6,977	--	6,700		238	435	5	72
引火性廃油				525	5,337	--	3,122		19	177		
腐食性廃酸					868	--	1,300		1	2		
腐食性廃アルカリ				443	279	--	49		189	19		
感染性産業廃棄物					243	--	231			10	5	72
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--						
特定有害燃え殻						--				227		
特定有害廃油				310	188	--	1,285					
特定有害汚泥					38	--	134					
特定有害廃酸				11	24	--	89		29			
特定有害廃アルカリ						--	490					
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	1,514	32,005	8,007	296	5	5	126	40				
産業廃棄物 計	1,511	19,879	6,289	205	5	5	40					
燃え殻		2										
汚泥		3,875	1,443	10		5	36					
廃油		7,218	3,561	74			4					
廃酸		1,198	31									
廃アルカリ	1,507	7,072	738									
廃プラスチック類		324	5	14								
紙くず												
木くず												
繊維くず			511									
動植物性残さ		171										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0	2										
ガラス陶磁器くず	0	1										
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん		12										
13号廃棄物												
混合廃棄物	4	4		107								
特別管理産業廃棄物 計	3	12,126	1,718	91			86					
引火性廃油		343	278	14			86					
腐食性廃酸		2,532	162	47								
腐食性廃アルカリ		8,850		3								
感染性産業廃棄物				26								
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油		79	147	1								
特定有害汚泥		315	587									
特定有害廃酸		7	544									
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	38,626									250	6,484	
産業廃棄物 計	38,626									250	6,484	
燃え殻	1,383											
汚泥	2,536										61	
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類	591											
紙くず	85											
木くず	94											
繊維くず	68											
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	110											
ガラス陶磁器くず	7,200									250		
鉱さい	8,904										6,423	
かれき類	15,596											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	204											
13号廃棄物												
混合廃棄物	1,855											
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計			555	5,973	2,979	--	6,960		2,851	2,603	1,141	6,769
産業廃棄物 計			555	5,973	2,979	--	6,960		2,851	2,603	1,141	6,769
燃え殻				3	33	--	1,326					21
汚泥				12	1,866	--	154			434		9
廃油						--						
廃酸						--						
廃アルカリ						--						
廃プラスチック類				317	172	--	12			45		45
紙くず				3	18	--				45		19
木くず				2	21	--				52		19
繊維くず				3	1	--				45		19
動植物性残さ						--						
動物系固形不要物						--						
ゴムくず						--						
金属くず				30	29	--				11		34
ガラス陶磁器くず			555	2,376	621	--	5		1,972	739		682
鉱さい					35	--				276		114
かれき類				3,210	83	--	4,560		323	956	1,027	5,437
動物のふん尿						--						
動物の死体						--						
ばいじん					100	--	93					11
13号廃棄物						--						
混合廃棄物				17		--	810		556			472
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油						--						
腐食性廃酸						--						
腐食性廃アルカリ						--						
感染性産業廃棄物						--						
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--						
特定有害燃え殻						--						
特定有害廃油						--						
特定有害汚泥						--						
特定有害廃酸						--						
特定有害廃アルカリ						--						
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計			2055		6							
産業廃棄物 計			2055		6							
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず					6							
ガラス陶磁器くず												
鉱さい			2055									
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

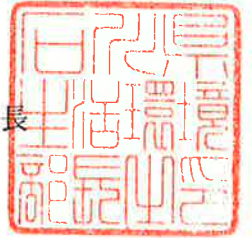
注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

調 査 票 一 式

廃対第3164号
令和元年11月1日

調査対象事業者 各位

石川県生活環境部長



廃棄物排出量実態調査（平成30年度分）について（依頼）

日頃から、廃棄物の適正処理の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会から、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り少なくした循環型社会への転換が求められています。

このため、県ではこのたび、廃棄物の排出、処理等の現状を的確に把握し、廃棄物に関する施策等の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施することとし、その業務を一般財団法人日本環境衛生センターに委託いたしました。

つきましては、誠に勝手ながらその調査対象に貴事業所を選定させていただきましたので、ご多忙の折り恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、別紙記入要領に基づいて調査票にご記入の上、同封の返信用封筒により、令和元年11月25日（月）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただきました内容につきましては、会社名や個人名を公表したり、この調査の目的以外に利用することはありませんので、念のため申し添えます。

（追伸）調査票は、以下の（一財）日本環境衛生センターのホームページからダウンロードすることも可能です。

記

調査機関 一般財団法人日本環境衛生センター 環境保全課 藤田、寺内
〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町 11-15
TEL：(044) 287-3280
<https://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>

調査主体 石川県生活環境部廃棄物対策課 審査グループ 小浦、相川
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL：(076) 225-1472

産業廃棄物実態調査票(平成30年度実績)【その1】

調査票番号

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所名		(業種)	
所在地		事業内容	
代表者(事業所長)氏名	記入者(部署、氏名)	(主要製品又は商品)	
記入年月日	平成 年 月 日	電話番号	— — — — —
事業所の概要		事業所の形態	
従業員数		製造品出荷額等(製造業のみ記入)	
事業所の平成31年3月31日現在の従業員数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。 千 百 十 千 百 十 千 百 十 億 億 億 億 億 億 億 億 人		平成30年4月1日～平成31年3月31日 貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。 1. 工場・作業所・鉱業所 2. 開発研究 3. 事務所 4. その他()	

次へ

平成30年度の1年間に廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。
 ※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。

次へ

上記の「事業所の概要」を記入し、ご返送下さい。

平成30年度に貴事業所から発生した廃棄物等は平成29年度と比較して、どの様に変化しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 大きく増加した。 2. やや増加した。 3. 変化していない。
 4. やや減少した。 5. 大きく減少した。 6. その他(不明)

上記で1又は5と回答された方は、その理由をご記入下さい

貴事業所から発生した廃棄物を事業所内で焼却していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 焼却している(熱利用していない) 2. 焼却している(熱利用していない) 0. 焼却していない

貴事業所から発生した産業廃棄物等(汚泥)を事業所内で脱水していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 脱水している 0. 脱水していない

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入してください。

<記入注意事項>

- 全般的事項
 - 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。
 - 本調査の対象期間は平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)です。
 - 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場等があってもそれは調査の対象となりません。
 - 調査票(その2)に貴事業所から発生する廃棄物等の状況について、記入して下さい。
 - 廃棄物等が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票(その1)の「事業所の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。
 - 調査票の電子データは、(一財)日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。
<https://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>
- 調査票(その1)
 - 従業員数は平成31年3月31日現在としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の従業員数を記入してください。
 - 製造品出荷額等とは、「製造品出荷額」、「加工賃収入額」、「修理料収入額」、「製造工程から出たくず及び廃物」の出荷額と「その他の収入額」の合計で、消費税等の内国消費税を含んだ額です。ただし、調査票が送付された事業所の形態が本社事務のみ、事務所、営業所、配送センター及び販売所等であって、実際に製造、加工及び修理等を行っていない場合は、「0(ゼロ)」を記入して下さい。
 - 製造品出荷額等は、平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の一年間の金額を記入してください。
- 調査票(その2・裏面)
 - 自ら再生利用したもの、他者に売却したもの、無償で引渡しているものも対象となります。
 - 一般廃棄物は、記入不要です。
 - 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。
 - 同じ廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。
 - 発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。
- 電子データ(回答調査票)の返信先
 - 電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。
 E-mail : hik-r@jesc.or.jp

産業廃棄物実態調査票(平成30年度実績)【その1】

調査票番号

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所名		記入者 (部署、氏名)	
所在地		年 月 日	電話番号
代表者(建設 所長)氏名		平成	-- --
事業所の概要		記入年月日	-- --

石川県内元請工事の有無
貴社が元請施工者として請負い平成30年度に完成した県内の工事はありますか(出来高工事を含む)。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 元請工事あり 2. 元請工事なし

工 事 実 績		石川県内の元請完成工事高(平成30年度、消費税を含む)	
貴社が元請施工者として請負い平成30年度に完成した県内工事の年間元請完成工事高(出来高工事を含む)を記入して下さい。			
千	百	十	万
億	億	億	万
円	年	万	円

※共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物等を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物等を一括記入して下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。

平成30年度の1年間に産業廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

<記入注意事項>

1. 全般的事項
 - 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物・特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。
 - 本調査の対象期間は平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)です。
 - 調査票(その2)には、貴社が石川県で施工した全ての元請工事(出来高工事含む)から発生する産業廃棄物、副産物について記入して下さい。共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物を一括記入して下さい。
 - 調査票の電子データは、(一財)日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。
<https://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>
2. 調査票(その1)
 - 元請完成工事高は、平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の一年間の金額を記入して下さい。
3. 調査票(その2・裏面)
 - 自ら再生利用したもの、他者に売却したもの、無償で引渡しているものも対象となります。
 - 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。
 - 同じ産業廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。
 - 発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。
4. 電子データ(回答調査票)の返信先
 - 電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。

E-mail : hik-tr@jesc.or.jp

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入して下さい。

裏面へ

産業廃棄物実態調査票(平成30年度実績)【その2】

形式2

- 別紙、「調査票の記入要領・記入例」、「廃棄物分類表」を参考に記入して下さい。
- 自社で発生した副産物・産業廃棄物、有償・無償引渡物全てが対象となります。再生利用、売却をしている場合も記入して下さい。

①事業所で発生した廃棄物の名称
 事業所で白粉使用している名称で記入して下さい。(別紙、「廃棄物分類表」に示した具体例を参照)
 同じ種類の廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。

②廃棄物の分類番号
 別紙、「廃棄物分類表」をみて該当する4ケタの番号を記入して下さい。

③年間の発生量(中間処理する前の量)
 各行ごとに1年間の発生量を、焼却や脱水などの中間処理を済ませる前の量で記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

④自社での中間処理方法
 自社で中間処理された場合は、該当する処理方法の記号を下記の「中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑤中間処理後の量
 中間処理後の残量を記入して下さい。なお、単位は該当するものを選び、○で囲んで下さい。

⑥処理・処分方法
 再生(自社で中間処理した場合は、中間処理後の廃棄物)した廃棄物の処理・処分方法を下記の「処理・処分方法コード表」から選んで、その記号を記入して下さい。

⑦処理・処分先又は再生利用先の名称等
 処理・処分(⑥に該当する)等を行った先の名称を記入して下さい。

⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地
 処理・処分(⑦に該当する)等を行った処理・処分施設のある所在地を記入して下さい。

⑨委託中間処理の方法
 ⑥の「処理・処分方法」で「U」に回答された場合(中間処理委託)は、委託先で中間処理された内容に該当する処理方法を下記の「委託中間処理方法コード表」から選んで、中間処理の過程順に記入して下さい。

⑩委託中間処理後の再生利用・処分の方法
 委託先で中間処理された後の廃棄物の処理方法に該当する番号を下記から選んで、その記号を○で囲んで下さい。

1. 再生利用・リサイクルしている。
2. 埋立処分している。

⑪資源化の用途
 ⑥の「処理・処分方法」で「V1」~「V10」に回答された場合、下記の「資源化用途コード表」から該当する番号を記入して下さい。

区分 F2	行番 1 記 入 欄	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間の発生量		④自社での中間処理		⑤中間処理後の量		⑥処理・処分方法	⑦処理・処分先又は再生利用先の名称	⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨方法番号 1次: 2次: 3次: 処理: 処理: 処理:	⑩委託中間処理 処理: 処理: 処理:	⑪資源化用途	
		発生した廃棄物の名称	発生した廃棄物の名称	万	千	百	十	万	千	百	十							単位
	1			kg	t													
	2			kg	t													
	3			kg	t													
	4			kg	t													
	5			kg	t													
	6			kg	t													
	7			kg	t													
	8			kg	t													
	9			kg	t													
	10			kg	t													
	11			kg	t													
	12			kg	t													
	13			kg	t													
	14			kg	t													
	15			kg	t													

区分 F2	行番 1 記 入 欄	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間の発生量		④自社での中間処理		⑤中間処理後の量		⑥処理・処分方法	⑦処理・処分先又は再生利用先の名称	⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨方法番号 1次: 2次: 3次: 処理: 処理: 処理:	⑩委託中間処理 処理: 処理: 処理:	⑪資源化用途	
		発生した廃棄物の名称	発生した廃棄物の名称	万	千	百	十	万	千	百	十							単位
	1			kg	t													
	2			kg	t													
	3			kg	t													
	4			kg	t													
	5			kg	t													
	6			kg	t													
	7			kg	t													
	8			kg	t													
	9			kg	t													
	10			kg	t													
	11			kg	t													
	12			kg	t													
	13			kg	t													
	14			kg	t													
	15			kg	t													

区分 F2	行番 1 記 入 欄	①廃棄物の名称		②分類番号		③年間の発生量		④自社での中間処理		⑤中間処理後の量		⑥処理・処分方法	⑦処理・処分先又は再生利用先の名称	⑧処理・処分先又は再生利用先の所在地	⑨方法番号 1次: 2次: 3次: 処理: 処理: 処理:	⑩委託中間処理 処理: 処理: 処理:	⑪資源化用途	
		発生した廃棄物の名称	発生した廃棄物の名称	万	千	百	十	万	千	百	十							単位
	1			kg	t													
	2			kg	t													
	3			kg	t													
	4			kg	t													
	5			kg	t													
	6			kg	t													
	7			kg	t													
	8			kg	t													
	9			kg	t													
	10			kg	t													
	11			kg	t													
	12			kg	t													
	13			kg	t													
	14			kg	t													
	15			kg	t													

④中間処理方法コード表

自己処理
 V1: 自社で再利用した。
 V2: 焼却できないものを自社で再利用した。
 W1: 焼却(利益が得た)した。
 Z1: 自社で廃棄している。
 Q1: 自社の処分場で埋立処分した。

産業廃棄物処理業者等へ委託処理
 U1: 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
 X1: 廃品回収(資源)業者、納入業者、関連企業等で再生処理をした。
 S1: 処理業者の処分場で直接埋立処分した。

委託中間処理方法コード表
 R: オトリブ
 S: 薬物汚毒
 T: 金属(鉄)回収
 U: 非鉄金属回収
 V: 濃縮
 W: 油化
 X: 知度調整・混合
 Y: 分別・選別
 Z: その他

⑥処理・処分方法コード表

自己処理
 V1: 自社で再利用した。
 V2: 焼却できないものを自社で再利用した。
 W1: 焼却(利益が得た)した。
 Z1: 自社で廃棄している。
 Q1: 自社の処分場で埋立処分した。

産業廃棄物処理業者等へ委託処理
 U1: 処理業者に中間処理(資源化・リサイクルを含む)を委託した。
 X1: 廃品回収(資源)業者、納入業者、関連企業等で再生処理をした。
 S1: 処理業者の処分場で直接埋立処分した。

委託中間処理方法コード表
 R: オトリブ
 S: 薬物汚毒
 T: 金属(鉄)回収
 U: 非鉄金属回収
 V: 濃縮
 W: 油化
 X: 知度調整・混合
 Y: 分別・選別
 Z: その他

⑨委託中間処理方法コード表

J: 消滅
 K: 切却
 L: 焼却
 M: 肥料化(堆肥)
 N: 紙回収
 O: コーカイト固型化
 P: 乾熱濃縮
 Q: 蒸餾

委託中間処理方法コード表
 R: オトリブ
 S: 薬物汚毒
 T: 金属(鉄)回収
 U: 非鉄金属回収
 V: 濃縮
 W: 油化
 X: 知度調整・混合
 Y: 分別・選別
 Z: その他

⑪資源化用途コード表

10: 鉄鋼原料
 20: 非鉄金属等原料
 30: 燃料
 31: 木炭
 41: 飼料
 42: 肥料・堆肥
 50: 土木・建設資材
 51: 再生木材・合板
 60: ハルブ・紙原料

70: ガラス原料
 80: フラスアップ原料
 90: 再生タフ
 91: 再生シート原料
 92: 中和剤
 93: 高炉還元剤
 98: その他

10~93に該当するものがない場合、⑩の中から具体的な用途を直接記入して下さい。

産業廃棄物処理実績調査票（その1）

形式3

調査票番号

事業所名				金沢市から許可を受けている事業内容に○を付けてください。 事業の内容 1. 収集運搬 2. 中間処理 3. 最終処分 内容 平成30年度の処理実績について○を付けてください(金沢市内の施設) 1. 実績あり 2. 実績なし		
所在地						
施設所在地						
代表者氏名	記入者 <small>ふりがな</small> (部署、氏名)					
記入年月日	平成	年	月		日	
				電話番号	-	-

1. 本調査の対象期間は平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の1年間です。
2. 貴事業所が金沢市内に保有する施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物についてご記入ください。
3. 処分を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。
4. 調査の対象期間中に産業廃棄物を何も受託しなかった場合は、上記の「事業所の概要」「事業の内容」を記入して送して下さい。
5. 調査票の電子データは、（一財）日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。
<https://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>
6. 石川県及び金沢市の両方から許可を受けている事業所につきましては、金沢市内の施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の実績についてのみご記入ください。
7. 電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。
 E-mail : hik-r@jesc.or.jp

○廃棄物の量は、トンで記入してください。容量（m³やリットル）で把握しているときは、下記の参考表又は実測値等によりトンに換算してください。

<参考>

廃棄物の種類	換算比重 (t/m ³)	廃棄物の種類	換算比重 (t/m ³)
燃え殻	1.14	木くず	0.55
汚泥	1.10	繊維くず	0.12
廃油	0.90	ゴムくず	0.52
廃酸	1.25	金属くず	1.13
廃アルカリ	1.13	紙くず	1.93
廃プラスチック類	0.35	がれき類	1.48
紙くず	0.30	ばいじん	1.26

感染性廃棄物の専用容器1リットル当たり	0.0003
---------------------	--------

金沢市:産業廃棄物処分業

産業廃棄物処理実績調査票（その2）

形式3

○下記記入例を参考に、平成30年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、都道府県ごと・廃棄物の種類ごとの処分状況を記入してください。

【記入例】

	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
1	金沢市	汚泥	脱水	750
2	県内(金沢市以外)	がれき類	破碎	2520
3	福井県	廃プラスチック類	埋立	223
4	富山県	引火性廃油(特管)	焼却	136

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。

※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

【記入欄】

	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

【記入欄】 記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

	排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。

※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

産業廃棄物処理実績調査票（その3）

形式3

○下記記入例を参考に、平成30年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、処理施設の種類ごとの処分状況を記入してください。

【記入例】

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1 破砕施設	がれき類	3 5 2 2		3 5 1 7 5	再生合材として商品化(自社) 金沢市	埋立	5
2 焼却施設	廃プラスチック	4 2 4	燃え殻	3 8	富山県	埋立	3 0
	木くず	2 3 1					
3 埋立処分場	がれき類	1 8 3	埋立処分(自社)				
	廃プラスチック	3 1 6					
4 熔融施設	シュレッダーダスト	5 2 0	スラグ	3 6	土木資材として商品化(自社)		
	汚泥	2 1 7					
	廃プラスチック	8 8					
5 脱水施設	汚泥	1 2 5 0	汚泥	7 2 2	福井県	固化処理	7 2 2

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。
 ※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

【記入欄】

記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1							
2							
3							
4							
5							

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。
 ※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

<調査票の記入要領・記入例>

調査対象期間

- この調査の調査期間は、平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物等の発生と処理・処分の状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

調査対象とする事業所と廃棄物

- この調査では、廃棄物が発生した事業所及び発生した廃棄物等だけが記入の対象となります。
- 廃棄物がどのように分類されているかを表すために、裏面に「廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にして下さい。

発生量について

- 発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」、「焼却」等の処理を行う前の「名称」と「数量」を答え下さい。
 - 自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは焼却前のものです。（記入例Dを参考にして下さい）
 - 木くず、紙くず、プラスチック等名焼却している場合は「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却する前の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の量の欄が「⑤中間処理量」となります。
- 自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは脱水前のものです。（記入例Eを参考にして下さい）
- 汚泥の発生量、脱水、乾燥等の中間処理を行う間の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。

$$\text{＜式＞} : (\text{脱水前の汚泥発生量}) \div (\text{脱水後の汚泥量}) \times (100\% - \text{脱水後の含水率}) \div (100\% - \text{脱水前の含水率})$$
- ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量として答え下さい。
 - 尿液、尿リカカリを公排水（河川、公共下水道等）へ放流するために中和処理した場合。 → 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。
 - 含油廃水を油水分離した場合は、 → 油水分離後の「廃油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつ）発生量とします。

調査票(その2)の記入例

太子の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

区分	① 廃棄物の名称	② 分類番号	③ 年間発生量		④ 方法番号 1次:2次:3次 処理:処理:処理	⑤ 中間処理量 単位	⑥ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑦ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑧ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑨ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑩ 高純化用途					
			百	十								千	百	十	千	百
記入例:A	1 鉄板くず	1 2 1 1 0	1	2	1	0	kg	1	2	1	0	1	2	1	0	10
記入例:B	2 機油	0 3 1 1	1	0	8	0	kg	1	0	8	0	1	0	2	0	30
記入例:C	3 プラスチック製品くず	0 6 1 0	0	6	1	0	kg	0	6	1	0	0	0	0	0	0
記入例:D	4 木くず	0 8 0 1	0	8	0	1	kg	0	8	0	1	0	0	0	0	0
記入例:E	5 排水処理汚泥	0 2 2 1	0	2	2	1	kg	0	2	2	1	0	0	0	0	0
記入例:F	6 特定有害汚泥	0 2 2 9	0	2	2	9	kg	0	2	2	9	0	0	0	0	0
欄	7															

記入例:A

- ・鉄板の加工の際に鉄板くずが年間6t発生した。
- ・これは、白山市にある株式会社「〇〇」が、相手先で鉄板材料として利用している。

記入例:B

- ・月平均で一斗缶5本ぐらいの機油が発生した。機油換算すると年間に1,080kgである。
- ・これは、白山市にある株式会社「〇〇」が、相手先で機油を有料として再利用している。

記入例:C

- ・プラスチック製品くずが年間750kg発生した。
- ・これは、志賀町にある株式会社「〇〇」が、相手先でプラスチック製品を委託して焼却した。
- ・委託先では、焼却処理し、埋立処分している。

記入例:D

- ・木くずが年間10t発生した。
- ・自社の焼却炉で全て焼却した。
- ・焼却灰は、500kg程度で自社の処分場（輪島市）で埋立処分した。

記入例:E

- ・排水処理汚泥が発生した。自社の施設で脱水を行い、脱水前の量は計量していないので正確ではないが、脱水前の含水率が97%であるため計算すると、50t程度となる。
- ・処理後の汚泥は、△△㈱に運搬を委託し、岐阜県高山市に処分場を保有する〇〇㈱で直接埋立処分した。
- ・計算式 $10 \text{ t} \times (100 - 85) \div (100 - 97) = 50 \text{ t}$

記入例:F

- ・特定有害汚泥が年間10t発生し、自社での中間処理は行わず、金沢市に処理施設を保有する△△産業に収集・運搬及び中間処理を委託した。
- ・業者では、中和及び無害化処理した後、埋立処分している。

- 記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有価あるいは無償で引渡している副産物です。
- 同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問⑩の欄から行を分けて記入して下さい。
- 処理業者へ処理・処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認しううえで記入して下さい。

④ 中間処理方法コード表	⑤ 処理・処分方法コード表	⑥ 処理・処分方法コード表	⑦ 処理・処分方法コード表	⑧ 処理・処分方法コード表	⑨ 委託中間処理方法コード表	⑩ 高純化用途コード表
A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	A: 焼却 B: 圧縮 C: 圧入 D: 機油 E: 油水分離 F: 中和 G: 分別 H: 分別 I: 圧縮 J: 圧入 K: 機油 L: 機油 M: 機油 N: 機油 O: 機油 P: 機油 Q: 機油 R: オートフープ S: 機油 T: 機油 U: 機油 V: 機油 W: 機油 X: 機油 Y: 機油 Z: その他	10: 鉄屑類 20: 非鉄金属等原料 30: 燃料 40: 紙類 41: 紙類 42: 紙類 43: 土壌改良材 50: 土質・建設資材 51: 再生木材・資材 60: 繊維類 70: カラック原料 80: プラスチック原料 81: 再生タイヤ 90: セメント・原料 91: 再生油・再生油 92: 再生油 93: 再生油 98: その他

廃棄物を委託している場合で、委託後の具体的な処理・処分方法を把握していない場合は、委託先へ確認して記入して下さい。また、不特定の回収業者等で、住所などの詳細が不明な場合は、わかる範囲で記入して下さい。

⑧ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑨ 処理・処分方法 再利用率:再利用率:再利用率	⑩ 高純化用途
W 1 〇 〇 〇	W 1 〇 〇 〇	10
U 1 X X 〇 〇 〇	U 1 X X 〇 〇 〇	30
U 1 〇 〇 〇	U 1 〇 〇 〇	10
S 1 〇 〇 〇	S 1 〇 〇 〇	10
U 1 〇 〇 〇	U 1 〇 〇 〇	10

※重量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0 (ゼロ)」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

太子の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

重量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0 (ゼロ)」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

太子の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

重量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0 (ゼロ)」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

太子の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

重量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0 (ゼロ)」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

本紙の裏面の「廃棄物分類表」を参照して下さい。

太子の部分が、記入事例箇所を示しています。記入例を参考に調査票(その2)を記入して下さい。

重量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0 (ゼロ)」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

廃棄物等分類表(その1)

1. 産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を除く)

種類	分類番号	具体例
汚泥(泥状のもの)	有機性汚泥	0211 製紙汚泥、活性汚泥(余剰汚泥)、ピルビット汚泥(し尿を含むものは除く)、染色廃水処理汚泥、クリニウム汚泥(水洗を主とする場合)、イースト菌培養残渣、その他泥状を呈する有機性汚泥
	下水汚泥	0212 下汚泥
無機性汚泥	0221	めっき汚泥、金属表面処理汚泥、研削汚泥、砂利洗浄汚泥、セメント工廃水処理汚泥、有機廃水処理汚泥、水酸化アルミ汚泥、イオン交換樹脂再生廃水処理汚泥、金属さび粉体、廃シヨットプラスト(さび処理したものに限る)、廃サンドブラスト(塗料かすを含むものに限る)、脱硝石こう、赤泥、ガラス研磨汚泥、金属研磨汚泥、潤滑油濁汚泥、洗車汚泥、廃白土、油水分離後の汚泥、廃顔料、その他泥状を呈する無機性汚泥
	建設汚泥	0222 建設高含水率汚泥、ペントアイト汚泥
廃油	上水汚泥	0223 上水汚泥
	一般廃油	0311 エンジンオイル、機械油、 그리스、切削油、絶縁油、ワシ油、作動油、重油、原油、潤滑油、燃料
廃油	鉱物性油	0312 魚油、鮫油、ハット、ラード、天ぷら油、サラダ油、アマニ油、桐油、ゴマ油、なたね油、やし油、大豆油、とうもろこし油
	動物性油	0320 アルコール類、ケトン、洗滌油
廃油	樹脂	0330 アスファルト、タールヒッチャク、ハラフィンろう、固形石けん、固形脂肪油、クレヨ
	油付着物	0340 タンクスラッジ、オイルスラッジ、オイルトラップ汚泥、油性スカム
無機性の酸性廃液	0401	油のしみだりエス、油紙くず、廃吸油材、廃シール材、クレオソート廃油、アンダーコートがす、磨塗料(液状)、インクがす、廃ワニス
	0402	塩酸、硝酸、フッ酸、クロム酸、リン酸、フッ化水素酸、過塩素酸、スルファアミン酸、ケイフッ酸、酸性洗浄液、エッチング廃液、染色酸性廃液(漂白剤せき工程、染白工程)、クロメート廃液、硫酸ニッチ
有機性の酸性廃液	0403	写真定着液
	0404	千酸、酢酸、シュウ酸、クエン酸、アルコール発酵液、アミノ酸発酵液
アルカリ性廃液	0501	アルカリ性洗浄液、液洗び用液、アルカリ、石灰液、廃尿汁、アルカリ性メッキ液、ドロマイト液、漂白剤水(精糖工程、シルク加工)、黒液(チップ製糖液)、脱脂液(金属表面処理)、硫化ソーダ液、廃ウラン液(L.L.C)
	0502	写真現像液
廃プラスチック	0610	【熱可塑性】ポリエチレン樹脂、ポリスチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂 【熱硬化性】フェニール樹脂(ペークライト)、ウリア樹脂、エポキシ樹脂、メラミン樹脂、ウレタン樹脂 【合成繊維】アクリル繊維、ポリエステル繊維、アクリル繊維、混紡繊維、化繊ロープ 【その他】プラスチック製品くず、プラスチック容器、発泡スチロール、ビニールシート、フィルム、プラスチックタイル、セルロイド、繊維強化プラスチック
	0615	【その他】プラスチック製品くず、プラスチック容器、発泡スチロール、ビニールシート、フィルム、プラスチックタイル、セルロイド、繊維強化プラスチック
紙	0625	クレープ、遺棄かま(形状) 培養液、合成ゴム、歯、炭、ビラ
	0626	石油などの化学資源から得た生物資源(バイオマス) から作られたプラスチック
木	0701	大型車用廃タイヤ
	0801	普通車・軽自動車用廃タイヤ
繊維	0802	ハルブ・紙・紙加工品、製本業、印刷業、製本業、製本業等から排出される紙くず
	0900	木くず、おがくず、かんばくず、バーン類、竹、ベニヤ、ベニヤボード類
動物性残さ	1001	ハレット、ハレットへの貨物の荷付けのために使用したこん包用の木材
	1002	【注】合成繊維は「廃プラスチック類」に分類される。 魚・獣の骨、魚・獣の皮、肉臓など、あから、反草くず、ポイルかす、缶詰め・瓶詰め不良品、乳製品精製残渣、卵から、貝殻、羽毛
動物系固形不要物	4000	ソーサかす、醬油かす、こうじかす、酒かす、ビールかす等の発酵・醸造かす、あめかす、餅かす、でんぷんかす、豆腐かす、あんかす、茶かす、米、麦粉、大豆かす、不良豆、菓物の皮、種子、野菜くず、菓草かす、油かす、パンくず、原料くず
	1100	と畜場から生ずる獣畜に際する固形不要物、食鳥処理場から生ずる食鳥に際する固形不要物

廃棄物等分類表(その2)

種類	分類番号	具体例
金属くず	1210	鉄くず、スクラップ(主体が鉄製の場合)、プリキくず、タンクくず、空き缶(鉄製のもの)
	1220	銅線、銅くず、アルミニウム、アルミ缶
ガラスくず	1310	白熱電球、蛍光灯管、びん類、グラスウール、ガラス食器、光学レンズ、クリスタルガラス、理化用ガラス器具、薬品ビン
	1320	セラミックスくず、レンガ、かわら、陶器
窯業	1330	石膏ボードくず
	1401	動物糞、サントフラスト粉砕
窯業	1402	高炉水さき、高炉の灰、平炉の灰、転炉の灰、電炉の灰、窯灰、窯灰の灰、窯灰の灰、窯灰の灰
	1403	不良鉱石、ボタ、粉炭かす、鉱石、炭石くず
窯業	1510	コンクリート破片、コンクリートブロック破片
	1520	アスファルトコンクリートの破片
窯業	1530	鉄道用線路の砂利、骨材、石材、レンガ、スレート、タイル、断熱材
	1600	家畜のふん尿、牛のふん尿、豚のふん尿、にわとりのふん尿、馬のふん尿
窯業	1700	家畜の死体、牛の死体、豚の死体、にわとりの死体、馬の死体
	1800	電気集じん器捕集ダスト、煙道・煙突に付着性集じんダスト
燃え殻	0101	【注】可燃ごみを自分で焼却処理した場合、「燃え殻」ではなく、「焼却するもの」でなく、「木くず」等を廃棄物の種類として記入してください。
	0102	焼却残渣、廃カーボン
混合物	2100	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類のみを含む混合物で分別ができない廃棄物
	2200	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類のみを含む混合物で分別ができない廃棄物
廃自動車	3000	廃自動車、廃二輪車
	3100	プリンタ・記録機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、パソコン、電話機、自動販売機、蛍光灯など
廃電池類	3500	鉛蓄電池(バッテリー)、乾電池
	3600	2つ以上の異なる素材が一体的に組み合わされている製品の廃棄物
複合材料	2300	廃自動車破砕物、廃電気機器異物
	2400	工作物の断線、改質又は除去に付して生じた産業廃棄物であって、石部をその重量の0.1%を超えて含むもの、ビニール板タイル(廃プラスチック類)、スレート板、サイディング、石膏セメント板(がれき類)など
水銀含有物	3700	水銀を使用した製品が産業廃棄物となったもの(印刷ができない一部の製品を除く)
	3800	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉛さび、廃酸、廃アルカリ、水銀を一定以上含むもの

2. 特別管理産業廃棄物

種類	分類番号	具体例
引火性廃油	0318	揮発油類(燃えやすい廃油、ガソリン、灯油、軽油、シンナー、トルエン、キシレン、エーテルなど)
	0408	水素イオン濃度指数(pH) 2.0以下の廃液
腐食性廃酸	0508	水素イオン濃度指数(pH) 12.5以上の廃アルカリ
	2018	血液、血清、血液、体液(精液を含む)、血液製剤、血液等が付着した綿織物(注射針、メス、顕微鏡、シャーシ、ガラスくず等)、血液等が付着した毛織物、手袋用手袋等、病原微生物に感染した試験・検査等に用いられたもの(試験管、シャーシ等)、汚染物が付着した廃プラスチック類等
感染性廃棄物	0109	特定有害物質を含む焼却灰
	0219	特定有害物質を含む汚泥
特別管理産業廃棄物	0229	特定有害物質を含む汚泥
	0319	特定有害物質を含む廃油、トリクロロエチレン、トリクロロエチレンを含む廃油等
特別管理産業廃棄物	0409	特定有害物質を含む酸性廃液
	0509	特定有害物質を含むアルカリ性廃液
特別管理産業廃棄物	1538	吹き付け石棉(アスベスト)、石棉含有廃木材、大気汚染防止法の特定期間じん発生施設を有する事業場の集じん装置で集められた飛散性の石棉など
	1409	特定有害物質を含むばいじん
特別管理産業廃棄物	1809	特定有害物質を含むばいじん
	7419	廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物
特別管理産業廃棄物	7449	廃水銀等(処分するために処理したものを含む)

※爆発性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は特別管理産業廃棄物として分類されます。

廃棄物等分類表

産業廃棄物

種 類	分類番号	具 体 例
汚泥 (泥状のもの)	0211	排水処理汚泥、ビルビット汚泥 (し尿を含むものは除く)
	0222	建設高含水率汚泥、ベントナイト汚泥、通気側溝汚泥<建設残土は除く>
汚 油	0311	重機等の潤滑油、エンジンオイル、機油、クリス、切削油、絶縁油
	0320	アルコール類、ケトン、洗剤油
油	0330	アスファルト、タービッチ類
	0340	タンクスラッジ、オイルスラッジ、オイルラップ汚泥、油性スカム
油 付 着 物 等	0350	油の滲みだりエス、油紙くず、廃吸油材、廃シール材、クレオソート廃油、アンダーコートかす、廃塗料 (液状)、インクかす、廃ワニス
	0401	廃液で毒性を呈するもの
廃 酸	0601	廃液でアルカリ性を呈するもの
廃アルカリ	0610	【熱可塑性】ポリエチレン樹脂、ポリスチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂 【熱硬化性】フェニール樹脂 (バークライト)、ユリア樹脂、エポキシ樹脂、メラニン樹脂、ウレタン樹脂 【合成繊維】ナイロン繊維、ポリエステル繊維、アクリル繊維、混紡繊維、化繊ロープ、化学繊維 【その他】プラスチック製品くず、プラスチック容器、発泡スチロール、ビニールシート、フィルム、プラスチック袋、セルロイド、繊維強化プラスチック (FRP)、塗料かす (固形)、接着剤かす、合成ゴムくず、塩ビ管
紙	0620	廃タイヤ
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物 (非 飛 散 性)	0630	工作物の削棄、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石棉をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
紙	0701	建材の包装紙、建設現場から排出される紙くず
木	0801	水くず、おがくず、かんなくず、バーナ類、竹、パニヤ、ヘニヤボード類、伐採木、伐採材、伐根材
繊 維	0802	ハレット、ハレットへの貨物の積付けのために使用したこん包用の木材
ゴ ム く ず (天 然 ゴ ム)	0900	羊毛、綿、絹、麻等の天然繊維、レーヨン、アセテート繊維繊維 (天然繊維が主体のもの)
金 属 く ず	1100	天然ゴムくず
	1210	鉄くず、スクラップ (主体が鉄製の場合)、プリキくず、トタンくず、空き缶 (鉄製のもの)
混 合 金 属 く ず	1220	銅線、銅くず、アルミくず、アルミ缶
	1230	自社にて分別を行わなかったものや分別不可能なもの
ガラスくず、コ ンクリートくず 及び陶磁器くず	1310	白熱電球、窓ガラス、びん類、グラスウール
	1320	かわら、土管、陶管、タイル
石綿含有産業廃棄物 (非飛散性)	1330	石膏ボードくず
	1350	工作物の削棄、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石棉をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
がれき類 (工作物の削 棄、改築又は除 去に伴うもの)	1510	コンクリート破片、コンクリートブロック破片
	1520	アスファルトコンクリートの破片
混 合 物	1530	鉄道用線路の砂利、骨材、石材、れんが、スレート、タイル、断熱材
	1540	工作物の削棄、改築又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石棉をその重量の0.1%を超えて含有するもの。
混 合 廃 棄 物	2100	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類のみの含む混合物で分別ができない廃棄物
	2200	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類以外の廃棄物を含む混合物で分別ができない廃棄物
廃 複 合 品 材	3000	廃自動車、廃二輪車
	3100	プリント配線板、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、パソコン、電話機、自動販売機、蛍光灯など
水銀使用物品産業廃棄物	3500	鉛蓄電池 (バッテリー)、乾電池
	3600	2つ以上の異なる素材が一体的に組み合わされている製品の廃棄物
水銀含有はじん等	3700	水銀を使用した製品が産業廃棄物となったもの (判別できない一部の製品を除く)。
	3800	ばいじん、燃え殻、汚泥、鉱さい、廃酸、廃アルカリ、水銀を一定以上含有するもの

廃棄物等分類表

特別管理産業廃棄物

※燃発性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は特別管理産業廃棄物として分類されます。

種 類	分類番号	具 体 例
引火性廃油	0318	揮発油類 (例えばやさい油、ガソリン、灯油、軽油、シンナー、トルエン、キシレン、エーテルなど)
腐食性廃酸	0408	水素イオン濃度指数 (pH) が2.0以下の廃液
腐食性廃アルカリ	0508	水素イオン濃度指数 (pH) が12.5以上の廃液
特定有害廃棄物汚泥	0229	特定有害物質を含む汚泥
特定有害廃棄物廃油	0319	特定有害物質を含む廃油
特定有害廃棄物廃酸	0409	特定有害物質を含む酸性廃液
特定有害廃棄物廃アルカリ	0509	特定有害物質を含むアルカリ性廃液
特定有害廃棄物廃石棉等	1538	吹き付け石棉 (アスベスト)、石棉含有保温材
廃PCB	7419	廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物
廃水銀等	7449	廃水銀等 (処分するために処理したものを含む)